

Data Projector

簡易説明書 _____ JP

Quick Reference Manual _ GB

Guide de référence rapide _ FR

Manual de referencia rápida _ ES

Kurzreferenz _____ DE

Guida rapida all'uso _____ IT

快速参考手册 _____ CS

Краткое справочное руководство _ RU

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。

<http://www.sony.jp/professional/support/>

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

出版日期：2018 年 8 月

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation Printed in China

VPL-EW578/EW575/EW455/EW435
VPL-EX575/EX570/EX455/EX450/EX435/EX430

お買い上げいただきありがとうございます。


警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお
読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。


このマニュアルについて

本書は、本機で映像を映すまでの簡単な説明と、本機を取り扱う際に事故を防ぐための重要な注意事項を記載しています。

「インジケータの見かた」、「エアーフィルターを掃除する」、「ランプを交換する」は必要に応じてご覧ください。

操作方法について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。

Step 1

準備する 13 ページ

Step 2

接続する 16 ページ

Step 3

投写する 18 ページ

インジケータの見かた 23 ページ

ランプを交換する 25 ページ

エアーフィルターを掃除する 27 ページ

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検（有料）を、ソニーの修理窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたりキャビネットを破損したときは



- ❶ 電源を切る。
- ❷ 電源コードや接続コードを抜く。
- ❸ ソニーの修理窓口に連絡する。

警告表示の意味

この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



手を挟まれないよう注意

行為を禁止する記号



接触禁止



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



アース線を接続せよ

JP



下記の注意を守らないと、**火災**や**感電**により**死亡**や**大けが**につながる可能性があります。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込みだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口にご相談ください。

付属の電源コード、接続ケーブルを使う



注意

付属の電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。

容量の低い電源延長コードを使用しない



禁止

容量の低い延長コードを使うと、ショートしたり火災や感電の原因となることがあります。

安全アースを接続する



アース線を接続せよ

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

電源プラグおよびコネクターは突きあたるまで差し込む



指示

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、**幼児が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管する**



注意

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。

お手入れの際は電源を切って電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

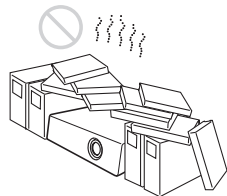
排気口、吸気口をふさがない



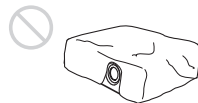
禁止

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。充分に通気ができるように以下の項目をお守りください。

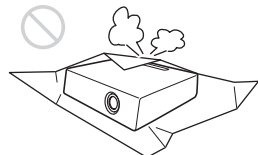
- 周辺の壁や物から離して設置してください（10 ページ）。



- 吸排気口をふさぐような覆いやカバーをしない。



- 出荷時に包装されているシート、柔らかい布地、書類、毛足の長いじゅうたん、小さい紙などの上に設置しない。吸い上げられて、吸気口がふさがれます。

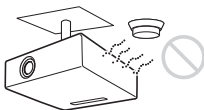


熱感知器や煙感知器のそばに設置しない



禁止

熱感知器や煙感知器のそばに設置すると、排気の熱などにより、感知器が誤動作するなど、思わぬ事故の原因となることがあります。



床置き、または天吊り金具を使った天吊り以外の設置をしない



禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となることがあります。

指定された交換部品を使用する



指示

指定以外の部品を使用すると、火災や感電および故障や事故の原因となります。ランプ、電池、フィルターは指定されたものを使用してください。

内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーの修理窓口にご連絡ください。

ランプ交換はランプが十分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから1時間以上たって、十分にランプが冷えてから行ってください。

ランプ収納部に金属類や燃えやすい異物を入れない



火災



感電

ランプを取りはずした後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

内部を開けない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの修理窓口にご相談ください。

レンズをのぞかない



禁止

投写中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用する（USB ワイヤレス LAN モジュール（別売）使用時）



禁止

電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しない（USB ワイヤレス LAN モジュール（別売）使用時）



禁止

ワイヤレス機能の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

製品の上にものを載せない



禁止

製品の上にものを載せると、故障や事故の原因となります。特に、水が入ったものをおくと内部に水が入り、火災や感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に
損害を与えることがあります

不安定な場所に設置しない



禁止

ぐらついた台の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

水のある場所に置かない



水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない



禁止

火災や感電の原因となることがあります。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない



禁止

火災の原因となることがあります。

本機を立てて置かない



禁止

保管や、一時的に立てておくと倒れて思わぬ事故の原因になり危険です。

設置の際、本機と設置部分での指挟みに注意する



手を挟まれないよう注意

設置する際、本機と設置部分で指を挟まないように慎重に取り扱ってください。

前脚部（調整可）調整時に指を挟まない



手を挟まれないよう注意

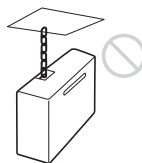
前脚部の調整は慎重に行ってください。前脚部に指を挟み、けがの原因となることがあります。

盗難防止用バーを運搬や設置目的で使用しない



禁止

盗難防止用バーを使って持ち上げたり、吊下げなどの設置に使用したりすると、落下してけがや故障の原因となることがあります。



電源コード、接続ケーブルに足をひっかけない



注意

電源コードや接続ケーブルに足をひっかけると、プロジェクターが倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となります。

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因となります。

定期的に内部の掃除を依頼する



注意

長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。5年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください(有料)。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

運搬・移動は慎重に行う



注意

- 床置きのプロジェクターを移動させるとき、本体と設置面との間に指を挟まないようにご注意ください。
- キャビネットのカバーを開けたまま、電源を切らずに移動させないでください。感電の原因となることがあります。

エアフィルターカバーをつかんで持たない



禁止

本機をエアフィルターカバー部分をつかんで持ち上げると、不意にエアフィルターカバーが外れて本機が落下し、けがや故障の原因となることがあります。

本機を運搬するときは落下に注意する



注意

本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、ケガの原因となります。

前脚部（調整可）を運搬や吊り下げ目的で使用しない



禁止

前脚部を運搬用の取っ手代わりに使用したり、吊り下げなどの設置に使用したりすると、本機が落下してけがや故障の原因となることがあります。

定期的にエアフィルターを掃除する



注意

掃除を怠るとフィルターにごみがたまり、内部に熱がこもって火災の原因となることがあります。

排気口付近に手や物を近づけない



高温

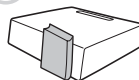
排気口付近に手を近づけたり、変形しやすいものを置くとやけどや変形の原因になります。

投写中にレンズのすぐ前で光を遮らない



禁止

遮光した物に熱による変形などの影響を与えることがあります。投写を一時的に中断するときには、リモコンを使ってビクチャーミューティング機能をお使いください。



キャビネットのカバー類はしっかり固定する



指示

天吊りの場合、カバー類が固定されていないと落下して、けがの原因となることがあります。

排気口をのぞかない



禁止

光が目に入り、悪影響を与えることがあります。万が一ランプが破裂した場合、ガラス片が飛散する可能性があり、けがの原因となることがあります。

ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する



注意

ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内にガラス片が飛散している可能性があります。ソニーの相談窓口へランプの交換と内部の点検を依頼してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。

ランプを傾けて持たない



禁止

ランプを傾けて持つと、ランプの破損時にランプの破片が飛び、けがの原因となることがありますので、水平に持つてください。

使用済みランプを廃棄する場合



注意

本機のランプの中には水銀が含まれています。
ソニーにてランプの回収をご希望の場合は、業務用商品相談窓口までご相談ください。
なお、お客様ご自身でランプを廃棄される際は、地域の産業廃棄物の廃棄ルールに従ってください。

運搬するときは USB 機器（USB メモリーなど）をはずして移動する



指示

本機を運搬するときは必ず USB 機器 (USB メモリーなど) を取りはずして移動してください。取り付けたままで移動すると、USB 機器や本機に損害を与える原因となることがあります。

梱包用のレンズ保護キャップを付けたまま投写しない



禁止

投写する前に必ず梱包用のレンズ保護キャップをはずしてください。梱包用のレンズ保護キャップを付けたまま投写すると、熱によりキャップが溶け出す場合があります。

エアフィルターをはずしたまま使用しない



禁止

内部にゴミがたまり、故障の原因となります。

本製品を使用中に他の機器の電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能を使用しない（USB ワイヤレス LAN モジュール（別売）使用時）



禁止

ワイヤレス機能の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

天吊り状態でランプまたはフィルターを取りはずす際は、周りに人がいないことを確認してから取りはずす



注意

天吊りのままランプまたはフィルターを取りはずす際は、落下に注意しないとかわぬ事故の原因となります。

特約店様へ



警告

天井への取り付けには細心の注意を要する



注意

- 天井への取り付け強度が不十分だと、落下により死亡や大けがにつながる場合があります。必ずソニー製または推奨の取付金具を使用してください。
- 取り付けを安全に行うために、本書および取付金具説明書の注意事項をお読みください。
- 取り付けは、取付金具説明書の手順に従い確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。

調整用工具を内部に入れない



禁止

調整中などに、工具を誤って内部に落とすと火災や感電の原因となることがあります。万一、落とした場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。



注意

低い天井に天吊りしない



指示

頭などをぶつけてけがをすることがあります。

天吊りを行う際は必ず天井の強度を確認する



指示

天井の強度を確認しないまま設置すると落下による事故の原因となります。

天吊りする場合の安全上のご注意



天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない



天井への取付は、必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

落下防止をする



天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、必ずお買い上げ店もしくは専門の設置業者へご相談ください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機のリモートコマンダーで使用可能な（コイン型）リチウム電池についての注意事項を記載しています。



- 乳幼児の手の届かないところに置く。
- 電池は充電しない。
- 火の中に入れたり、加熱・分解・改造をしない。
- 電池の（+）と（-）を正しく入れる。
- 電池の液が目に入ったときは、失明の原因となるので、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療を受ける。
- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談する。
- ショートの原因となるので、金属製のネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。
- 電池に液もれや異臭があるときは、すぐに火気から遠ざける。
- 電池に直接はんだ付けをしない。
- 電池を保管する場合および破棄する場合は、テープなどで端子（金属部分）を絶縁する。
- 皮膚に障害を起こすおそれがあるので、テープなどで貼り付けない。

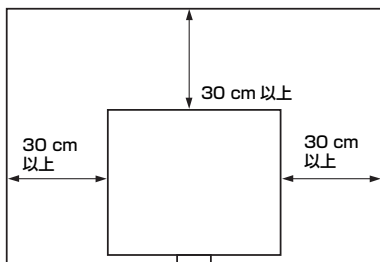


- 電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしない。
- 直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温・多湿の場所で使用、放置、保管しない。
- 電池を水で濡らさない。
- ショートさせないように機器に取り付ける。

使用上のご注意

設置について

- 図のように、周辺の壁や物から離して設置してください。



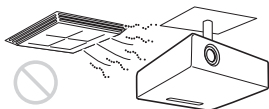
- 左右に 15 度以上傾けて使用しないでください。



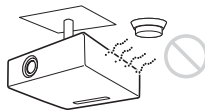
- 床置きおよび天吊り以外の設置でお使いになると、色むらやランプ寿命の劣化などの問題が起ることがありますので避けてください。
- 温度や湿度が非常に高い場所や温度が著しく低い場所での使用は避けてください。



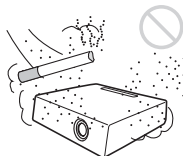
- 空調の冷暖気が直接当たる場所での使用は避けてください。結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。



- 熱感知器や煙感知器のそばでの使用は避けてください。感知器が誤動作する原因となることがあります。



- ほこりの多い場所、タバコなどの煙が入る場所での使用は避けてください。この様な場所で使用するとエアフィルターがつまりやすくなったり、故障や破損の原因となったりします。



- 海拔 1500m 以上でのご使用に際しては、設置設定メニューの高地モードを「入」にしてください。誤った設定のままで使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。
- 設置する角度に応じて設置設定メニューの設定角度を正しく設定してください。誤った設定のままで使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

レンズ、外装のお手入れ

- 必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- レンズを素手で触らないでください。
- レンズ面のお手入れのしかた：
メガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水を少し含ませて拭きとってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤入洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- 外装のお手入れのしかた：
柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で拭きしてください。アルコールやベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

部屋の照明について

美しく見やすい画像にするために、直射日光や室内灯などで直接スクリーンを照らさないでください。

本機の発熱について

使用中、使用直後にキャビネットの温度が上がる場合がありますが、故障ではありません。

スクリーンについて

平坦なスクリーンを使ってください。

ファンの音について

プロジェクターの内部には温度上昇を防ぐためにファンが取り付けられており、電源を入れると多少の音が生じます。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。しかし、異常音が発生した場合にはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

ランプについて

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、次のような特性があります。

- ・使用時間の経過によってランプの明るさが低下します。
 - ・衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をとまなげ破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがあります。
 - ・個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがあります。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがあります。
 - ・交換時期を越えると、破裂の可能性が高くなります。
- ランプ交換のメッセージが表示されたときには、ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しいランプと交換してください。

持ち運びについて

本機は精密機器です。本機を持ち運びするときは、衝撃を与えたり、落としたりしないでください。破損の原因となります。

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られています。黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えなかったりすることがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台の液晶プロジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種を組み合わせてあってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。

結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こすことがあります。結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約2時間放置した後でお使いください。

セキュリティに関するご注意

- ・通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- ・使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることを確認の上ご使用ください。
- ・利用者が気付かないうちに、電波が届くところから意図せぬ第三者に通信内容を盗み見られしてしまうおそれがあります。無線LAN通信を利用する際は、通信内容を保護するために、適切なセキュリティ対策をしてください。
- ・セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、ブラウザでコントロール画面にアクセスし、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。
- ・設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。

- ・お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- ・本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。

必ず指定の電池に交換してください。

使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

電池の使用について

リモコン (RM-PJ8) には、リチウム電池 CR2025 が 1 個必要です。破裂の原因となりますので、リチウム電池 CR2025 以外は使わないでください。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

注意

ネットワークコネクターの接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。

他の機器には使用できません。

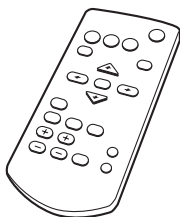
天井への設置については、ソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

付属品を確認める

リモコン (RM-PJ8) (1)

リチウム電池 CR2025 (1)

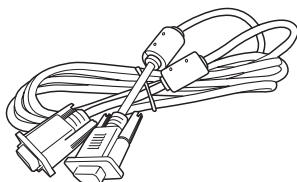
リモコンに装着されています。使用する前に透明のフィルムを引き抜いてください。



電源コード (1)

ミニ D-sub 15 ピンケーブル (1.8 m)

(1) (1-970-584-11/Sony)



簡易説明書 (本書) (1)

保証書 (1)

取扱説明書 (CD-ROM) (1)

Projector Station for Network Presentation アプリケーション (CD-ROM) (1)

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピュータで、取扱説明書を閲覧できます。

Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

1 CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。

2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

◆CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

Projector Station for Network Presentation をインストールする

1 起動中のアプリケーションを全て終了する。

2 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入する。

3 CD-ROM を開き、使用している OS に対応した、実行可能なファイルを実行する。

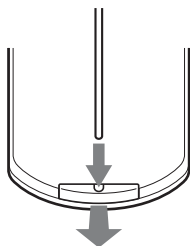
Windows の時：ユーザーアカウント制御が表示される場合には、「許可」あるいは「はい」をクリックしてください。

4 ウィザードの指示に従ってアプリケーションソフトウェアをインストールする。

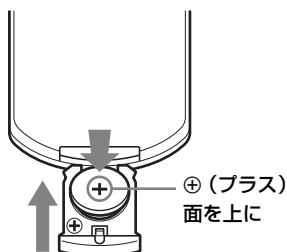
リモコンに電池を入れる

1 リチウム電池入れを引き出す。

図のように細い棒を差し込みながら、電池カバーを手前に引いてください。



2 リチウム電池をはめ込む。



3 リチウム電池入れを差し込む。

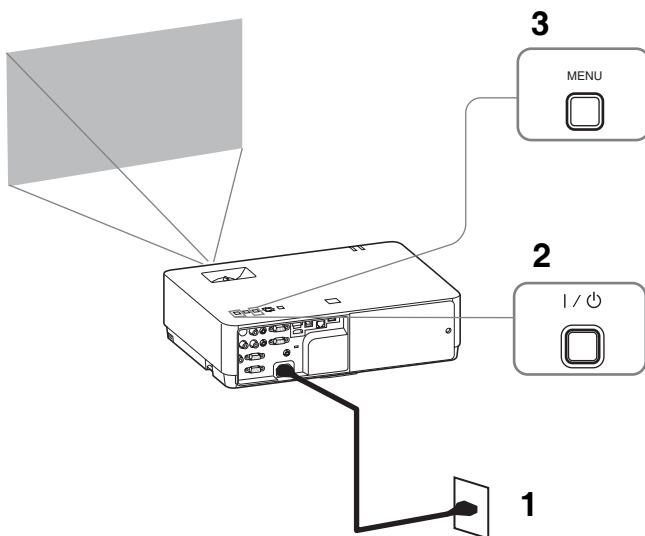


警告

電池については、「電池についての安全上のご注意」をよくお読みください。

メニューの表示言語を切り替える

お買い上げ時は、メニュー画面やメッセージの表示言語が英語に設定されています。以下の手順で変更してください。



1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 I/ON ボタンを押して、電源を入れる。

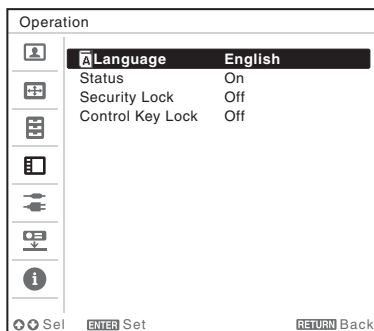
3 MENU ボタンを押して、メニュー画面を表示する。

見えにくい場合は、画面のフォーカス、サイズ、位置を調整してください（20 ページ）。

4 表示言語を切り替える。

① ↑ または ↓ を押して、Operation (操作設定) を選び、ENTER ボタンを押す。

② ↑ または ↓ を押して、「Language」(表示言語) を選び、ENTER ボタンを押す。



③ ↑/↓/←/→ を押して、表示言語を選び、ENTER ボタンを押す。

5 MENU ボタンを押し、メニュー画面を消す。

Step 2

接続する

ご注意

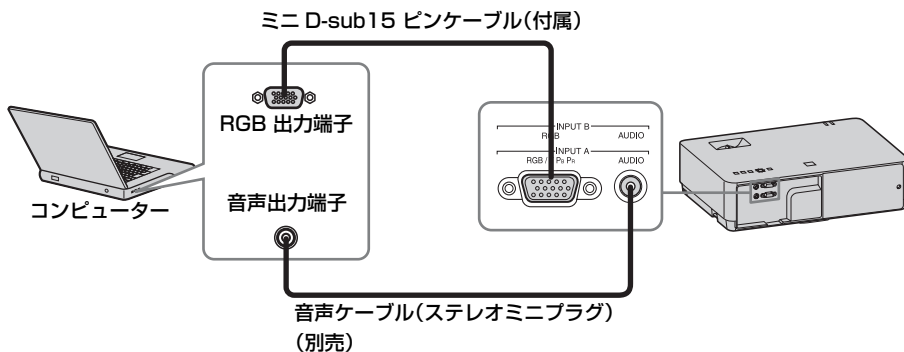
- ・各機器の電源を切った状態で接続してください。
- ・接続ケーブルは、各端子の形状に合った正しいものを選んでください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、動作不良や画質不良の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

コンピューターとの接続

コンピューターとの接続のしかたを入力別に説明します。

入力 A (INPUT A) ／入力 B (INPUT B)

RGB 出力端子付きのコンピューターと接続します。

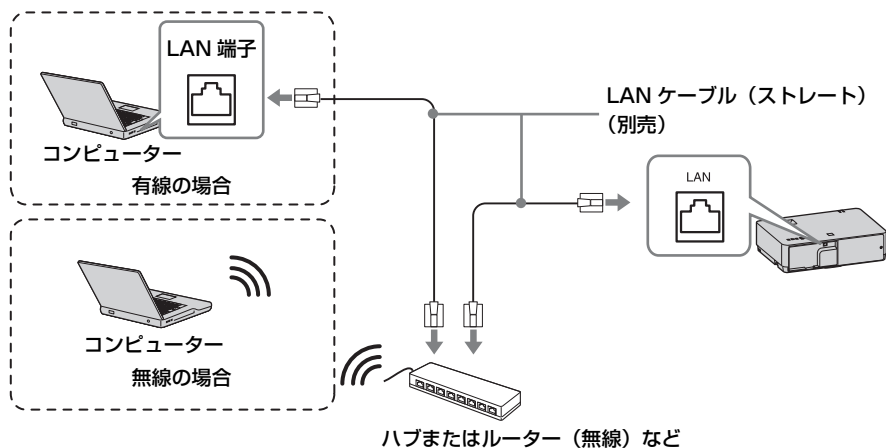


ご注意

- ・音声入力端子は、VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435 のみ。
- ・コンピューター画面の設定で、外部モニターの解像度を以下のように設定することをおすすめします。
 - VPL-EW578/EW575/EW455/EW435: 1280 × 800 ピクセル
 - VPL-EX575/EX570/EX455/EX450/EX435/EX430: 1024 × 768 ピクセル

LAN 端子 (LAN)

ハブやルーターを経由して、コンピューターと接続します。 (「ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能」)



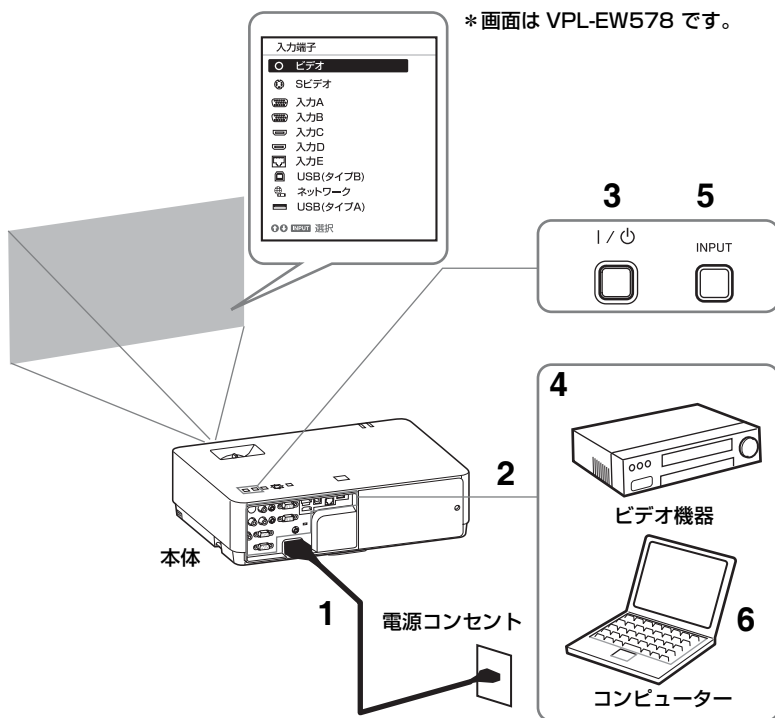
◆その他の接続方法は、取扱説明書 (CD-ROM) の「接続のしかた」をご覧ください。

Step 3

投写する

映像を投写する

プロジェクター（本機）は、スクリーンまでの距離（投写距離）によって投写される映像の大きさが変わります。スクリーンサイズに合うように本機を設置してください。投写距離と投写される映像の大きさについて詳しくは、取扱説明書（CD-ROM）の「投写距離」をご覧ください。



1 電源コードをコンセントに差し込む。

2 再生する機器と接続する。

3 I/O ボタンを押して、電源を入れる。

4 再生する機器の電源を入れる。

5 投写する映像を選ぶ。

本機の INPUT ボタンを押すと、スクリーンに入力切換パレットが表示されます。INPUT ボタンをくり返し押しするか、または ▲/▼ ボタンを押し、投写する映像を選びます。

6 コンピューター側で画面の出力先を外部ディスプレイに変更する。

出力先の切り換えは、コンピューターによって異なります。

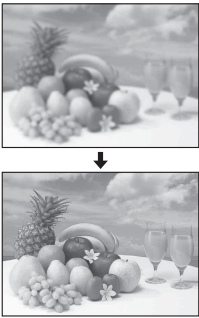
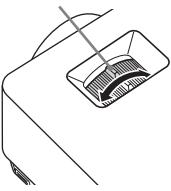
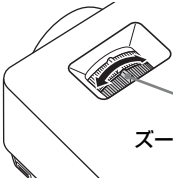
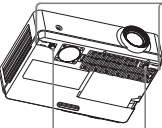
(例)



USB メモリー内の写真を投写する場合は、「USB Media Viewer 機能」をご確認ください。USB 経由で動画と音声を再生する場合は、「USB 経由で動画と音声を再生する」をご確認ください。ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能を利用して映像を投写する場合は、「ネットワーク経由でのプレゼンテーション機能」をご確認ください。

7 画面のフォーカス、サイズ、位置を調整する (20 ページ)。

画面のフォーカス／サイズ／位置を調整する

画面のフォーカス (フォーカス)	画面のサイズ (ズーム)	画面の位置
		
フォーカスリング 	 ズームリング	 脚調整ボタン 前脚部 (調整可)

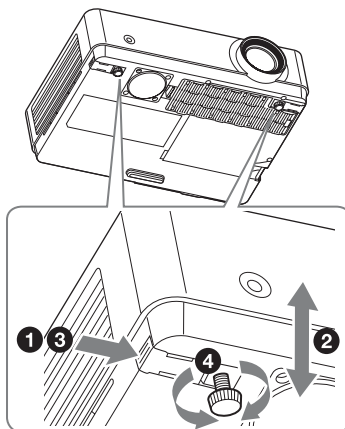
前脚部（調整可）による微調整

本体横のボタンを押して高さを微調整することができます。

前脚部（調整可）を使ってプロジェクターの傾きをかえることにより投写される画面の位置を調整します。

前脚部（調整可）の使いかた

- 1 脚調整ボタンを押す。
- 2 プロジェクターを持ち上げて角度を調整する。
- 3 脚調整ボタンをはなす。
- 4 微調整が必要な場合は、前脚部（調整可）を左右に回して調整する。



ご注意

- ・ 前脚部（調整可）を調整するときは、手をはさまないようにしてください。
- ・ 前脚部（調整可）を出した状態で、本機を上から強く押さえないでください。故障の原因になります。

電源を切る

1 本体またはリモコンの I/⏻ ボタンを押す。

シャットダウンが開始され、電源がオフされます。10 秒以内に I/⏻ ボタンをもう一度押すとすぐに電源がオンの状態に復帰します。

ご注意

ランプ点灯後は、すぐに電源を切らないで下さい。ランプが点灯しないなど、故障の原因になるおそれがあります。

2 電源コードを抜く。

確認メッセージを出さずに電源を切る

本体の I/⏻ ボタンを数秒間押し続けてください。

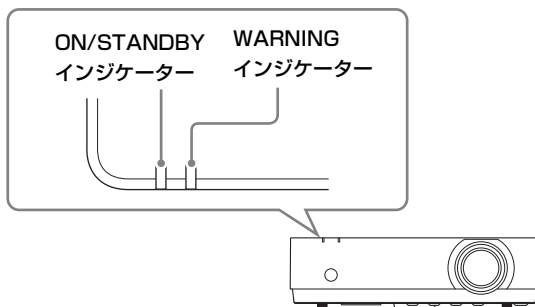
ご注意

ランプ点灯直後に電源オフの操作をすると、確認メッセージが表示され、電源オフまでの時間が通常よりも長くなることがあります。

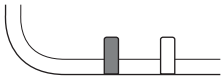
◆さらに画面の調整が必要な場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「映像の投写と画面の調整」をご覧ください。

インジケータの見かた

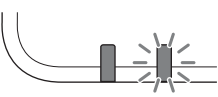
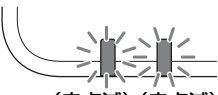
本機では、本体前面の ON/STANDBY インジケータと WARNING インジケータの点灯・点滅により、本機の状態や異常の発生を確認することができます。インジケータが赤色に点滅している場合には、「警告表示と対処方法」(24 ページ)に従って対処してください。



動作状態の表示

インジケータの状態	動作状態	意味
 (赤点灯) (消灯)	スタンバイ状態	本機に通电されており、設定により各種待機となっている状態です。
 (緑点滅) (消灯)	起動準備中 ／冷却中	本機に電源が入り、操作可能になるまでの間、または電源を切ったあと、冷却している状態です。
 (緑点灯) (消灯)	電源オン状態	映像が投写できる状態です。
 (オレンジ点灯) (消灯)	その他待機状態	無信号時設定 (スリープ) 状態です。

警告表示と対処方法

インジケータの状態	点滅回数	意味	対処方法
 (赤点灯) (赤点滅)	2 回	ランプカバーが確実に取り付けられていません。	ランプカバーの取り付け状態を確認し、確実に取り付けてください。
	3 回	ランプが正常に点灯しません。	ランプが高温になっています。電源を切り、ランプが冷えてからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合は、再度電源を切り、ランプを取り出して（25 ページ）、ランプが割れていないか確認してください。 割れていないときはランプを再度取り付けて、もう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合はランプの消耗が考えられます。新しいランプに交換してください（25 ページ）。 割れているときはご自分でランプ交換を行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。
 (赤点滅) (赤点滅) 同時に点滅	2 回	本機内部の温度が異常です。	・ エアフィルターが目詰まりしていないか確認し、フィルターを掃除または交換してください。（25 ページ） ・ 排気口、吸気口が壁や物などでふさがれていないか確認し、十分な間隔を確保してください。 ・ 本機周囲の温度を確認し、動作保証温度の範囲内でご使用ください。

上記以外のインジケータ点滅時には電源コードを抜き、ON/STANDBY インジケータが消えるのを確認してから、もう一度電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れてください。

それでも解決しない場合はソニーの修理窓口にご相談ください。

◆ ご使用中にトラブルが発生したり、メッセージが表示された場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「メッセージ一覧」または「故障かな？と思ったら」をご覧ください。

ランプを交換する

投写画面にメッセージが表示された場合は、新しいランプに交換してください。

ランプは、プロジェクターランプ LMP-E221（別売）をお使いください。

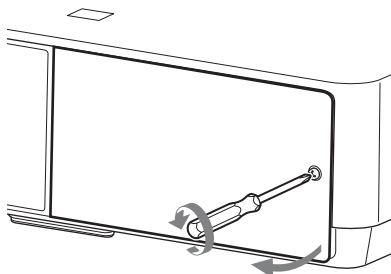
⚠ 警告

- ・電源を切った直後はランプが高温になっているため、**触れるとやけどの原因**となります。ランプを十分に冷やすため、**本機の電源を切ったあと1時間以上たってからランプを交換**してください。
- ・ランプをはずしたあとのランプ収納部に、金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

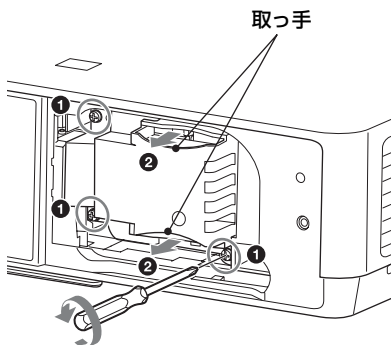
⚠ 注意

- ・ランプが破損している場合は、ご自分でランプ交換を行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ・ランプを取り出すときは、必ず指定された場所を持ち、ランプを傾けずに水平にしたまま取り出してください。指定された場所以外の部分に触れるとけがややけどの原因となることがあります。また、ランプを傾けると、万一ランプが破損している場合に破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

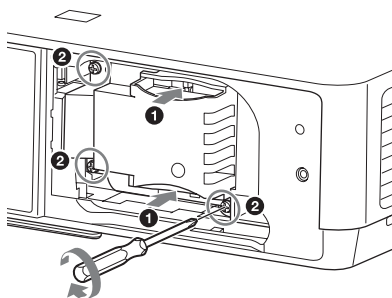
- 1 電源を切り、電源コードを抜く。
- 2 ランプが充分冷えてから、ランプカバーのネジ（1本）をゆるめ、ランプカバーを開く。



- 3 ランプのネジ（3本）をゆるめ（①）、取っ手を持ってランプを取り出す（②）。



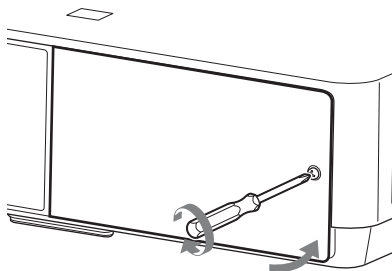
- 4 新しいランプを確実に奥まで押し込み (①)、ネジ (3 本) を締める (②)。



ご注意

ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。

- 5 ランプカバーを閉じ、ネジ (1 本) を締める。



- 6 電源コードを電源コンセントに差し込み、電源を入れる。

- 7 ランプタイマーの初期化を行う。

次回の交換時期をお知らせするために、ランプタイマーを初期化します。機能設定メニューから「ランプタイマー初期化」を選び、ENTER ボタンを押すとメッセージが表示されます。「はい」を選ぶとランプタイマーを初期化します。

エアフィルターを 掃除する

投写画面に表示されるメッセージにエアフィルター掃除のお知らせが表示された場合は、エアフィルターを掃除してください（23 ページ）

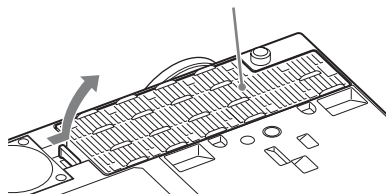
エアフィルターを掃除しても汚れが落ちないときは、新しいエアフィルターに交換してください。新しいエアフィルターについては、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

⚠ 注意

メッセージが表示された後に、そのまま使用し続けると、ゴミがたまり、内部に熱がこもって、故障・火災の原因となることがあります。

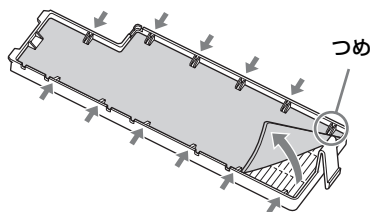
- 1 電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- 2 エアフィルターカバーを引き出して取り出す。

エアフィルターカバー



- 3 掃除機でエアフィルターを掃除する。

エアフィルターを引き出して取り出し、掃除機で掃除してください。



- 4 エアフィルターカバーを元に戻す。

ご注意

エアフィルターカバーはしっかり取り付けてください。きちんと取り付けられていないと、故障の原因となります。

About the Quick Reference Manual

This Quick Reference Manual explains the basic operations for projecting pictures. It also describes important notes and cautions to which you have to pay attention when handling and using this unit.

Refer to “Indicators,” “Cleaning the Air Filter,” and “Replacing the Lamp,” as necessary. For details on the operations, refer to the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Step 1

PreparingPage 11

Step 2

ConnectingPage 14

Step 3

ProjectingPage 16

IndicatorsPage 21

Replacing the LampPage 23

Cleaning the Air FilterPage 25

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

CAUTION

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.

Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

Installing batteries

One lithium battery (CR2025) is supplied for the RM-PJ8 Remote Commander. To avoid risk of explosion, use a lithium battery (CR2025).

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION

About the LAN connector

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

WARNING

- 1 Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
- 2 Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

Consult with Sony qualified personnel for ceiling mount installation.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference

GB

received, including interference that may cause undesired operation.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

For the customers in Europe

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This equipment is compliant with Class A of CISPR 32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

For the customers in Europe

This apparatus shall not be used in the residential area.

A급 기기(업무용 방송통신기자재)

이 기기는 업무용 (A급) 전자파적합기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

For the State of California, USA only

Perchlorate Material - special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

For the Customers in Brazil only

Apenas para clientes no Brasil

DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS



Após o uso, as pilhas e/ou baterias deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.

Pilhas e Baterias não recarregáveis

Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma. Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante. Ocorrendo irritação, procure auxílio médico.

Não remova o invólucro da pilha.

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

Türkiye'deki müşteriler için AEEE Yönetmeliğine Uygundur

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.

Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.



廢電池請回收

警告使用者：此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

設備名稱：商用投影機						
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷電路板	—	○	○	○	○	○
外殼	—	○	○	○	○	○
光學組件	—	—	○	○	○	○
附配件	—	○	○	○	○	○
備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。						

T4-16

警告

若要避免起火或電擊危險，請勿將本機器曝露在雨中或潮濕環境中。為避免觸電，切勿擅自打開機殼檢修，必須找合格人員為您服務。

警告

當安裝本裝置時，請在固定線路中配置一個可方便使用的斷電裝置，或將電源插頭連接至靠近裝置且可方便使用的電源插座。如果在裝置運作期間發生故障，請操作斷電裝置以便將電源關閉，或拔下電源插頭。

電池的注意事項

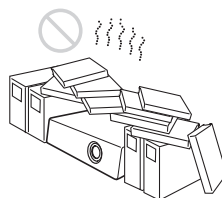
若電池更換不正確，可能引起爆炸。僅能使用製造商建議的相同或同類型電池進行更換。
當您棄置電池時，必須遵循當地或所在國家的法律規定。

Precautions

On safety

- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply. If voltage adaptation is required, consult with qualified Sony personnel.
- Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified Sony personnel before operating it further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
- To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
- The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
- The unit is not disconnected from the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
- Do not look into the lens while the lamp is on.
- Do not place your hand or objects near the ventilation holes — the air coming out is hot.
- Be careful not to catch your fingers by the front feet (adjustable) when you adjust the height of the unit. Do not push hard on the top of the unit with the front feet (adjustable) out.
- Avoid using an extension cord with a low voltage limited since it may cause the short-circuit and physical incidents.
- Do not catch your finger between the unit and surface of the floor when moving the projector installed on the floor.
- Do not move the projector when it is turned on and the cabinet cover is open.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust or humidity, mechanical vibration or shock.
- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).

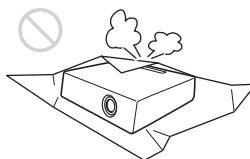
- If the ventilation holes are blocked, internal heat builds up, and it may cause a fire or damage the unit. To allow adequate air circulation and prevent internal heat build-up, follow the items below:
- Leave space around the unit (page 7).



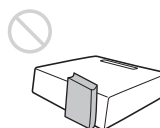
- Avoid using something to cover the ventilation holes (exhaust/intake).



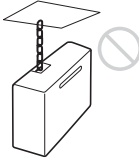
- Do not place the unit on surfaces such as an original packing sheet, soft cloth, papers, rugs, or scraps of paper. The ventilation holes may take in such materials.



- Do not place any object just in front of the lens that may block the light during projection. Heat from the light may damage the object. Use the picture muting function to cut off the picture.



- Do not use the Security bar for the purpose of preventing theft for transporting or installing the unit. If you lift the unit by the Security bar or hang the unit by this bar, it may cause the unit to fall and be damaged, and may result in personal injury.



For dealers

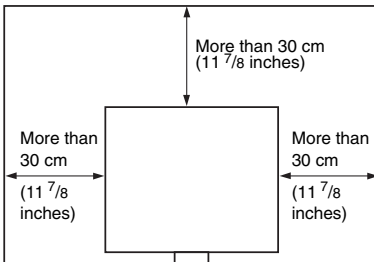
- Be sure to secure the cabinet cover firmly when installing to the ceiling firmly.

Safety precautions for installing the unit on a ceiling

- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult the store where you purchased the projector or a dedicated installer.
- When installing the unit on a ceiling, be sure to use a safety wire, etc., to prevent the unit from falling. For the installation, be sure to consult the store where you purchased the projector or a dedicated installer.

On Installation

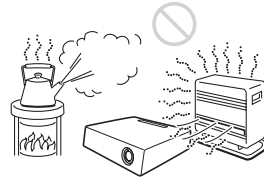
- When installing the unit, leave space between any walls, etc. and the unit as illustrated.



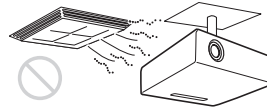
- Avoid using if the unit is tilted more than 15 degrees horizontally.



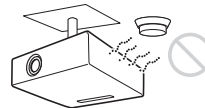
- Install the projector on the floor or ceiling. Any other installation causes a malfunction such as color irregularity or shortening lamp life.
- Avoid using the unit in a location where the temperature or humidity is very high, or temperature is very low.



- Avoid installing the unit in a location subject to direct cool or warm air from an air-conditioner. Installing in such a location may cause malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.



- Avoid installing the unit in a location near a heat or smoke sensor. Installing in such a location may cause malfunction of the sensor.



- Avoid installing the unit in a very dusty or extremely smoky environment. Otherwise, the air filter will become obstructed, and this may cause a malfunction of the unit or damage it.



- When using the unit at an altitude of 1,500 m or higher, set “High Altitude Mode” to “On” in the Installation menu. Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.
- Set “Installation Attitude” on the Installation menu correctly to suit to the Installation angle. Continuing to use the wrong setting may affect component reliability.

On cleaning the lens and the cabinet

- Be sure to disconnect the AC power cord from the AC outlet before cleaning.
- If you rub on the unit with a stained cloth, the cabinet may be scratched.
- If the unit is exposed to volatile materials such as insecticide, or the unit is in contact with a rubber or vinyl resin product for a long period of time, the unit may deteriorate or the coating may come off.
- Do not touch the lens with bare hands.
- On cleaning the lens surface:
Wipe the lens gently with a soft cloth, such as a glass cleaning cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with water. Never use solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.
- On cleaning the cabinet:
Clean the cabinet gently with a soft cloth. Stubborn stains may be removed with a soft cloth lightly dampened with mild detergent solution and wrung, followed by wiping with a soft dry cloth. Never use

solvent such as alcohol, benzene or thinner, or acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth.

On Illumination

To obtain the best picture, the front of the screen should not be exposed to direct lighting or sunlight.

On Heat Dissipation

The temperature of the projector’s cabinet may increase during or immediately after use; however, this is not a malfunction.

On Screen

When using a screen with an uneven surface, stripes pattern may rarely appear on the screen depending on the distance between the screen and the unit or the zooming magnifications. This is not a malfunction of the unit.

On Fan

Since the projector is equipped with fans inside to prevent internal temperature from rising, there may be some noise. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. If, however, in a case of abnormal noise, consult with qualified Sony personnel.

On Lamp

The lamp used as a light source contains mercury that has high internal pressure. A high-pressure mercury lamp has the following characteristics:

- Brightness of the lamp will be lowered as the elapse of time used.
- The lamp may break with a loud noise as a result of shock, damage, or deterioration caused by the elapse of time. The lamp may become unlit and may burn out.

- The lamp life varies with individual differences or usage conditions of each lamp. Therefore, it may break or will not light even before the specified replacement time.
- It may possibly break after the replacement time has elapsed. Replace the lamp with a new one as soon as possible if a message displayed on the projected image, even if the lamp normally lights.

For carrying

This unit is precision equipment. When carrying the unit, do not subject the unit to shocks, or fall. It may damage the unit.

On LCD Projector

The LCD projector is manufactured using high-precision technology. You may, however, see tiny black points and/or bright points (red, blue, or green) that continuously appear on the LCD projector. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction. Also, when you use multiple LCD projectors to project onto a screen, even if they are of the same model, the color reproduction among projectors may vary, since color balance may be set differently from one projector to the next.

On Condensation

If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

Notes on security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- Communication content may be unknowingly intercepted by unauthorized third parties in the vicinity of the signals. When using wireless LAN communication, implement security measures properly to protect the communication content.
- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to access the Control window via a Web browser and change the access limitation settings from the factory preset values. Changing the password regularly is also recommended.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.

Notes

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

Step 1

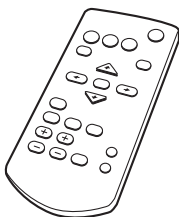
Preparing

Checking the Supplied Accessories

RM-PJ8 Remote Commander (1)

Lithium battery (CR2025) (1)

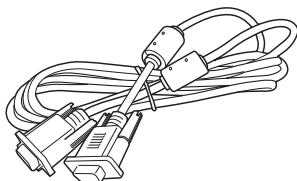
The battery is already installed. Before using the remote commander, remove the insulation film.



AC power cord (1)

Mini D-sub 15 pin cable (1.8 m) (1)

(1-970-584-11/Sony)



Quick Reference Manual (this manual) (1)

Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Projector Station for Network Presentation application (CD-ROM) (1)

Using the CD-ROM manual

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.

You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

- 1 Open the index.html file in the CD-ROM.
- 2 Select and click on the manual that you want to read.

Note

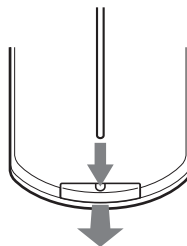
If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

Installing Projector Station for Network Presentation

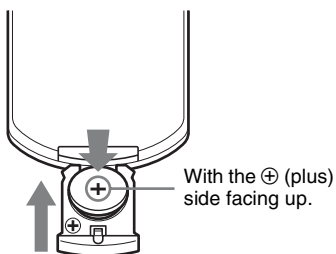
- 1 Close all running applications.
- 2 Insert the supplied CD-ROM into the CD-ROM drive of the computer.
- 3 Open the CD-ROM and run the executable file that is appropriate for your OS.
Windows: When the message "User Account Control" is displayed, click "Allow" or "Yes."
- 4 Follow the on-screen instructions to install the software.

Installing Batteries

- 1 Pull out the lithium battery compartment.
Pull out the battery compartment with a stick as shown in the illustration.



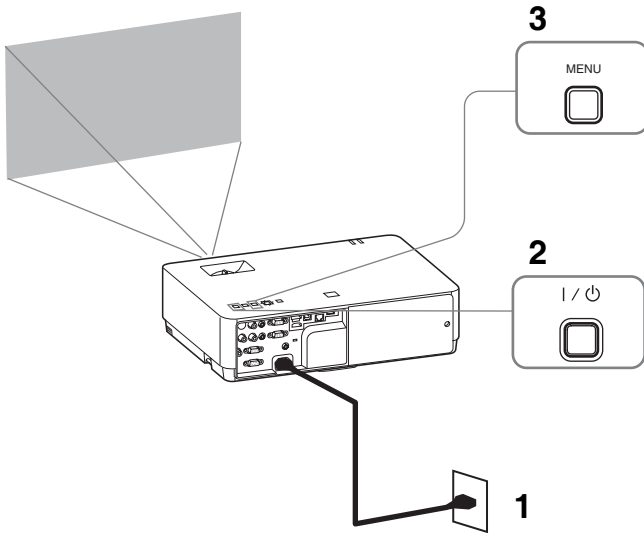
2 Insert a lithium battery.



3 Close the lithium battery compartment.

Selecting the Menu Language

The factory setting for the language for displaying menus, messages, etc. is English. To change the on-screen language, proceed as follows:



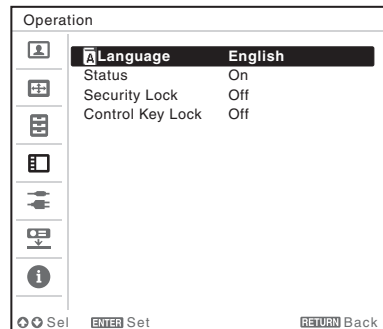
1 Plug in the AC power cord into a wall outlet.

2 Turn on the projector.
Press the I / power key.

3 Press the MENU key to display the menu.
If the display cannot be properly seen, adjust the focus, size, and position of the projected image (page 18).

4 Select the menu language.

- ① Press the ▲ or ▼ key to select the Operation () menu then press the ENTER key.
- ② Press the ▲ or ▼ key to select "Language ()" then press the ENTER key.



③ Press the ▲/▼/◀/▶ key to select a language, then press the ENTER key.

5 Press the MENU key to turn off the menu screen.

Step 2

Connecting

Notes

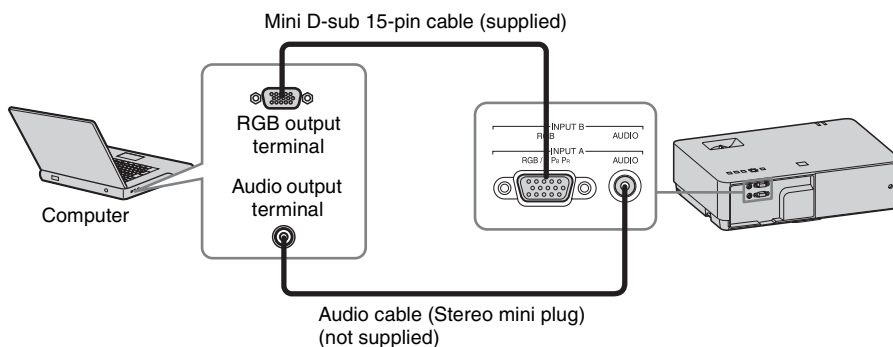
- Turn off all equipment before making any connections.
- Use the proper cables for each connection.
- Insert the cable plugs firmly; Loose connections may reduce performance of picture signals or cause a malfunction. When pulling out a cable, be sure to grip it by the plug, not the cable itself.
- For more information, refer also to the instruction manuals of the equipment you are connecting.

Connecting a Computer

Connection with a computer is explained for each input signal.

INPUT A/INPUT B

For connecting a computer with an RGB output terminal.

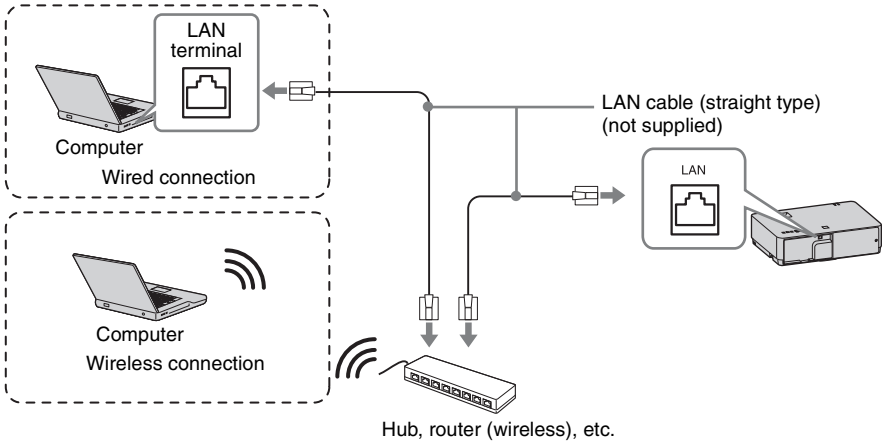


Notes

- The audio input terminal is available only on VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435.
- In screen setting of your computer, it is recommended that you set the resolution of an external monitor as below;
 - VPL-EW578/EW575/EW455/EW435: 1280 × 800 pixels
 - VPL-EX575/EX570/EX455/EX450/EX435/EX430: 1024 × 768 pixels

LAN terminal

For connecting to a computer via a hub or router (“Presentation Function via Network”).



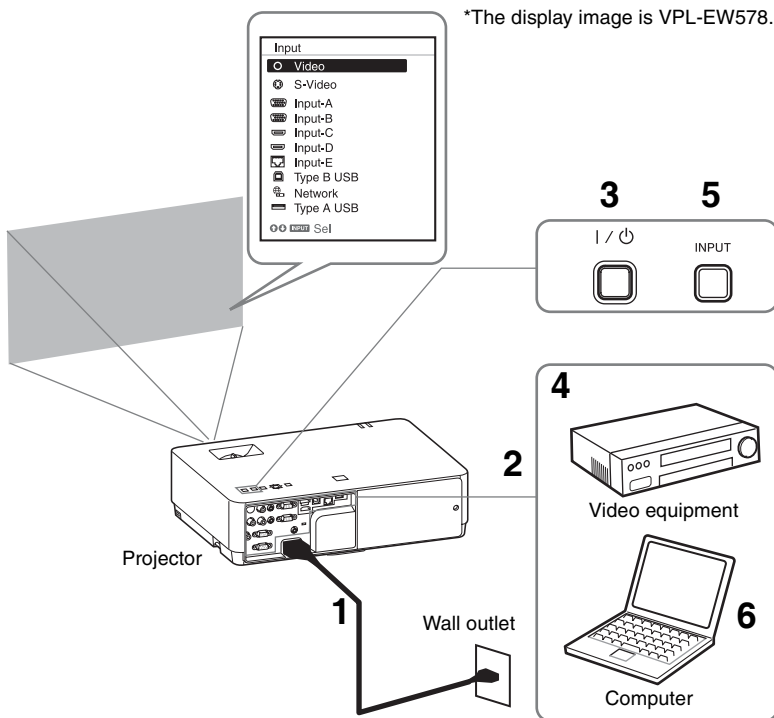
For information on other connecting methods, refer to “Connecting the Projector” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Step 3

Projecting

Projecting an Image

The size of a projected image depends on the distance between the projector and screen. Install the projector so that the projected image fits the screen size. For details on projection distances and projected image sizes, see “Projection Distance” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.



- 1** Plug the AC power cord into the wall outlet.
- 2** Connect all equipment to the projector.
- 3** Press the **I/⏻** key to turn on the unit.
- 4** Turn on the connected equipment.
- 5** Select the input source.
Press the **INPUT** key on the projector to display the menu for switching input signal on the screen. Press the **INPUT** key repeatedly, or press the **⬆/⬆** key to select an image to be projected.

- 6** When projecting a computer image, switch your computer's output to external display.
The method to switch the output varies depending on the type of computer.

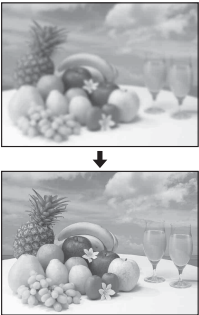
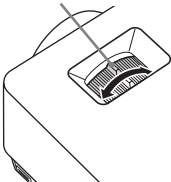
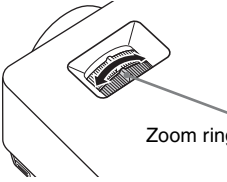
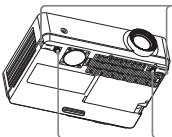
(Example)



To project image files stored in a USB memory device, see “USB Media Viewer”. To play video and audio using USB Connection, see “Playing Video and Audio using USB Connection”. To use Presentation Function via Network, see “Presentation Function via Network”.

- 7** Adjust the focus, size and position of the projected image (page 18).

Adjusting the Focus, Size, and Position of the Projected Image

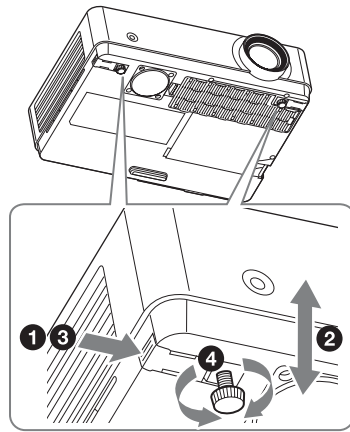
Focus	Size (Zoom)	Position
		
Focus ring 	 Zoom ring	 Foot adjust button Front feet (adjustable)

Adjusting the tilt of the projector with the front feet (adjustable)

By changing the tilt of the projector with the foot adjust buttons/front feet (adjustable), you can adjust the position of the projected image.

How to adjust the angle

- 1 Press and hold the foot adjust buttons.
- 2 Lift up the front of the projector to adjust the angle.
- 3 Release the foot adjust buttons.
- 4 Turn the front feet (adjustable) to set the angle of the projector precisely.



Notes

- Be careful not to let the projector down on your fingers.
- Do not push hard on the top of the projector with the front feet (adjustable) extended.

Turning Off the Power

- 1 Press the I/⏻ key on the unit or the remote commander.
The projector starts shutdown and turns off. If you press the I/⏻ key within 10 seconds again, shutdown is cancelled.

Note

Do not turn off the projector soon after the lamp lights. It may cause a malfunction of the lamp (does not light ,etc.).

- 2 Unplug the AC power cord from the wall outlet.

Turning off without displaying the confirmation message

Press and hold the I/⏻ key on the unit for a few seconds.

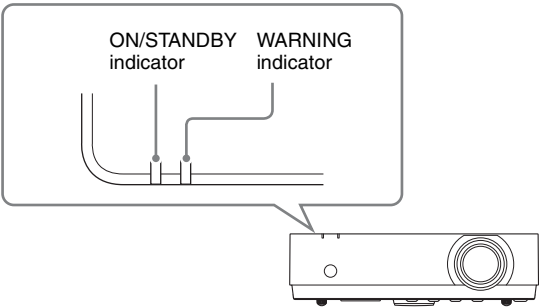
Note

If you turn off the unit soon after the lamp is turned on, the confirmation message will be displayed and may take a longer time for the unit to turn off.

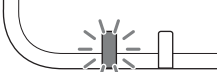
If you need to further adjust projected images, refer to “Projecting/Adjusting an Image” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Indicators

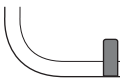
You can check the projector status or abnormality by checking the lighting/flashing status of the ON/STANDBY indicator and WARNING indicator on the front. If the indicators flash in red, address the problem in accordance with “Warning indicators and remedies” (page 22).



Operating status indication

Indicator status	Operating status	Meaning
 (Lights in red) (Off)	Standby	The power is supplied to the projector and the projector is in a standby mode according to the setting.
 (Flashes in green) (Off)	Warm-up/Cool-down	The projector is warming up after it is turned on, or cooling down after turned off.
 (Lights in green) (Off)	Power on	The projector is ready for projection.
 (Lights in orange)(Off)	Other standby status	The projector is in With No Input (Sleep).

Warning indicators and remedies

Indicator status	The number of flashes	Meaning	Remedies
 (Lights in red) (Flashes in red)	Twice	The lamp cover is not attached securely.	Check how the lamp cover is attached and install securely.
	Three times	The lamp does not light properly.	The temperature of the lamp is unusually high. Turn off the projector and turn it on again after the lamp has cooled. If the same symptom occurs, turn off the projector again and remove the lamp (page 23), then check if the lamp is not broken. If the lamp is not broken, reattach the lamp and turn on the projector again. If the symptom occurs again, the lamp may be exhausted. In this case, replace the lamp with a new one (page 23). If the lamp is broken, do not exchange the lamp by yourself. Consult a qualified Sony consultant.
 (Flashes in red) (Flashes in red) Both indicators flash	Twice	The temperature in the projector is abnormal.	• Check if the air filter is clogged, then clean or replace it (page 25). • Check if the ventilation holes (intake/exhaust) are not blocked by the wall or an object and secure a sufficient gap. • Check the ambient temperature and use the projector within the range of operating temperature.

If the indicators flash in a manner other than described above, unplug the AC power cord and make sure the ON/STANDBY indicator turns off, then plug the AC power cord into the wall outlet and turn on the projector.

If the problem still persists, consult with qualified Sony personnel.

If there is any problem or an error message appears on the screen, refer to “Messages List” or “Troubleshooting” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Replacing the Lamp

Replace the lamp with a new one if a message displayed on the projected image (page 21).
Use an LMP-E221 projector lamp (not supplied) for replacement.

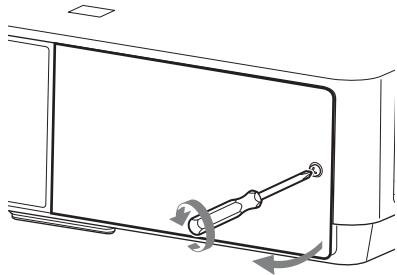
Caution

- The lamp remains hot after the projector is turned off. **If you touch the lamp, you may burn your finger. When you replace the lamp, wait for at least an hour after turning off the projector for the lamp to cool sufficiently.**
- Do not allow any metallic or inflammable objects into the lamp replacement slot after removing the lamp, otherwise it may cause electrical shock or fire. Do not put your hands into the slot.

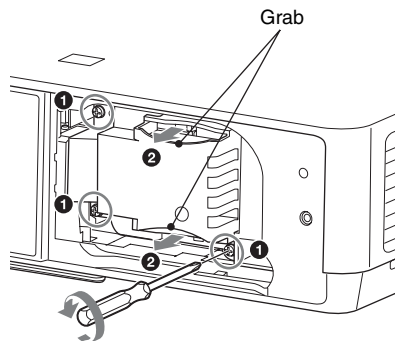
Notes

- **If the lamp breaks, contact qualified Sony personnel. Do not replace the lamp yourself.**
- When removing the lamp, be sure to pull it out straight, by holding the designated location. If you touch a part of the lamp other than the designated location, you may be burned or injured. If you pull out the lamp while the projector is tilted, the pieces may scatter if the lamp breaks any may cause injury.

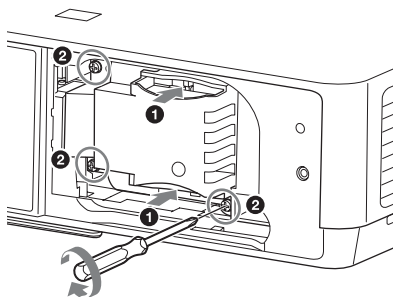
- 1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from a wall outlet.
- 2 When the lamp has cooled sufficiently, open the lamp cover by loosening 1 screw.



- 3 Loosen the 3 screws on the lamp (1) then pull out the lamp by its grab (2).



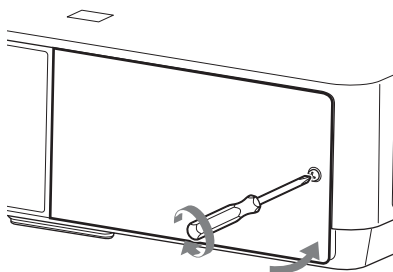
- 4** Insert the new lamp all the way in until it is securely in place (❶). Tighten the 3 screws (❷).



Note

The power will not turn on if the lamp is not secured properly.

- 5** Close the lamp cover and tighten the 1 screw.



- 6** Connect the AC power cord to a wall outlet and turn on the projector.
- 7** Reset the lamp timer for notification of the next replacement time.
Select “Lamp Timer Reset” on the Function menu then press the ENTER key. When a message appears, select “Yes” to reset the lamp timer.

Caution

For the customers in the U.S.A. and Canada

(Hg) Lamp contains mercury. Dispose according to applicable local, state/province and federal laws. For additional information, see www.sony.com/mercury

Cleaning the Air Filter

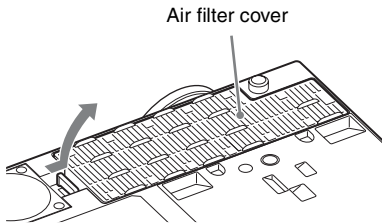
When a message appears on the projected image indicating time for a filter cleaning, clean the air filter (page 21).

If the dust cannot be removed from the air filter even after cleaning, replace the air filter with a new one. For details on a new air filter, consult with qualified Sony personnel.

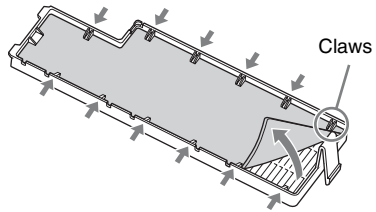
Caution

If you continue to use the projector even after the message is displayed, dust may accumulate, clogging it. As a result, the temperature may rise inside the unit, leading to a possible malfunction or fire.

- 1 Turn off the projector, and disconnect the AC power cord from the AC outlet.
- 2 Slide out and remove the air filter cover from the unit.



- 3 Clean the air filter with a vacuum cleaner.
Pull out and remove the air filter cover, and clean it with a vacuum cleaner.



- 4 Reattach the air filter cover to the unit.

Note

Be sure to attach the air filter cover firmly, otherwise it may cause a malfunction.

A propos du Guide de référence rapide

Ce Guide de référence rapide explique les opérations de base de projection des images. Vous y trouverez également des mises en garde et des remarques importantes qu'il convient de respecter au cours de la manipulation et de l'utilisation de cet appareil.

Le cas échéant, reportez-vous à la section « Témoins », « Nettoyage du filtre à air » et « Remplacement de la lampe ».

Pour plus d'informations sur l'utilisation, reportez-vous au Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Etape 1

PréparationPage 10

Etape 2

RaccordementPage 13

Etape 3

ProjectionPage 15

TémoinsPage 20

Remplacement de la lampe.....Page 22

Nettoyage du filtre à air.....Page 24

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

ATTENTION

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous trouvez.

Mise en place des piles

Une pile au lithium (CR2025) est fournie pour la télécommande RM-PJ8. Pour éviter tout risque d'explosion, utilisez une pile au lithium (CR2025).

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

- 1 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
- 2 Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe sous l'appareil.

Consultez un personnel qualifié Sony pour l'installation du bras de montage ou du système de fixation au mur ou au plafond.

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (A)/NMB-3(A)

Pour les clients en Europe

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Cet appareil est conforme à la Classe A de CISPR 32. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio.

Pour les clients en Europe

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

FR

Pour les clients au Canada

GARANTIE LIMITÉE DE SONY -

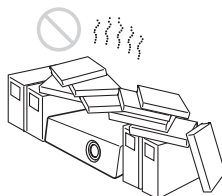
Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

Sécurité

- Assurez-vous que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale. Si un adaptateur de tension est nécessaire, informez-vous auprès d'un technicien Sony agréé.
- Si du liquide ou un objet solide pénètre dans le coffret, débranchez l'appareil et faites-le vérifier par un technicien Sony agréé avant de poursuivre l'utilisation.
- Débranchez le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne tirez jamais sur le cordon lui-même.
- La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
- L'appareil demeure connecté à la source d'alimentation secteur tant qu'il est branché sur la prise murale, et ce même si l'appareil est éteint.
- Ne regardez pas dans l'objectif lorsque la lampe est allumée.
- Ne mettez pas la main et ne posez aucun objet près des orifices de ventilation ; l'air qui s'en échappe est très chaud.
- Prenez garde de ne pas vous coincer les doigts dans les pieds avant (réglables) lorsque vous réglez la hauteur de l'appareil. N'exercez pas de pression forte sur le dessus de l'appareil alors que les pieds avant (réglables) sont déployés.
- Évitez d'utiliser un cordon prolongateur à faible tension, car cela risquerait de causer un court-circuit et un accident matériel.
- Prenez garde de ne pas vous coincer les doigts entre l'appareil et la surface du plancher lorsque vous déplacez le projecteur alors qu'il est installé sur le plancher.
- Ne déplacez pas le projecteur lorsqu'il est sous tension et que le couvercle du cabinet est ouvert.

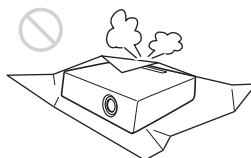
- N'installez pas l'appareil près d'une source de chaleur telle qu'un radiateur ou un conduit d'air, ou dans un emplacement exposé directement à la lumière du soleil, très poussiéreux ou humide, ou sujet à des vibrations mécaniques ou chocs.
- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veuillez à vous adresser à un technicien Sony agréé (service payant).
- Si les orifices de ventilation sont obstrués, la chaleur interne augmente et peut entraîner un incendie ou endommager l'appareil. Pour assurer la circulation correcte de l'air et éviter toute surchauffe interne, appliquez les recommandations suivantes :
- Laissez de l'espace libre autour de l'appareil (page 6).



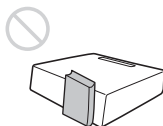
- Évitez de recouvrir les orifices de ventilation (évacuation/admission).



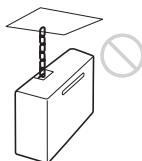
- Ne posez pas l'appareil sur des surfaces telles que sa feuille d'emballage, un linge doux, des journaux, un tapis ou des bouts de papier. Ces matériaux risqueraient d'obstruer les orifices de ventilation.



- Ne placez aucun objet juste devant l'objectif pour éviter de bloquer la lumière durant la projection. La chaleur provenant de la lumière risque de les endommager. Utilisez la touche de masquage d'image pour couper l'image.



- N'utilisez pas la barre de sécurité comme antivol lors du transport ou de l'installation de l'appareil. Si vous soulevez ou accrochez l'appareil au moyen de la barre de sécurité, il risque de tomber et d'être endommagé, voire de provoquer des blessures.



Pour les revendeurs

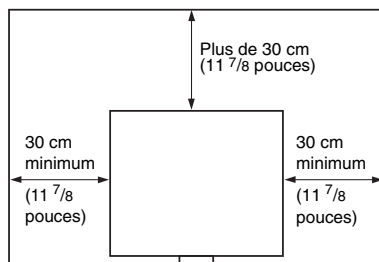
- Vous devez fermer le couvercle du cabinet solidement lors de l'installation au plafond.

Précautions de sécurité relatives à l'installation de l'appareil au plafond

- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser au magasin auprès duquel vous avez acheté le projecteur ou à un installateur spécialisé.
- Lorsque vous installez l'appareil au plafond, veillez à utiliser un fil de sécurité, par exemple, pour l'empêcher de tomber. Pour l'installation, veillez à vous adresser au magasin auprès duquel vous avez acheté le projecteur ou à un installateur spécialisé.

Installation

- Lorsque vous installez l'appareil, laissez un espace entre celui-ci et les murs, etc. comme illustré.



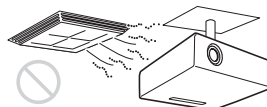
- Évitez d'utiliser l'appareil s'il est incliné de plus de 15 degrés par rapport à l'horizontale.



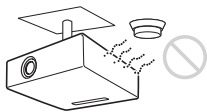
- Installez le projecteur sur le plancher ou au plafond. Tout autre type d'installation risque de causer un dysfonctionnement, comme par exemple des couleurs anormales ou une durée de vie réduite de la lampe.
- Évitez d'utiliser l'appareil dans un endroit très chaud, très humide ou très froid.



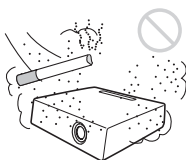
- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit exposé directement au flux d'air froid ou chaud d'un climatiseur. L'installation dans un tel lieu peut engendrer une défaillance de l'appareil à cause de la condensation de l'humidité ou d'une hausse de température.



- Évitez d'installer l'appareil dans un endroit situé à proximité d'un détecteur de chaleur ou de fumée. Cela risquerait de provoquer une défaillance du détecteur.



- N'installez pas le projecteur dans un environnement très poussiéreux ou enfumé. Le filtre à air pourrait se colmater avec, pour résultat, un dysfonctionnement ou des dommages du projecteur.



- Si l'appareil est utilisé à une altitude de 1 500 m ou plus, réglez l'option « Mode haute altit. » sur « On » dans le menu Installation. Si ce réglage du mode n'est pas effectué alors que l'on utilise l'appareil à haute altitude, des effets négatifs peuvent s'ensuivre, tels qu'une baisse de fiabilité de certains composants.
- Réglez correctement « Attitude installation » dans le menu Installation pour respecter l'angle d'installation. Le composant risque de manquer de fiabilité si vous continuez d'utiliser un réglage incorrect.

Nettoyage de l'objectif et du boîtier

- Veillez à débrancher le cordon d'alimentation de la prise secteur avant de procéder au nettoyage.
- Si vous frottez l'appareil avec un chiffon sale, vous risquez de le rayer.
- Si l'appareil est exposé à des substances volatiles telles que des insecticides, ou en cas de contact prolongé avec un produit en caoutchouc ou en résine vinylique, l'appareil risque de se détériorer ou de perdre son revêtement.

- Ne touchez pas l'objectif avec les mains nues.
- Nettoyage de la surface de l'objectif : Essuyez délicatement l'objectif avec un chiffon doux, notamment un chiffon de nettoyage pour vitres. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement humide. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.
- Nettoyage du boîtier : Nettoyez délicatement le boîtier avec un chiffon doux. Les taches tenaces peuvent être éliminées avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre et tordu. Ensuite, essuyez avec un chiffon doux et sec. N'utilisez jamais de solvant tel qu'alcool, benzène, diluant ou détergent acide, alcalin ou abrasif, pas plus qu'une lingette de nettoyage chimique.

Éclairage

Pour une qualité d'image optimale, la face avant de l'écran ne doit pas être directement exposée à une source d'éclairage ou au rayonnement solaire.

À propos de la dissipation thermique

La température du boîtier du projecteur peut augmenter pendant ou immédiatement après l'utilisation ; il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

Écran

Si un écran à surface inégale est utilisé, il se peut, dans de rares cas, que des motifs de lignes apparaissent sur l'écran suivant la distance qui sépare l'écran de l'appareil ou suivant le taux de grossissement du zoom. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement de l'appareil.

Ventilateur

Le projecteur est doté de ventilateurs qui empêchent la température interne d'augmenter et qui peuvent donc générer du bruit. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement. Toutefois, en cas de bruit anormal, adressez-vous à un technicien Sony agréé.

Lampe

La lampe utilisée comme source de lumière contient du mercure dont la pression interne est très élevée. Une lampe au mercure à haute pression présente les caractéristiques suivantes :

- La luminosité de la lampe diminue au fil de son utilisation.
- La lampe peut cesser de fonctionner avec un bruit violent sous l'effet d'un choc, d'un dégât ou de la détérioration causée par le temps. La lampe peut cesser de briller et sauter.
- La longévité est propre à chaque lampe et varie selon ses conditions d'utilisation. Il est donc possible qu'elle cesse de fonctionner ou qu'elle ne s'allume plus, même avant le terme de la période de remplacement spécifiée.
- Elle peut aussi cesser de fonctionner au-delà de la période de remplacement prévue. Remplacez la lampe par une neuve dès que possible si un message apparaît sur l'image projetée, même si la lampe s'allume toujours normalement.

Transport

Cet appareil est un équipement de précision. Lors du transport de l'appareil, ne le soumettez pas à des chocs ou ne le laissez tomber. Ceci peut endommager l'appareil.

Projecteur LCD

Le projecteur LCD est fabriqué au moyen d'une technologie de haute précision. Il se peut toutefois que vous constatiez que de petits points noirs et/ou lumineux (rouges, bleus ou verts) apparaissent continuellement sur le projecteur LCD. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement.

Si vous utilisez plusieurs projecteurs LCD pour projeter sur un écran, la reproduction des couleurs peut varier selon les projecteurs, même s'ils sont du même modèle. Ceci est dû au fait que l'équilibre des couleurs peut être réglé différemment sur les projecteurs.

Remarque concernant la condensation

Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

Remarques sur la sécurité

- Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.
- Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.
- Le contenu des communications peut être intercepté à votre insu par des tiers non autorisés à proximité des signaux. Lors de communications LAN sans fil, appliquez des mesures de sécurité adaptées pour protéger le contenu des communications.
- Pour des raisons de sécurité, lors de l'utilisation de cet appareil connecté au réseau, il est fortement recommandé d'accéder à la fenêtre de commande via un navigateur Web et de modifier la limitation d'accès des valeurs d'usine préétablies. Il est par ailleurs recommandé de modifier régulièrement le mot de passe.
- Ne consultez aucun autre site Web dans le navigateur Web pendant ou après la configuration. Étant donné que l'état de connexion est conservé dans le navigateur Web, fermez ce dernier lorsque la configuration est terminée pour empêcher tout tiers non autorisé d'utiliser l'appareil ou d'exécuter des programmes malveillants.

Remarques

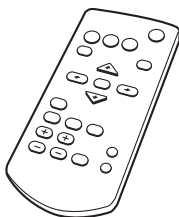
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

Vérification des accessoires fournis

Télécommande RM-PJ8 (1)

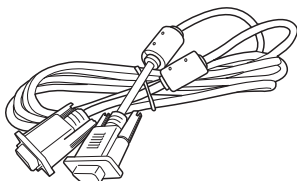
Pile au lithium (CR2025) (1)

La pile est déjà en place. Avant d'utiliser la télécommande, retirez la feuille de plastique isolante.



Cordon d'alimentation secteur (1)

Câble Mini D-sub à 15 broches (1,8 m) (1)
(1-970-584-11/Sony)



Guide de référence rapide (ce manuel) (1)

Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Application Projector Station for Network Presentation (CD-ROM) (1)

Utilisation du manuel sur CD-ROM

Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel. Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

- 1 Ouvrez le fichier index.html situé sur le CD-ROM.

- 2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.

Remarque

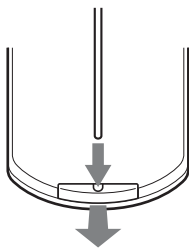
Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

Installation de Projector Station for Network Presentation

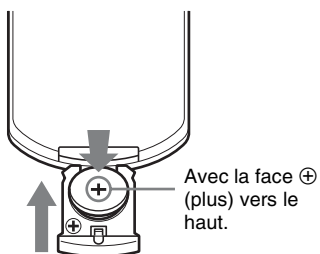
- 1 Fermez toutes les applications en cours d'exécution.
- 2 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur de CD-ROM de l'ordinateur.
- 3 Ouvrez le CD-ROM et exécutez le fichier exécutable adapté à votre système d'exploitation.
Windows: Lorsque le message « Contrôle de compte d'utilisateur » s'affiche, cliquez sur « Autoriser » ou sur « Oui ».
- 4 Suivez les instructions à l'écran pour installer le logiciel.

Installation des piles

- 1 Retirez le compartiment de la pile au lithium.
Retirez le compartiment de la pile à l'aide d'une tige, comme illustré sur le schéma.



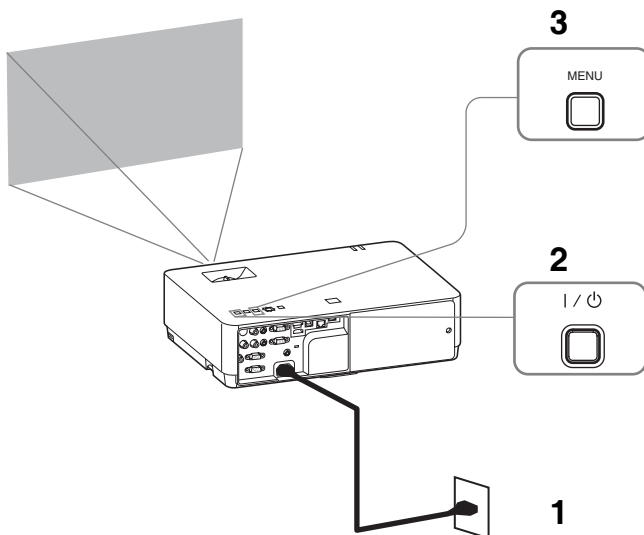
2 Insérez une pile au lithium.



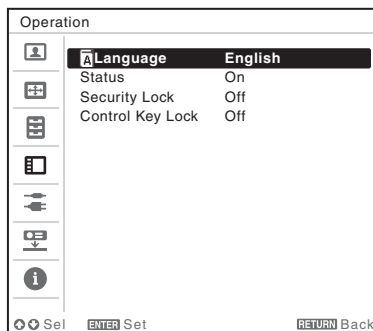
3 Fermez le compartiment de la pile au lithium.

Sélection de la langue de menu

L'anglais est défini d'origine comme langue d'affichage des menus, des messages, etc.
Pour changer la langue des menus à l'écran, procédez comme suit :



- 1** Branchez le cordon d'alimentation secteur à la prise murale.
- 2** Mettez le projecteur sous tension.
Appuyez sur la touche I/⏻.
- 3** Appuyez sur la touche MENU pour afficher le menu.
Si l'affichage n'est pas net, réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée (page 17).
- 4** Sélectionnez la langue des menus.
 - ① Appuyez sur la touche ▲ ou ▼ pour sélectionner le menu Marche (), puis appuyez sur la touche ENTER.
 - ② Appuyez sur la touche ▲ ou ▼ pour sélectionner « Language () », puis appuyez sur la touche ENTER.



- ③ Appuyez sur la touche ▲/▼/◀/▶ pour sélectionner la langue, puis appuyez sur la touche ENTER.
- 5** Appuyez sur la touche MENU pour désactiver l'écran de menu.

Etape 2

Raccordement

Remarques

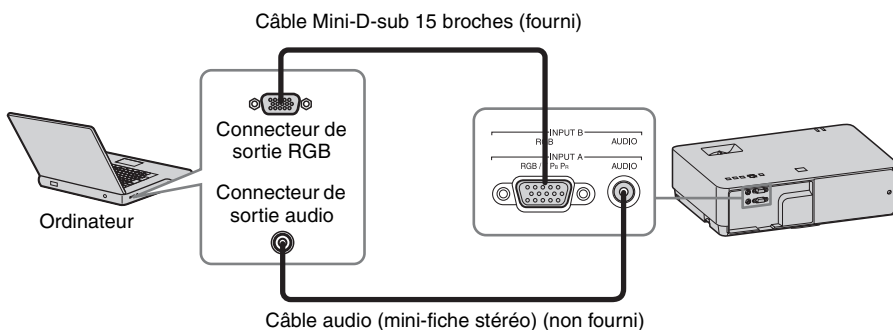
- Mettez tous les appareils hors tension avant tout raccordement.
- Utilisez les câbles appropriés pour chaque raccordement.
- Insérez les fiches de câble à fond ; de mauvais contacts peuvent réduire les performances des signaux d'image ou entraîner des dysfonctionnements. Débranchez les câbles en les tenant par leur fiche. Ne tirez pas sur le câble lui-même.
- Pour plus d'informations, consultez aussi la documentation de l'appareil à raccorder.

Raccordement d'un ordinateur

Vous trouverez ci-dessous une description du raccordement à un ordinateur pour chaque signal d'entrée.

INPUT A/INPUT B

Pour le raccordement à un ordinateur doté d'un connecteur de sortie RGB.

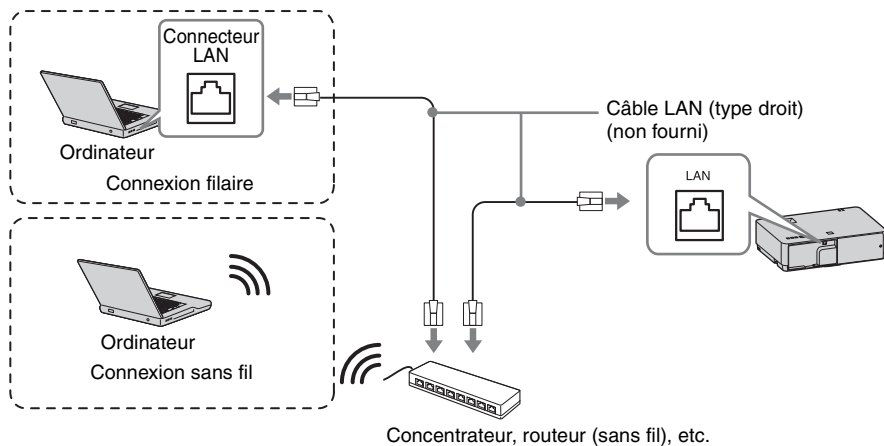


Remarques

- Le connecteur d'entrée audio est disponible uniquement sur les modèles VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435.
- Il est recommandé de régler la résolution de votre ordinateur sur 1 280 × 800 pixels (VPL-EW348/EW345/EW315) ou 1 024 × 768 pixels (VPL-EX345/EX340/EX315/EX310) pour le moniteur externe.

Connecteur LAN

Pour se connecter à un ordinateur via un concentrateur ou un routeur (« Fonction Présentation via le réseau »).



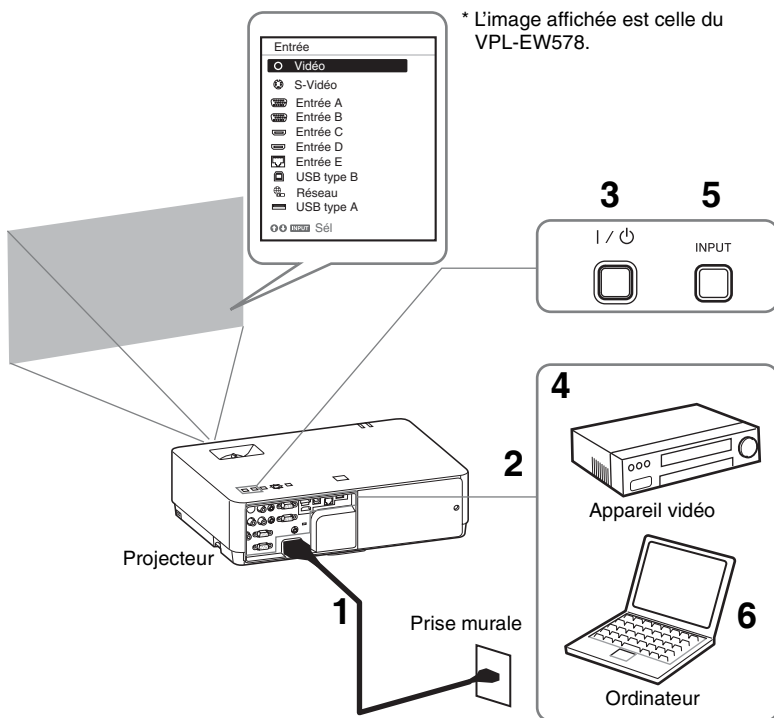
Pour en savoir plus sur les méthodes de raccordement, reportez-vous à la section « Raccordement du projecteur » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.

Etape 3

Projection

Projection d'une image

La taille de l'image projetée dépend de la distance entre le projecteur et l'écran. Installez le projecteur de façon à adapter l'image projetée à la taille de l'écran. Pour plus d'informations sur les distances de projection et les tailles de l'image projetée, reportez-vous à la section « Distance de projection » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.



- 1 Branchez le cordon d'alimentation secteur à la prise murale.
- 2 Raccordez tous les appareils au projecteur.
- 3 Appuyez sur la touche I/O pour mettre l'appareil sous tension.
- 4 Mettez sous tension l'appareil raccordé.
- 5 Sélectionnez la source d'entrée. Appuyez sur la touche INPUT du projecteur pour afficher le menu permettant de modifier le signal d'entrée à l'écran. Appuyez plusieurs fois sur la touche INPUT ou appuyez sur la touche $\blacktriangle/\blacktriangledown$ pour sélectionner l'image à projeter.

- 6** Lorsque vous projetez les images d'un ordinateur, faites basculer la sortie de l'ordinateur vers l'affichage externe. La méthode de basculement de la sortie dépend du type d'ordinateur.

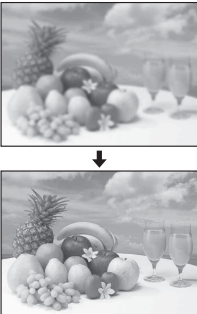
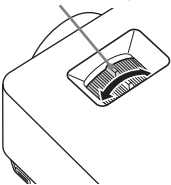
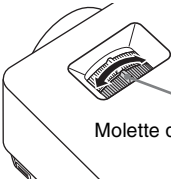
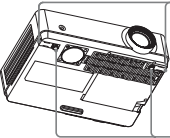
(Exemple)



Pour projeter les fichiers image enregistrés dans une clé USB, reportez-vous à la section « USB Media Viewer ». Pour lire des contenus vidéo et audio à l'aide d'une connexion USB, reportez-vous à la section « Lecture vidéo et audio à l'aide d'une connexion USB ». Pour utiliser la fonction Présentation via le réseau, reportez-vous à la section « Fonction Présentation via le réseau ».

- 7** Réglez la mise au point, la taille et la position de l'image projetée (page 17).

Réglage de la mise au point, la taille et la position de l'image projetée

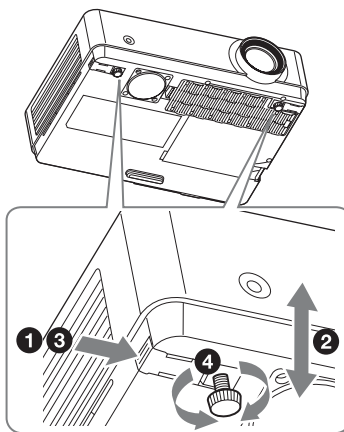
Mise au point	Taille (zoom)	Position
		
Molette de mise au point 	Molette de zoom 	Bouton de réglage du pied Pieds avant (réglables) 

Réglage de l'inclinaison du projecteur à l'aide des pieds avant (réglables)

En modifiant l'inclinaison du projecteur à l'aide du bouton de réglage du pied/des pieds avant (réglables), il vous est possible de régler la position de l'image projetée.

Réglage de l'angle

- 1 Maintenez enfoncés les boutons de réglage du pied.
- 2 Soulevez l'avant du projecteur pour ajuster l'angle.
- 3 Relâchez les boutons de réglage du pied.
- 4 Faites pivoter les pieds avant (réglables) pour régler l'angle du projecteur avec précision.



Remarques

- Veillez à ne pas abaisser le projecteur sur vos doigts.
- Évitez d'appuyer fortement sur le dessus du projecteur lorsque les pieds avant (réglables) sont déployés.

Mise hors tension

- 1 Appuyez sur la touche I/☐ de l'appareil principal ou de la télécommande.
Le projecteur s'arrête et se met hors tension. Si vous appuyez sur la touche I/☐ dans les 10 secondes qui suivent, l'arrêt est annulé.

Remarque

Ne mettez pas le projecteur hors tension juste après l'allumage de la lampe. Un dysfonctionnement de la lampe risque de se produire (celle-ci risque de ne pas s'allumer).

- 2 Débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

Mise hors tension sans afficher le message de confirmation

Maintenez enfoncée la touche I/☐ de l'appareil pendant quelques secondes.

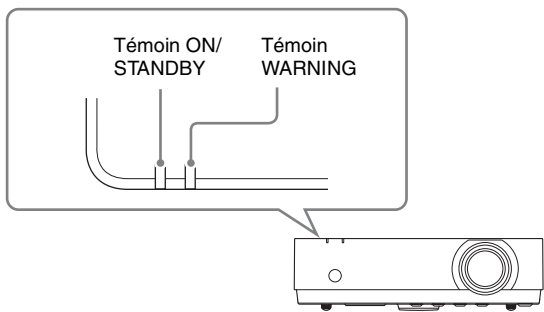
Remarque

Si vous mettez l'appareil hors tension peu de temps après l'extinction de la lampe, un message de confirmation s'affiche et la durée de mise hors tension de l'appareil peut être prolongée.

Si vous devez poursuivre l'ajustement des images projetées, reportez-vous à la section « Projection/Réglage d'une image » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.

Témoins

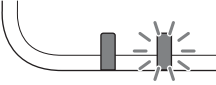
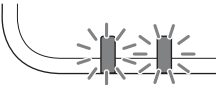
Vous pouvez vérifier l'état du projecteur ou une anomalie en vérifiant l'état d'éclairage/de clignotement du témoin ON/STANDBY et du témoin WARNING à l'avant. Si les témoins clignotent en rouge, reportez-vous à la section « Témoins d'avertissement et solutions » (page 21) afin de remédier au problème.



Utilisation d'une indication d'état

État du témoin	État d'utilisation	Signification
 (S'allume en rouge) (Off)	Veille	L'alimentation est fournie au projecteur et le projecteur est en mode de veille en fonction du réglage.
 (Clignote en vert) (Off)	Chauffe/ Refroidissement	Le projecteur chauffe après sa mise sous tension ou refroidit après sa mise hors tension.
 (S'allume en vert) (Off)	Mise sous tension	Le projecteur est prêt pour la projection.
 (S'allume en orange) (Off)	Autre état de veille	Le projecteur est en mode Sans entrée (Inactivité).

Témoins d'avertissement et solutions

État du témoin	Nombre de clignotements	Signification	Solutions
 (S'allume en rouge) (Clignote en rouge)	Deux fois	Le couvercle de la lampe n'est pas correctement fixé.	Vérifiez la manière dont le couvercle de la lampe est fixé et fixez-le convenablement.
	Trois fois	La lampe n'éclaire pas correctement.	La température de la lampe est anormalement élevée. Éteignez le projecteur, laissez la lampe refroidir, puis rallumez-le. Si le problème persiste, éteignez le projecteur et retirez la lampe (page 22), puis vérifiez que la lampe est en bon état. Si elle n'est pas brisée, remettez-la en place et rallumez le projecteur. Si le problème n'est toujours pas résolu, il est possible que la lampe soit grillée. Dans ce cas, remplacez-la par une neuve (page 22). Si la lampe est brisée, ne la remplacez-pas vous-même. Faites appel à un technicien Sony agréé.
 (Clignote en rouge) (Clignote en rouge) Les deux témoins clignotent	Deux fois	La température interne du projecteur est anormale.	• Vérifiez si le filtre à air est colmaté, puis nettoyez-le ou remplacez-le (page 24). • Vérifiez si les orifices de ventilation (évacuation/ prise d'air) ne sont pas obstrués par le mur ou un objet et prévoyez un intervalle suffisant. • Vérifiez la température ambiante et utilisez le projecteur dans la plage de température de fonctionnement.

Si les témoins clignotent différemment de la description ci-dessus, débranchez le cordon d'alimentation secteur et vérifiez que le témoin ON/STANDBY s'éteint, puis branchez le cordon d'alimentation secteur dans la prise murale et mettez le projecteur sous tension. Si le problème persiste, contactez un technicien Sony agréé.

En cas de problème ou si un message d'erreur apparaît à l'écran, reportez-vous à la section « Liste des messages » ou « Dépannage » du Mode d'emploi figurant sur le CD-ROM fourni.

Remplacement de la lampe

Remplacez la lampe par une neuve si l'un des messages s'affiche sur l'image projetée (page 20).

Utilisez une lampe de rechange pour projecteur LMP-E221 (non fournie).

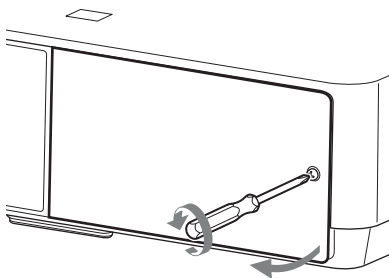
Mise en garde

- La lampe reste chaude après la mise hors tension du projecteur. **Ne la touchez pas, car vous pourriez vous brûler les doigts. Avant de remplacer la lampe, attendez au moins une heure après la mise hors tension du projecteur pour lui permettre de refroidir suffisamment.**
- Assurez-vous de ne pas introduire des objets métalliques ou inflammables dans la fente de remplacement de la lampe après avoir retiré celle-ci afin d'éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie. N'insérez pas les mains dans la fente.

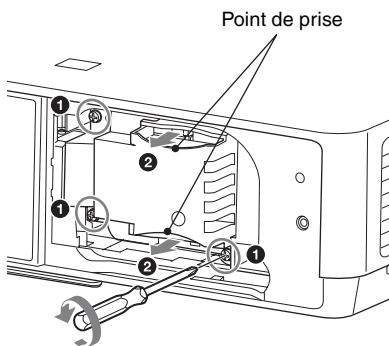
Remarques

- **Si la lampe se casse, contactez un technicien Sony agréé. Ne remplacez pas la lampe vous-même.**
- Quand vous retirez la lampe, veillez à l'extraire en ligne droite, en la tenant par le point désigné. Tout contact avec une partie de la lampe autre que le point désigné peut provoquer des brûlures ou des blessures. Si vous retirez la lampe quand le projecteur est incliné et qu'elle se casse, vous risquez d'être blessé par des projections de verre.

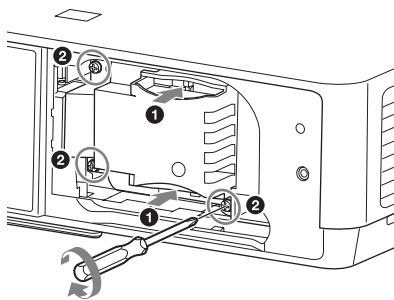
- 1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.
- 2 Lorsque la lampe a suffisamment refroidi, ouvrez le couvercle de lampe en desserrant 1 vis.



- 3 Desserrez les 3 vis de la lampe (1), puis extrayez la lampe par son point de prise (2).



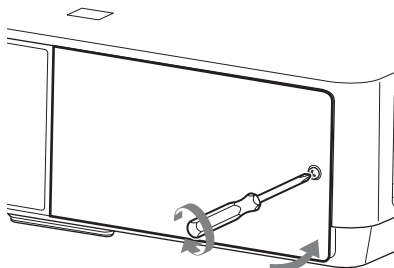
- 4** Introduisez la nouvelle lampe à fond jusqu'à ce qu'elle soit correctement en place (❶). Serrez les 3 vis (❷).



Remarque

Le projecteur ne se met pas sous tension si la lampe n'est pas correctement fixée.

- 5** Fermez le couvercle de lampe et serrez la vis 1.



- 6** Branchez le cordon d'alimentation secteur sur une prise murale et mettez le projecteur sous tension.

- 7** Réinitialisez la durée de lampe pour être informé du nombre d'heures d'utilisation.

Sélectionnez « Lamp Timer Reset » dans le menu Fonction, puis appuyez sur la touche ENTER. Lorsqu'un message apparaît, sélectionnez « Yes » pour réinitialiser la durée de lampe.

Mise en garde

Pour les clients aux États-Unis et au Canada

(Hg) La lampe contient du mercure. Disposez selon les lois locales, provinciales et fédérales applicables.

Pour de plus amples informations, voir www.sony.com/mercury

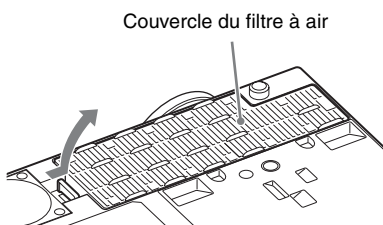
Nettoyage du filtre à air

Lorsqu'un message indiquant la nécessité de remplacer un filtre s'affiche sur l'image projetée, nettoyez le filtre à air (page 20). S'il n'est pas possible d'enlever la poussière du filtre à air, même après un nettoyage, remplacez ce dernier par un neuf. Pour plus d'informations sur les nouveaux filtres à air, contactez un technicien Sony agréé.

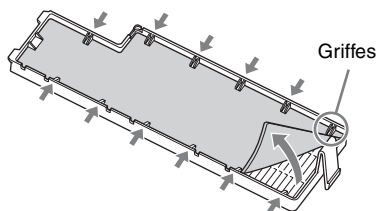
Mise en garde

Si vous continuez d'utiliser le projecteur alors que le message est affiché, la poussière risque de s'accumuler et de colmater l'appareil. La température peut alors augmenter à l'intérieur de l'appareil et provoquer un mauvais fonctionnement ou un incendie.

- 1 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.
- 2 Retirez le couvercle du filtre à air en le faisant glisser.



- 3 Nettoyez le filtre à air à l'aide d'un aspirateur. Retirez le couvercle du filtre à air en tirant dessus, puis nettoyez-le avec un aspirateur.



- 4 Remplacez le couvercle du filtre à air de l'appareil.

Remarque

Veillez à fixer correctement le couvercle du filtre à air, dans le cas contraire, un dysfonctionnement risque de se produire.

Acerca del Manual de referencia rápida

Este Manual de referencia rápida explica las operaciones básicas para proyectar imágenes. También presenta notas y precauciones importantes que deben tenerse muy en cuenta al manipular y utilizar esta unidad.

Consulte los apartados “Indicadores”, “Limpieza del filtro de aire” y “Sustitución de la lámpara” si es necesario.

Para obtener más información sobre las operaciones, consulte el Manual de instrucciones que se incluye en el CD-ROM suministrado.

Paso 1

Preparación Página 9

Paso 2

Conexión Página 12

Paso 3

Proyección Página 14

Indicadores Página 19

Sustitución de la lámpara Página 22

Limpieza del filtro de aire Página 24

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA

ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

PRECAUCIÓN

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante. Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Colocación de las pilas

El mando a distancia RM-PJ8 incluye una pila de litio (CR2025). Para evitar riesgo de explosiones, utilice siempre una pila de litio (CR2025).

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN

Acerca del conector LAN

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva.

ADVERTENCIA

- 1 Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
- 2 Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la parte inferior.

Consulte con personal autorizado por Sony para realizar una instalación con un brazo de montaje, en la pared o en el techo.

Para los clientes de Europa

Este producto ha sido diseñado para utilizarse en los entornos electromagnéticos siguientes: E2 (zona comercial e industrial ligera), E3 (exteriores urbanos), y E4 (entorno con EMC controlada, p. ej., estudio de televisión).

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA

Éste es un equipo conforme con los requisitos de la clase A de la norma CISPR 32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias radioeléctricas.

Para los clientes de Europa

Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

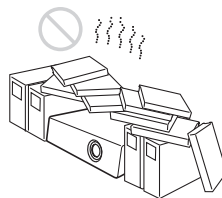
ES

Precauciones

Seguridad

- Compruebe que la tensión de funcionamiento de la unidad sea la misma que la del suministro eléctrico local. Si es necesario adaptar la tensión, consulte con personal especializado de Sony.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea revisada por personal especializado de Sony antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no vaya a utilizarla durante varios días.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma mural debe encontrarse cerca de la unidad y ser de fácil acceso.
- La unidad no estará desconectada de la fuente de alimentación de CA (fuente principal) mientras esté conectada a la toma mural, aunque haya apagado la unidad.
- No mire al objetivo mientras la lámpara esté encendida.
- No coloque la mano ni ningún objeto cerca de los orificios de ventilación. El aire que sale está caliente.
- Tenga cuidado para no pillarse los dedos con los pies delanteros (ajustables) al ajustar la altura de la unidad. No presione con fuerza la parte superior de la unidad con los pies delanteros (ajustables) extendidos.
- Evite utilizar un cable prolongador con un bajo límite de tensión, ya que puede producir cortocircuitos e incidentes físicos.
- No se atrape los dedos entre la unidad y la superficie del suelo al mover un proyector instalado en el suelo.
- No mueva el proyector cuando esté encendido y la tapa de la carcasa esté abierta.

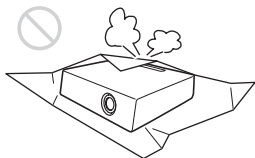
- No instale la unidad en una ubicación cercana a fuentes de calor tales como radiadores o conducciones de aire, ni en un lugar sujeto a la luz directa del sol, demasiado polvo o humedad, vibraciones mecánicas o golpes.
- No monte en ningún caso el proyector en el techo ni lo mueva sin la ayuda de otra persona. Asegúrese de consultar con personal especializado (cualificado) de Sony.
- Si se bloquean los orificios de ventilación, el calor interno aumentará y esto podría provocar un incendio o dañar la unidad. Con el fin de facilitar una circulación de aire adecuada y evitar el recalentamiento interno, siga los consejos que se indican a continuación:
- Deje espacio alrededor de la unidad (página 5).



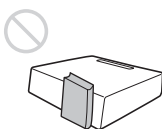
- Procure no utilizar ningún objeto que cubra los orificios de ventilación (salida/entrada de aire).



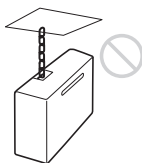
- No coloque la unidad sobre superficies tales como partes del embalaje original, paños suaves, papeles, cojines o trozos de papel. Dichos materiales podrían pegarse a los orificios de ventilación.



- No coloque ningún objeto justo delante del objetivo que pueda bloquear la luz durante la proyección. El calor de la luz puede dañar el objeto. Utilice la tecla de función de apagado de la imagen para interrumpir la imagen.



- No utilice la barra de seguridad para evitar robos durante el transporte o la instalación de la unidad. Si eleva la unidad o la deja suspendida mediante la barra de seguridad, es posible que la unidad se caiga y se dañe, asimismo, podría provocar daños personales.



Para los distribuidores

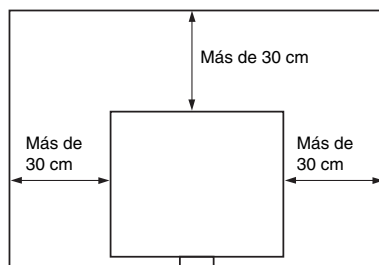
- Cierre firmemente la tapa de la carcasa cuando lo instale en el techo.

Precauciones de seguridad para instalar la unidad en el techo

- Nunca instale el proyector en el techo ni lo desplace sin ayuda. Consulte con la tienda en la que compró el proyector o con un instalador experimentado.
- Si instala la unidad en el techo, utilice un cable de seguridad o un sistema similar para evitar que la unidad se desprenda. Para realizar la instalación, consulte con la tienda en la que compró el proyector o con un instalador experimentado.

Sobre la instalación

- Cuando instale la unidad, deje espacio entre cualquier pared o similar y la unidad como se muestra en la ilustración.



- Evite utilizar la unidad si está inclinada más de 15 grados en posición horizontal.

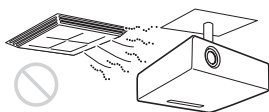


- Instale el proyector en el suelo o en el techo. Cualquier otra instalación provocará averías tales como irregularidades en el color o el acortamiento de la vida útil de la lámpara.

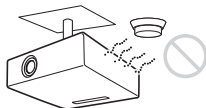
- Evite utilizar la unidad en lugares en los que la temperatura o la humedad sean muy elevadas, o en los que la temperatura sea muy baja.



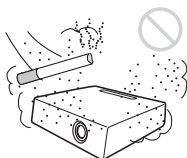
- Evite instalar la unidad en lugares expuestos a un flujo directo de aire frío o caliente procedente de un aparato de climatización. Si se instala en una ubicación de estas características, la unidad puede averiarse debido a la condensación de humedad o a un aumento de temperatura.



- Evite instalar la unidad en una ubicación cercana a un sensor de calor o de humo. Si se instala en una ubicación de estas características, podría provocar un fallo de funcionamiento del sensor.



- Evite instalar la unidad en un entorno en el que haya un exceso de polvo o humo. Si lo hace, el filtro del aire se obstruirá, y es posible que la unidad se averíe o no funcione correctamente.



- Si utiliza el proyector a altitudes de 1.500 m o más, ajuste la opción “Modo gran altitud” del menú Instalación en “Sí”. Si no establece este modo cuando se utiliza la unidad a altitudes elevadas pueden producirse efectos adversos, tales como la reducción de la fiabilidad de determinados componentes.
- Ajuste “Posición instalación” en el menú Instalación correctamente para que se adapte al ángulo de instalación. El uso prolongado de un ajuste incorrecto podría afectar a la fiabilidad del componente.

Limpieza del objetivo y de la carcasa

- Asegúrese de desconectar el cable de alimentación de CA de la toma de corriente de CA antes de limpiar la unidad.
- Si frota la unidad con un paño sucio, la carcasa podría rayarse.
- Si la unidad se expone a materiales volátiles, como insecticidas, o si está en contacto con algún producto de goma o resina de vinilo durante un período de tiempo prolongado, la unidad podría deteriorarse o el recubrimiento podría desprenderse.
- No toque el objetivo con las manos desprotegidas.
- Limpieza de la superficie del objetivo: Limpie suavemente el objetivo con un paño suave, como una gamuza. Las manchas resistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido con agua. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.
- Acerca de la limpieza de la carcasa: Limpie la carcasa suavemente con un paño suave. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave ligeramente humedecido en una solución detergente neutra previamente escurrido y, a continuación, pasando un paño suave y seco. No utilice nunca solventes como el alcohol, el benceno o los disolventes, ni detergentes ácidos, alcalinos o abrasivos, ni paños de limpieza con productos químicos.

Iluminación

Con el fin de obtener imágenes con la mejor calidad posible, la parte frontal de la pantalla no debe estar expuesta a la luz solar ni a iluminaciones directas.

Información sobre la disipación del calor

La temperatura del interior del proyector puede aumentar durante su utilización o inmediatamente después. Sin embargo, no se trata de un problema de funcionamiento.

Pantalla

Cuando utilice una pantalla de superficie irregular, en raras ocasiones aparecerán patrones de bandas en la pantalla, dependiendo de la distancia entre la pantalla y la unidad, o de la ampliación del zoom. Esto no significa una avería de la unidad.

Ventilador

Es posible que se produzca ruido, ya que el proyector está equipado con ventiladores en su interior para evitar que la temperatura interna aumente. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica un fallo de funcionamiento. Si, no obstante, se produce un ruido anómalo, consulte con personal especializado de Sony.

Lámpara

La lámpara que se utiliza como fuente de luz contiene mercurio a una presión interna elevada. Una lámpara de mercurio a alta presión posee las siguientes características:

- El brillo de la lámpara decrecerá según el tiempo de uso transcurrido.
- Es posible que la lámpara se rompa emitiendo un sonido fuerte como resultado de un golpe, daños o el deterioro causado por el paso del tiempo. Es posible que la lámpara se apague y se queme.

- La vida útil de la lámpara varía en función de las diferencias individuales o de las condiciones de uso de cada lámpara. Por lo tanto, podría romperse o no iluminar incluso antes de la fecha de sustitución especificada.
- También es posible que se rompa una vez transcurrida la fecha de sustitución. Sustituya la lámpara por una nueva tan rápido como sea posible si aparece un mensaje en la imagen proyectada, incluso si la lámpara aún se ilumina con normalidad.

Transporte

Esta unidad es un producto de precisión. Cuando transporte la unidad, no la someta a golpes ni deje que se caiga. Podría averiar la unidad.

Proyector LCD

El proyector LCD está fabricado con tecnología de alta precisión. No obstante, es posible que se observen pequeños puntos negros o brillantes (rojos, azules o verdes), o ambos, de forma continua en el proyector. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica fallo de funcionamiento. Además, si utiliza varios proyectores LCD para proyectar en una pantalla, es posible que la reproducción de colores no sea igual en todos los proyectores, incluso si son del mismo modelo, ya que el balance de color puede estar configurado de manera distinta.

Acerca de la condensación

Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

Notas sobre la seguridad

- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.
- En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme siempre que la red está correctamente protegida.
- Es posible que terceros no autorizados situados cerca de las señales puedan interceptar sin saberlo contenidos de la comunicación. Al utilizar la comunicación LAN inalámbrica, aplique medidas de seguridad para proteger los contenidos de la comunicación.
- Desde el punto de vista de la seguridad, al utilizar la unidad conectada a la red, se recomienda encarecidamente acceder a la ventana de control a través de un navegador web y modificar la limitación de acceso de los valores predeterminados de fábrica. Asimismo, se recomienda cambiar la contraseña periódicamente.
- No visite otros sitios web con el navegador web mientras ajuste la configuración o justo después. El navegador web recuerda los ajustes de inicio de sesión, por lo que debe cerrarlo al completar la configuración para evitar que terceros no autorizados utilicen la unidad o eviten la instalación de programas maliciosos.

Notas

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

Paso 1

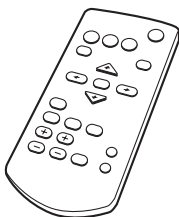
Preparación

Comprobación de los accesorios suministrados

Mando a distancia RM-PJ8 (1)

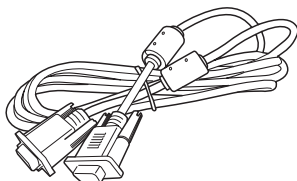
Pila de litio (CR2025) (1)

La pila ya se suministra instalada. Antes de usar el mando a distancia, retire la película aislante.



Cable de alimentación de CA (1)

Cable Mini D-sub de 15 contactos (1,8 m)
(1) (1-970-584-11/Sony)



Manual de referencia rápida (este manual)
(1)

Manual de instrucciones (CD-ROM) (1)

Aplicación Projector Station for Network
Presentation (CD-ROM) (1)

Utilización del manual en CD-ROM

El manual puede leerse en un ordenador con Adobe Reader instalado.

Puede descargar la aplicación Adobe Reader de forma gratuita desde el sitio web de Adobe.

- 1 Abra el archivo index.html en el CD-ROM.

- 2 Seleccione y haga clic en el manual que desee leer.

Nota

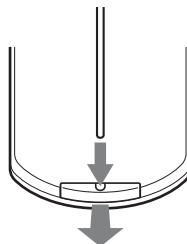
Si ha perdido el CD-ROM o se le ha estropeado, podrá adquirir uno de sustitución en su distribuidor Sony o en un punto de asistencia Sony.

Instalación de Projector Station for Network Presentation

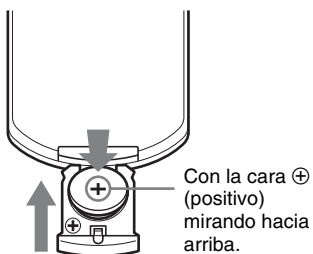
- 1 Cierre todas las aplicaciones abiertas.
- 2 Inserte el CD-ROM suministrado en la unidad de CD-ROM del ordenador.
- 3 Abra el CD-ROM y abra el archivo ejecutable correspondiente a su sistema operativo.
Windows: Cuando aparezca el mensaje “Control de cuentas de usuario”, haga clic en “Permitir” o en “Sí”.
- 4 Siga las instrucciones en pantalla para instalar el software.

Instalación de las pilas

- 1 Extraiga el compartimento de la pila de litio.
Extraiga el compartimento de la pila de litio con una varilla, tal y como muestra la ilustración.



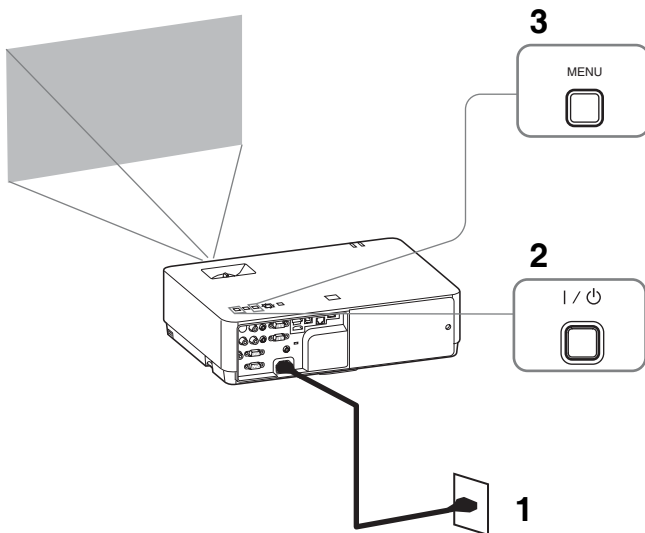
2 Inserte una pila de litio.



3 Cierre el compartimento de la pila de litio.

Selección del idioma del menú

El idioma predeterminado de fábrica para visualizar los menús, mensajes, etc. es el inglés. Para cambiar el idioma de las indicaciones en pantalla, haga lo siguiente:



1 Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared.

2 Encienda el proyector.
Pulse la tecla I/O.

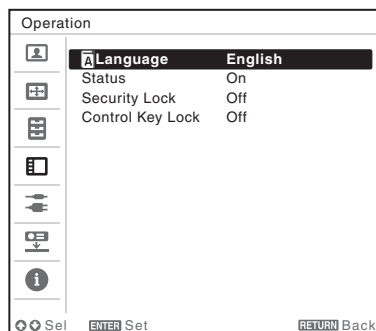
3 Pulse la tecla MENU para visualizar el menú.

Si la pantalla no se visualiza correctamente, ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada (página 16).

4 Seleccione el idioma del menú.

① Pulse la tecla $\uparrow$ o $\downarrow$ para seleccionar el menú Operación () y, después, pulse la tecla ENTER.

② Pulse la tecla $\uparrow$ o $\downarrow$ para seleccionar “Language ()” y, a continuación, pulse la tecla ENTER.



③ Pulse la tecla $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse la tecla ENTER.

5 Pulse la tecla MENU para desactivar la pantalla de menú.

Notas

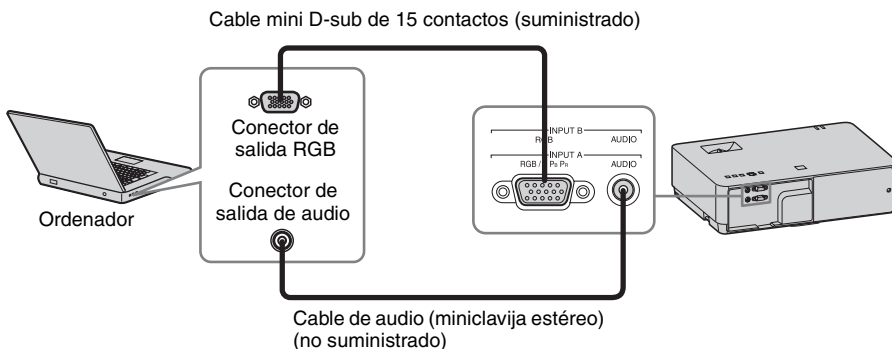
- Apague todos los equipos antes de realizar cualquier conexión.
- Utilice los cables apropiados para cada conexión.
- Inserte firmemente los enchufes de los cables; las conexiones mal realizadas pueden reducir la calidad de las señales de imagen o provocar una avería. Cuando desconecte un cable, asegúrese de sujetarlo del enchufe, no del mismo cable.
- Para obtener más información, consulte también los manuales de instrucciones del equipo que vaya a conectar.

Conexión a un ordenador

La conexión con un ordenador se describe para cada señal de entrada.

INPUT A/INPUT B

Permite conectar un ordenador con un conector de salida RGB.

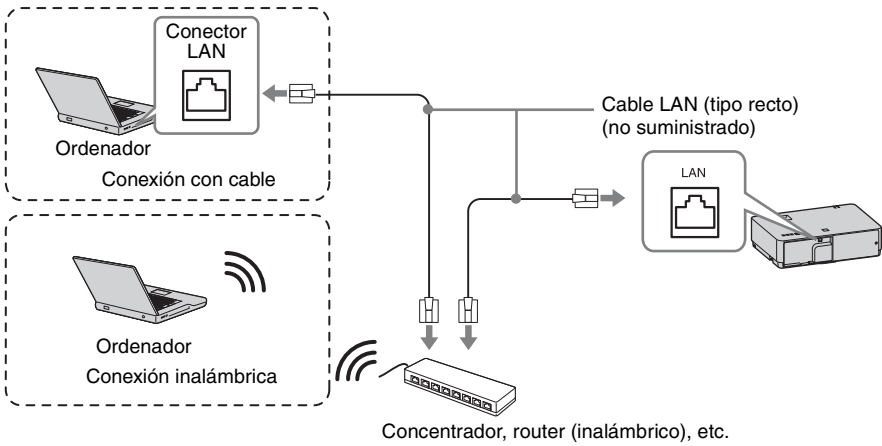


Notas

- El conector de entrada de audio está disponible solo en los modelos VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435.
- Es recomendable que ajuste la resolución del ordenador en 1280 × 800 píxeles (VPL-EW348/EW345/EW315) o 1024 × 768 píxeles (VPL-EX345/EX340/EX315/EX310) para el monitor externo.

Conector LAN

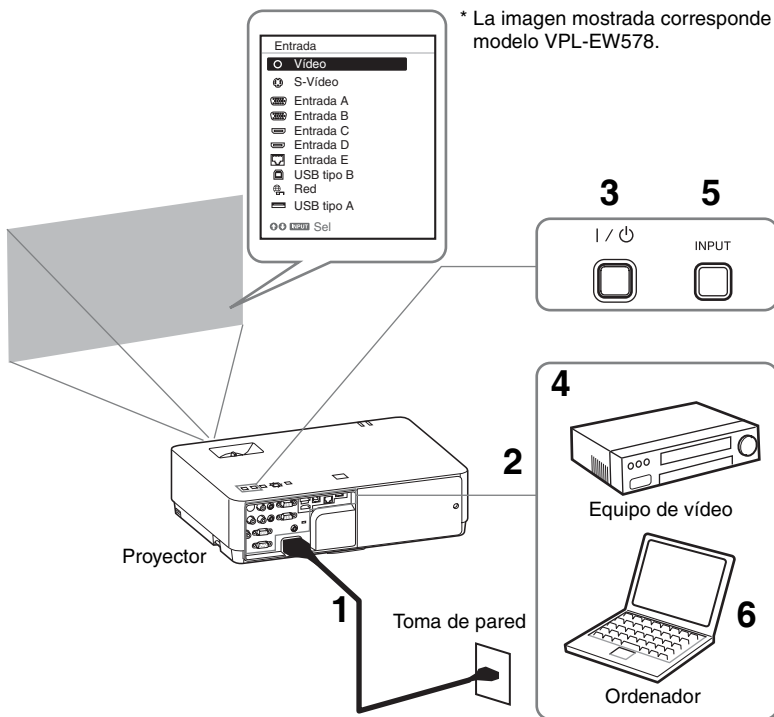
Para conectar con un ordenador a través de un concentrador o un router (“Función de presentación en red”).



Para obtener información sobre otros métodos de conexión, consulte “Conexión del proyector” en el Manual de instrucciones incluido en el CD-ROM suministrado.

Proyección de una imagen

El tamaño de una imagen proyectada depende de la distancia existente entre el proyector y la pantalla. Instale el proyector de modo que la imagen proyectada se ajuste al tamaño de la pantalla. Para más información sobre las distancias de proyección y los tamaños de las imágenes proyectadas, vea la “Distancia de proyección” en las instrucciones de uso que aparecen en el CD-ROM suministrado.



- 1** Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared.
- 2** Conecte todos los equipos al proyector.
- 3** Pulse la tecla **I/⏻** para encender la unidad.
- 4** Encienda el equipo conectado.
- 5** Seleccione la fuente de entrada. Pulse la tecla **INPUT** del proyector para ver el menú de cambio de señal de entrada en la pantalla. Pulse la tecla **INPUT** varias veces o pulse la tecla **⬆/⬇** para seleccionar una imagen para proyectar.

- 6** Cuando proyecte una imagen de ordenador, cambie la configuración del ordenador para conmutar la salida hacia una pantalla externa. El método de conmutación de la salida varía en función del tipo de ordenador.

(Ejemplo)

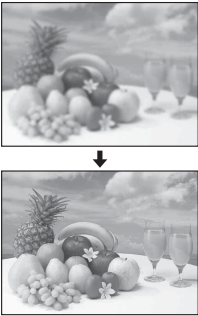
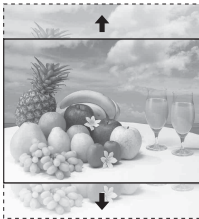
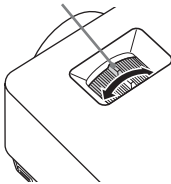
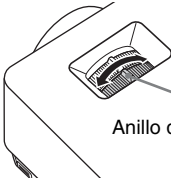
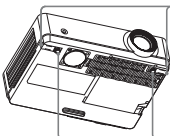


Para proyectar archivos de imagen guardados en un dispositivo de memoria USB, consulte “USB Media Viewer”.

Para reproducir vídeo y audio con una conexión USB, consulte “Reproducción de vídeo y audio con una conexión USB”. Para usar la función de presentación en red, consulte “Función de presentación en red”.

- 7** Ajuste el enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada (página 16).

Ajuste del enfoque, el tamaño y la posición de la imagen proyectada

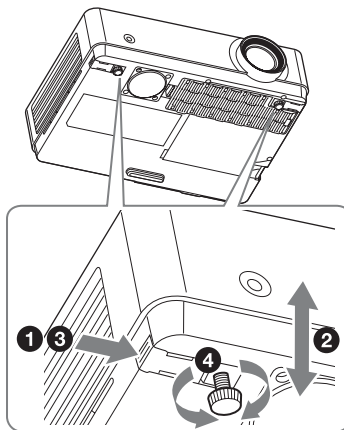
Enfoque	Tamaño (Zoom)	Posición
		
Anillo de enfoque 	 Anillo de zoom	 Botón de ajuste de pie Pies delanteros (ajustables)

Ajuste la inclinación del proyector con los pies delanteros (ajustables)

Al cambiar la inclinación del proyector con los botones de ajuste de pie/pies delanteros (ajustables), puede modificar la posición de la imagen proyectada.

Cómo ajustar el ángulo

- 1 Pulse los botones de ajuste de pie y no los suelte.
- 2 Eleve la parte delantera del proyector para ajustar el ángulo.
- 3 Suelte los botones de ajuste de pie.
- 4 Gire los pies delanteros (ajustables) para definir el ángulo del proyector con más precisión.



Notas

- Tenga cuidado de no dejar caer el proyector sobre los dedos.
- No ejerza una presión excesiva sobre la parte superior del proyector con los pies delanteros (ajustables) extendidos.

Apagado de la alimentación

- 1 Pulse la tecla I/⏻ de la unidad principal o del mando a distancia.
El proyector inicia el proceso de apagado y se apaga. Si vuelve a pulsar la tecla I/⏻ antes de que transcurran 10 segundos, el proceso de apagado se cancelará.

Nota

No apague el proyector inmediatamente después del encendido de la lámpara. De lo contrario, la lámpara podría estropearse (o no encenderse, etc.).

- 2 Desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.

Para apagar la unidad sin que aparezca el mensaje de confirmación

Mantenga pulsada la tecla I/⏻ en la unidad durante unos segundos.

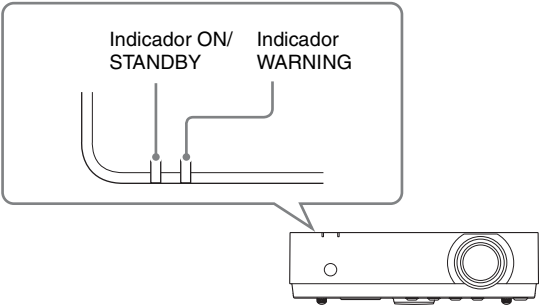
Nota

Si apaga la unidad poco después del encendido de la lámpara, aparecerá un mensaje de confirmación y es posible que la unidad tarde más en apagarse.

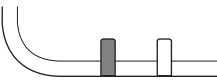
Si necesita realizar otros ajustes en las imágenes proyectadas, consulte "Proyección/Ajuste de una imagen" en el Manual de instrucciones incluido en el CD-ROM suministrado.

Indicadores

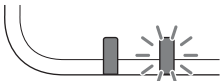
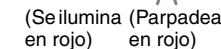
Puede comprobar el estado del proyector o si existe algún tipo de anomalía comprobando el estado de iluminación/parpadeo del indicador ON/STANDBY y del indicador WARNING de la parte frontal. Si los indicadores parpadean en rojo, solucione el problema de acuerdo con “Soluciones e indicadores de advertencia” (página 20).

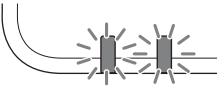


Indicación de estado de funcionamiento

Estado del indicador	Estado de funcionamiento	Significado
 (Se ilumina (Apagado) en rojo)	Espera	La alimentación se suministra al proyector y este se encuentra en el modo Espera de acuerdo con la configuración.
 (Parpadea (Apagado) en verde)	Calentamiento/ enfriamiento	El proyector está calentándose después de encenderlo, o enfriándose después de apagarlo.
 (Se ilumina (Apagado) en verde)	Encendido	El proyector está listo para la proyección.
 (Se ilumina (Apagado) en naranja)	Otro estado de espera	El proyector está en Sin entrada (Suspensión).

Soluciones e indicadores de advertencia

Estado del indicador	El número de parpadeos	Significado	Soluciones
 (Se ilumina en rojo)	Dos veces	La cubierta de la lámpara no está correctamente fijada.	Compruebe si la cubierta de la lámpara está colocada y fijada de forma segura.
 (Parpadea en rojo)	Tres veces	La luz no se ilumina correctamente.	La temperatura de la lámpara es anormalmente alta. Apague el proyector y vuelva a encenderlo cuando haya bajado la temperatura de la lámpara. Si se repite el mismo síntoma, apague de nuevo el proyector, retire la lámpara (página 22) y, después, compruebe si la lámpara está estropeada. Si la lámpara no está estropeada, vuelva a colocarla y encienda de nuevo el proyector. Si se repite el mismo síntoma, seguramente la lámpara ha llegado al final de su vida útil. En este caso, cambie la lámpara por otra nueva (página 22). Si la lámpara está estropeada, no la cambie usted mismo. Póngase en contacto con personal especializado de Sony.

Estado del indicador	El número de parpadeos	Significado	Soluciones
 (Parpadea en rojo) (Parpadea en rojo) Ambos indicadores parpadean	Dos veces	La temperatura del proyector es anómala.	• Compruebe si el filtro de aire está obstruido y, a continuación, límpielo o vuelva a colocarlo (página 24). • Compruebe que los orificios de ventilación (entrada/salida) no estén bloqueados por la pared u otro objeto y deje suficiente espacio. • Compruebe la temperatura ambiente y utilice el proyector dentro del rango de temperatura de funcionamiento.

Si los indicadores parpadean de otra forma diferente a la descrita anteriormente, desconecte el cable de alimentación de CA y asegúrese de que el indicador ON/STANDBY se apague y, a continuación, conecte el cable de alimentación de CA en la toma de corriente y encienda el proyector.

Si el problema persiste, consulte con personal especializado de Sony.

Si tiene cualquier problema o aparece un mensaje de error en la pantalla, consulte “Lista de mensajes” o “Solución de problemas” en el Manual de instrucciones incluido en el CD-ROM suministrado.

Sustitución de la lámpara

Sustituya la lámpara por una nueva si aparece un mensaje en la imagen proyectada (página 19).

Utilice una lámpara de proyector LMP-E221 (no suministrada) para la sustitución.

Precaución

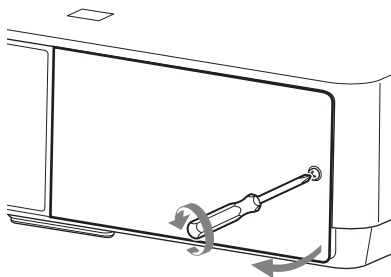
- La lámpara permanece caliente después de haber apagado el proyector. **Si toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, espere al menos una hora después de haber apagado el proyector para que se enfríe lo suficiente.**
- No permita que se introduzcan objetos metálicos o inflamables en la ranura de sustitución de la lámpara después de extraerla, de lo contrario, podría provocar una descarga eléctrica o un incendio. No meta las manos dentro de la ranura.

Notas

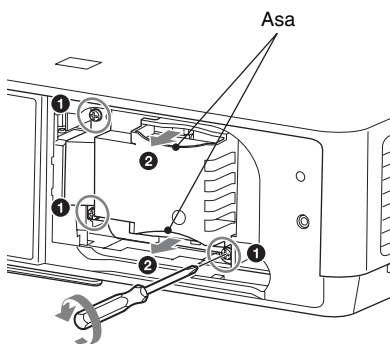
- **Si la lámpara se rompe, póngase en contacto con personal especializado de Sony. No sustituya la lámpara usted mismo.**
- Cuando sustituya la lámpara, asegúrese de sujetarla por el lugar indicado para tirar de ella recto hacia fuera. Si toca una parte de la lámpara que no sea el lugar indicado, podría quemarse o herirse. Si tira hacia fuera de la lámpara mientras el proyector se encuentra inclinado, los fragmentos pueden dispersarse y provocar heridas si la lámpara se rompe.

1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.

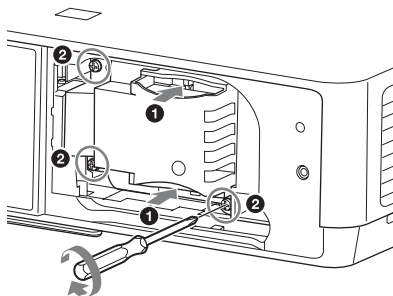
2 Cuando la lámpara se haya enfriado lo suficiente, afloje el tornillo 1 para abrir la cubierta de la lámpara.



3 Afloje los 3 tornillos de la lámpara (1) y, a continuación, tire del asa de la lámpara hacia afuera (2).



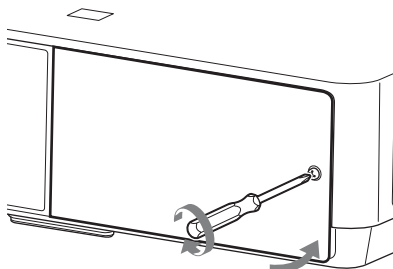
- 4** Inserte por completo la lámpara nueva hasta que quede encajada firmemente en su sitio (❶). Apriete los 3 tornillos (❷).



Nota

La unidad no se encenderá si la lámpara no se ha fijado correctamente.

- 5** Cierre la cubierta de la lámpara y apriete el tornillo 1.



- 6** Conecte el cable de alimentación de CA a la toma de pared y encienda el proyector.
- 7** Reinicie el contador de la lámpara para que notifique el momento de la siguiente sustitución.
Seleccione “Lamp Timer Reset” en el menú Función y pulse la tecla ENTER. Cuando aparezca un mensaje, seleccione “Yes” para reiniciar el contador de la lámpara.

Limpieza del filtro de aire

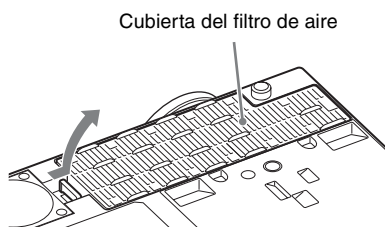
Si aparece un mensaje en la imagen proyectada indicando que ha llegado el momento de limpiar el filtro, limpie el filtro de aire (página 19).

Si no es posible eliminar el polvo del filtro de aire incluso después de haberlo limpiado, sustitúyalo por uno nuevo. Para obtener información detallada sobre un nuevo filtro de aire, consulte con personal especializado de Sony.

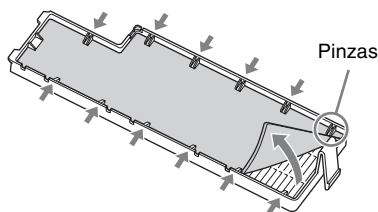
Precaución

Si continúa utilizando el proyector después de que aparezca el mensaje, es posible que se acumule el polvo y lo obstruya. Como consecuencia, la temperatura puede aumentar en el interior de la unidad, lo que podría provocar un fallo de funcionamiento o un incendio.

- 1 Apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de CA.
- 2 Deslice la cubierta del filtro de aire y sáquela de la unidad.



- 3 Limpie el filtro del aire con una aspiradora.
Tire de la cubierta del filtro de aire, sáquela y límpiela con un aspirador.



- 4 Vuelva a colocar la cubierta del filtro de aire a la unidad.

Nota

Es importante fijar la cubierta del filtro de aire con firmeza; en caso contrario, la unidad podría averiarse.

Informationen zur Kurzreferenz

In dieser Kurzreferenz werden die Grundfunktionen für das Projizieren von Bildern erläutert. Es werden auch wichtige Hinweise und Vorsichtsmaßnahmen erläutert, die Sie bei Handhabung und Gebrauch dieses Geräts beachten müssen.

Weitere Informationen finden Sie bei Bedarf unter „Anzeigen“, „Reinigen des Luftfilters“ und „Austauschen der Lampe“.

Einzelheiten zu den Bedienungsvorgängen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Schritt 1

VorbereitungSeite 9

Schritt 2

AnschlüsseSeite 12

Schritt 3

ProjizierenSeite 14

AnzeigenSeite 19

Austauschen der LampeSeite 22

Reinigen des LuftfiltersSeite 24

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

**WARNUNG
DIESES GERÄT MUSS GEERDET
WERDEN.**

VORSICHT

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien.

Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen. Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Einlegen der Batterien

Eine Lithium-Batterie (CR2025) ist für die Fernbedienung RM-PJ8 im Lieferumfang enthalten. Verwenden Sie eine Lithium-Batterie (CR2025), um das Risiko einer Explosion zu vermeiden.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

- 1 Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
- 2 Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich auf der Unterseite des Gerätes.

Wenden Sie sich für die Installation des Halterungsarms, der Wand- oder Deckenbefestigung an qualifiziertes Fachpersonal von Sony.

Für Kunden in Europa

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dieses Gerät entspricht CISPR 32, Klasse A. Dieses Gerät kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen.

Für Kunden in Europa

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

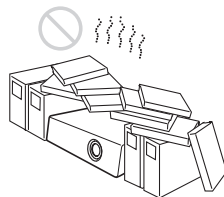
DE

Vorsichtsmaßnahmen

Info zur Sicherheit

- Vergewissern Sie sich, dass die Betriebsspannung Ihres Gerätes mit der Spannung Ihrer örtlichen Stromversorgung übereinstimmt. Falls eine Spannungsanpassung erforderlich ist, konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.
- Sollten Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen, ziehen Sie das Netzkabel ab, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Sony-Personal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Soll das Gerät einige Tage lang nicht benutzt werden, trennen Sie es von der Netzsteckdose.
- Ziehen Sie zum Trennen des Kabels am Stecker. Niemals am Kabel selbst ziehen.
- Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Gerätes befinden und leicht zugänglich sein.
- Das Gerät ist auch im ausgeschalteten Zustand nicht vollständig vom Stromnetz getrennt, solange der Netzstecker noch an die Netzsteckdose angeschlossen ist.
- Blicken Sie bei eingeschalteter Lampe nicht in die Linse.
- Halten Sie Ihre Hände oder Gegenstände von den Lüftungsöffnungen fern – die austretende Luft ist heiß.
- Achten Sie beim Einstellen der Höhe des Gerätes darauf, dass Sie sich nicht die Finger an den vorderen Füßen (einstellbar) einklemmen. Vermeiden Sie festes Drücken auf die Oberseite des Gerätes bei ausgefahrenen vorderen Füßen.
- Vermeiden Sie die Benutzung eines Verlängerungskabels mit niedriger Spannungsgrenze, weil es einen Kurzschluss und Sachschäden verursachen kann.
- Klemmen Sie sich nicht die Finger zwischen dem Projektor und der Bodenfläche, wenn Sie den auf den Boden gestellten Projektor bewegen.

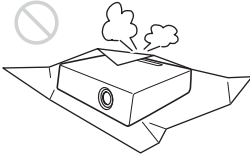
- Bewegen Sie den Projektor nicht, wenn er eingeschaltet ist und die Gehäuseabdeckung geöffnet ist.
- Installieren Sie den Projektor nicht in der Nähe von Wärmequellen, wie z.B. Heizkörpern oder Warmluftauslässen, oder an Orten, die direktem Sonnenlicht, starkem Staubniederschlag oder Feuchtigkeit, Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind.
- Befestigen Sie den Projektor nicht eigenhändig an der Decke bzw. stellen Sie ihn nicht eigenhändig um. Wenden Sie sich an qualifiziertes Fachpersonal von Sony (gegen eine Gebühr).
- Wenn die Lüftungsöffnungen blockiert sind, staut sich im Geräteinneren die Wärme und es kann zu einem Brand oder Schäden am Gerät kommen. Befolgen Sie die unten aufgeführten Punkte, um eine angemessene Luftzirkulation zu gewährleisten und einen Wärmestau im Geräteinneren zu vermeiden:
- Lassen Sie um das Gerät herum Freiraum (Seite 5).



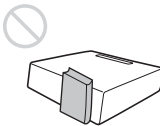
- Blockieren Sie die Lüftungsöffnungen (Auslass/Einlass) nicht durch irgendwelche Gegenstände.



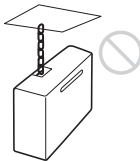
- Platzieren Sie das Gerät nicht auf Oberflächen wie dem Originalverpackungsmaterial, einem weichen Tuch, Papier, Teppichen oder Papierresten. Diese Materialien können durch die Lüftungsöffnungen angesaugt werden.



- Stellen Sie keinen Gegenstand, der das Licht während der Projektion blockiert, direkt vor die Linse. Die Wärme des Lichts könnte den Gegenstand beschädigen. Mit der Funktionstaste der Bildabschaltung können Sie das Bild abschalten.



- Nutzen Sie den Sicherheitsriegel nicht, um den Diebstahl des Geräts beim Transport oder der Montage des Geräts zu vermeiden. Wenn Sie das Gerät am Sicherheitsriegel aufheben oder es an diesem Riegel aufhängen, kann es herunterfallen und beschädigt werden und es kann zu Personenschäden kommen.



Für Händler

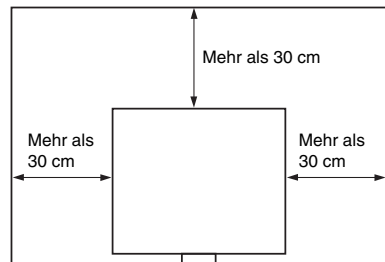
- Sorgen Sie bei Deckenmontage für eine einwandfreie Sicherung der Gehäuseabdeckung.

Sicherheitshinweise zur Montage des Geräts an der Decke

- Montieren Sie den Projektor auf keinen Fall selbst an der Decke und hängen Sie ihn nicht alleine um. Wenden Sie sich dazu unbedingt an das Geschäft, in dem Sie den Projektor gekauft haben, oder an einen Fachmonteur.
- Verwenden Sie bei der Montage des Geräts an der Decke unbedingt einen Sicherungsdraht o. Ä., damit das Gerät nicht herunterfallen kann. Wenden Sie sich für die Montage unbedingt an das Geschäft, in dem Sie den Projektor gekauft haben, oder an einen Fachmonteur.

Info zur Installation

- Halten Sie bei der Installation die Abstände zwischen Wänden usw. und dem Gerät gemäß der Abbildung ein.



- Vermeiden Sie eine Verwendung des Geräts mit einer Neigung von mehr als 15 Grad horizontal.

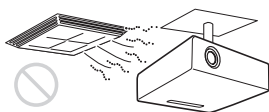


- Installieren Sie den Projektor auf dem Boden oder an der Decke. Jede andere Installationsart verursacht Funktionsstörungen, wie Farbabweichungen oder Verkürzung der Lampenlebensdauer.

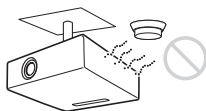
- Vermeiden Sie die Verwendung des Geräts an einem Ort, an dem die Temperatur oder Luftfeuchtigkeit sehr hoch sind oder die Temperatur sehr niedrig ist.



- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts an einem Ort, an dem es kühler oder warmer Luft von einer Klimaanlage ausgesetzt ist. Die Aufstellung an solch einem Ort kann aufgrund der Kondensation von Feuchtigkeit oder einem Temperaturanstieg zu Fehlfunktionen des Geräts führen.



- Vermeiden Sie die Aufstellung des Geräts in der Nähe eines Wärme- oder Rauchsensors. Die Aufstellung an solch einem Ort kann zu Fehlfunktionen des Sensors führen.



- Vermeiden Sie die Installation des Geräts in sehr staubiger oder extrem rauchiger Umgebung. Anderenfalls setzt sich der Luftfilter zu, was zu einer Funktionsstörung oder Beschädigung des Geräts führen kann.



- Wenn Sie den Projektor in Höhenlagen über 1.500 m benutzen, setzen Sie „Höhenlagenmodus“ im Menü Installation auf „Ein“. Wird dieser Modus bei Verwendung des Gerätes in Höhenlagen nicht aktiviert, kann dies negative Folgen haben, wie z. B. die Verschlechterung der Zuverlässigkeit bestimmter Komponenten.
- Stellen Sie „Montageposition“ im Menü Installation korrekt ein, damit die Einstellung dem Montagewinkel entspricht. Wenn Sie längere Zeit die falsche Einstellung verwenden, wird möglicherweise die Zuverlässigkeit von Bauteilen beeinträchtigt.

Info zum Reinigen von Linse und Gehäuse

- Achten Sie darauf, das Netzkabel von der Netzsteckdose zu lösen, bevor Sie das Gerät reinigen.
- Wenn Sie das Gehäuse mit einem schmutzigen Tuch abwischen, kann das Gehäuse verkratzt werden.
- Wenn das Gerät flüchtigen Stoffen, wie z. B. Insektiziden, ausgesetzt ist, oder wenn das Gerät über längere Zeit in Kontakt mit einem Gummi- oder Vinylharzprodukt kommt, kann das Gerät beschädigt werden oder die Beschichtung kann sich lösen.
- Berühren Sie die Linse nicht mit bloßen Händen.
- Info zum Reinigen der Linsenfläche: Wischen Sie die Linse vorsichtig mit einem weichen Tuch ab, wie z. B. mit einem Glasreinigungstuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit Wasser befeuchtet wurde. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.

- Hinweise zur Reinigung des Gehäuses:
Reinigen Sie das Gehäuse vorsichtig mit einem weichen Tuch. Hartnäckige Flecken können mit einem weichen Tuch entfernt werden, das leicht mit einer milden Reinigungslösung befeuchtet und ausgewrungen wurde. Wischen Sie das Gehäuse danach mit einem weichen, trockenen Tuch ab. Verwenden Sie niemals Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner und verwenden Sie keine sauren, alkalischen oder aggressiven Reinigungsmittel oder chemische Reinigungstücher.

Info zur Beleuchtung

Um eine optimale Bildqualität zu erhalten, darf die Vorderseite der Leinwand keiner direkten Beleuchtung oder dem Sonnenlicht ausgesetzt sein.

Zur Wärmeabgabe

Die Temperatur des Projektorgehäuses kann während oder direkt nach der Verwendung ansteigen; dies stellt jedoch keine Fehlfunktion dar.

Hinweise zur Leinwand

Wenn Sie eine Leinwand mit rauer Oberfläche verwenden, können je nach dem Abstand zwischen der Leinwand und dem Gerät oder der Zoomvergrößerung manchmal Streifenmuster auf der Leinwand erscheinen. Dies ist keine Funktionsstörung des Gerätes.

Hinweise zum Lüfter

Da der Projektor im Inneren mit Lüftern ausgestattet ist, die einen Anstieg der internen Temperatur verhindern, kann es zu einer gewissen Geräuscentwicklung kommen. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Sie sollten sich aber an qualifiziertes Sony-

Fachpersonal wenden, wenn es zu ungewöhnlichen Geräuschen kommt.

Hinweise zur Lampe

Die als Lichtquelle verwendete Lampe enthält Quecksilber, das einen hohen internen Druck hat. Eine Hochdruck-Quecksilberdampf Lampe hat die folgenden Merkmale:

- Die Helligkeit der Lampe sinkt, je länger die Lampe benutzt wurde.
- Die Lampe kann aufgrund einer Erschütterung, von Schäden oder einer durch die Nutzungsdauer bedingten Abnutzung mit einem lauten Geräusch platzen. Die Lampe kann erlöschen oder durchbrennen.
- Die Nutzungsdauer der Lampe variiert mit den jeweiligen Unterschieden und Nutzungsbedingungen der jeweiligen Lampe. Daher kann sie möglicherweise schon vor dem angegebenen Austauschzeitpunkt platzen oder nicht aufleuchten.
- Nachdem der Austauschzeitpunkt verstrichen ist, kann die Lampe platzen. Ersetzen Sie die Lampe sobald wie möglich durch eine neue, wenn auf dem Projektionsbild eine Meldung angezeigt wird, auch wenn die Lampe noch normal brennt.

Hinweise zum Tragen

Bei diesem Gerät handelt es sich um Präzisionstechnik. Wenn Sie das Gerät tragen, setzen Sie es keinen Erschütterungen aus und lassen Sie es nicht fallen. Andernfalls kann das Gerät beschädigt werden.

Info zum LCD-Projektor

Der LCD-Projektor wurde unter Einsatz von Präzisionstechnologie hergestellt. Es kann jedoch sein, dass im Projektionsbild des LCD-Projektors ständig winzige schwarze und/oder helle Punkte (rote, blaue oder grüne) enthalten sind. Dies ist ein normales

Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Wenn Sie mehrere LCD-Projektoren für die Projektierung auf einer Leinwand verwenden, kann außerdem selbst bei identischen Modellen die Farbwiedergabe bei den verschiedenen Projektoren variieren, da für jeden Projektor eigene Einstellungen der Farbbalance vorgenommen werden können.

Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein. Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

Hinweise zur Sicherheit

- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEDLICHER ART ÜBERNEHMEN.
- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.
- Der Kommunikationsinhalt kann von unautorisierten Dritten in der Nähe des Signals abgefangen werden, ohne dass Sie es merken. Wenn Sie die WLAN-Kommunikation nutzen, implementieren Sie geeignete Sicherheitsmaßnahmen, um den Kommunikationsinhalt zu schützen.

- Vom Sicherheitsstandpunkt sollten Sie unbedingt über einen Webbrowser auf das Steuerfenster zugreifen und die werkseitig eingestellten Werte für die Zugriffseinschränkung ändern, wenn das Gerät mit dem Netzwerk verbunden ist. Es wird auch empfohlen, das Passwort regelmäßig zu ändern.
- Rufen Sie keine andere Website im Webbrowser auf, während Sie Einstellungen vornehmen oder nachdem Sie Einstellungen vorgenommen haben. Da der Anmeldestatus beim Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie die Einstellungen abgeschlossen haben, um zu verhindern, dass unautorisierte Dritte das Gerät nutzen oder schädliche Programme ausführen.

Hinweise

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEDLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

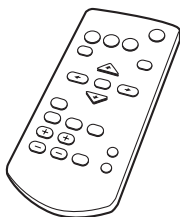
Schritt 1 Vorbereitung

Überprüfen des mitgelieferten Zubehörs

Fernbedienung RM-PJ8 (1)

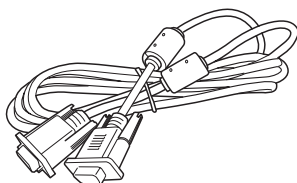
Lithiumbatterie (CR2025) (1)

Die Batterie ist bereits eingelegt.
Entfernen Sie die Isolierfolie, bevor Sie die Fernbedienung verwenden.



Netzkabel (1)

Mini-D-Sub 15-poliges Kabel (1,8 m) (1)
(1-970-584-11/Sony)



Kurzreferenz (vorliegende Anleitung) (1)
Bedienungsanleitung (CD-ROM) (1)
Anwendung Projector Station for Network
Presentation (CD-ROM) (1)

Verwenden der Anleitungen auf der CD-ROM

Die Anleitung kann auf einem Computer, auf dem der Adobe Reader installiert ist, gelesen werden.
Sie können den Adobe Reader kostenlos von der Adobe-Website herunterladen.

- 1 Öffnen Sie die Datei index.htm auf der CD-ROM.

- 2 Wählen Sie die Anleitung aus, die Sie lesen möchten, und klicken Sie darauf.

Hinweis

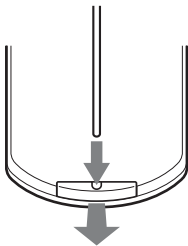
Wenn Sie die CD-ROM nicht mehr besitzen, oder wenn sie beschädigt ist, können Sie Ersatz bei Ihrem Sony-Händler oder der Sony-Servicevertretung bestellen.

Installieren von Projector Station for Network Presentation

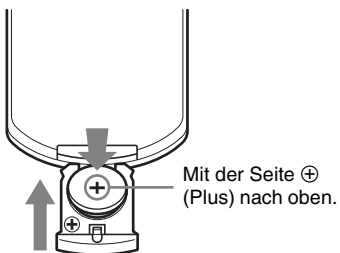
- 1 Schließen Sie alle laufenden Anwendungen.
- 2 Legen Sie die mitgelieferte CD-ROM in das CD-ROM-Laufwerk des Computers ein.
- 3 Öffnen Sie die CD-ROM und führen Sie die ausführbare Datei aus, die Ihrem Betriebssystem entspricht.
Windows: Wenn die Meldung „Benutzerkontensteuerung“ angezeigt wird, klicken Sie auf „Zulassen“ oder „Ja“.
- 4 Befolgen Sie die Anweisungen auf dem Bildschirm, um die Software zu installieren.

Einsetzen der Batterien

- 1 Ziehen Sie das Fach für die Lithium-Batterie heraus.
Ziehen Sie das Batteriefach mit einem Stift heraus, wie in der Abbildung dargestellt.



2 Legen Sie eine Lithium-Batterie ein.

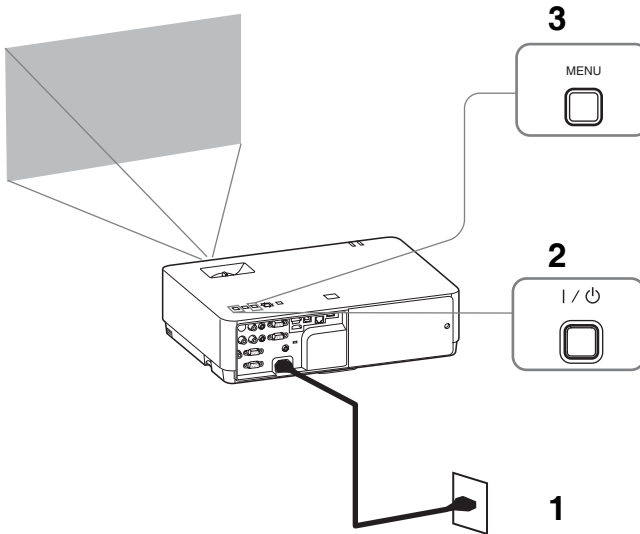


3 Schließen Sie das Fach für die Lithium-Batterie.

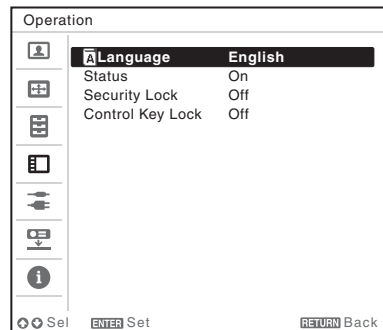
Wählen der Menüsprache

Die werkseitige Einstellung für die Sprache zur Anzeige der Menüs, Meldungen usw. ist Englisch.

Um die Sprache für die Bildschirmanzeige zu ändern, gehen Sie wie folgt vor:



- 1** Stecken Sie den Stecker des Netzkabels in die Netzsteckdose.
- 2** Schalten Sie den Projektor ein.
Drücken Sie die Taste I/II.
- 3** Rufen Sie mit der Taste MENU das Menü auf.
Wenn die Anzeige nicht richtig zu sehen ist, passen Sie die Bildschärfte, die Größe und Position des projizierten Bildes an (Seite 16).
- 4** Wählen Sie die Menüsprache.
 - ① Drücken Sie die Taste $\uparrow$ oder $\downarrow$ zur Auswahl des Menüs Bedienung (), und drücken Sie dann die Taste ENTER.
 - ② Drücken Sie die Taste $\uparrow$ oder $\downarrow$ zur Auswahl von „Language ()“, und drücken Sie dann die Taste ENTER.



- ③ Drücken Sie die Taste $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ zur Auswahl einer Sprache, und drücken Sie dann die Taste ENTER.
- 5** Drücken Sie die Taste MENU, um den Menübildschirm auszublenden.

Hinweise

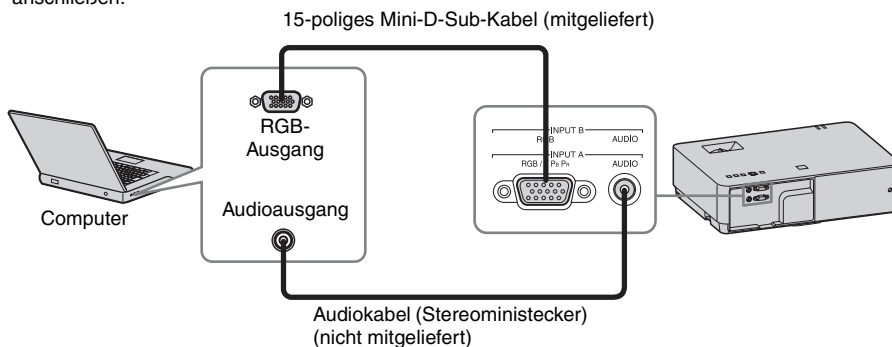
- Schalten Sie alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Verwenden Sie für jede Verbindung die korrekten Kabel.
- Stecken Sie die Kabelstecker fest hinein. Lose Verbindungen können die Bildqualität beeinträchtigen oder zu einer Fehlfunktion führen. Ziehen Sie beim Herausziehen eines Kabels am Stecker, nicht am Kabel selbst.
- Weitere Informationen hierzu entnehmen Sie bitte auch den Bedienungsanleitungen der anzuschließenden Geräte.

Anschließen an einen Computer

Im Folgenden wird das Anschließen an einen Computer bei verschiedenen Eingangssignalen erläutert.

INPUT A/INPUT B

Diese Verbindung ist geeignet, wenn Sie den Projektor an einen Computer mit einem RGB-Ausgang anschließen.

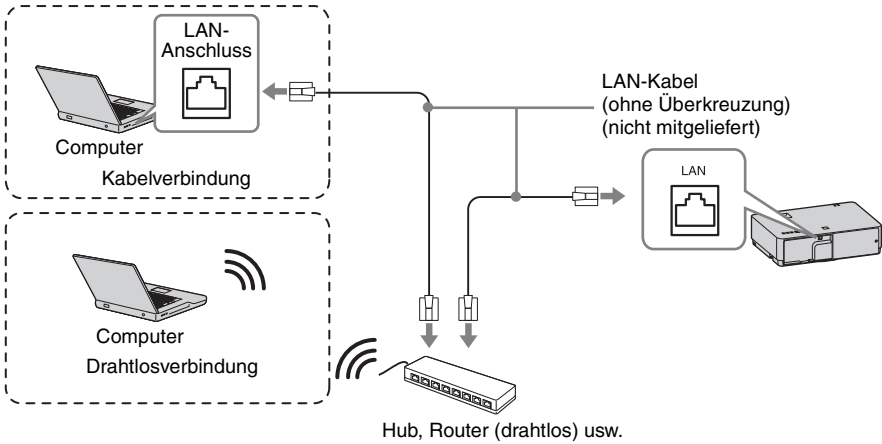


Hinweise

- Der Audioeingang ist nur beim VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435 verfügbar.
- Es empfiehlt sich, am Computer die Auflösung für den externen Monitor auf 1280 × 800 Pixel (VPL-EW348/EW345/EW315) bzw. 1024 × 768 Pixel (VPL-EX345/EX340/EX315/EX310) einzustellen.

LAN-Anschluss

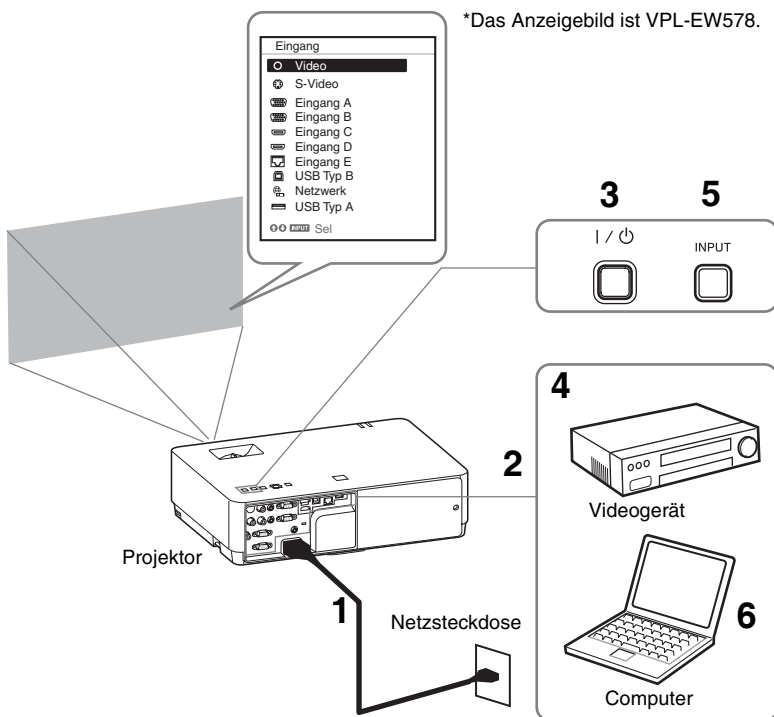
Zum Anschluss an einen Computer über ein Hub oder einen Router („Präsentationsfunktion über das Netzwerk“).



Informationen zu anderen Anschlussmethoden finden Sie unter „Anschließen des Projektors“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Projizieren von Bildern

Wie groß ein Bild projiziert wird, hängt vom Abstand zwischen Projektor und Leinwand ab. Stellen Sie den Projektor so auf, dass das projizierte Bild auf die Leinwand passt. Einzelheiten zu Projektionsabstand und Projektionsbildgrößen finden Sie unter „Projektionsentfernung“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.



- 1** Stecken Sie den Stecker des Netzkabels in die Netzsteckdose.
- 2** Schließen Sie alle Geräte an den Projektor an.
- 3** Drücken Sie die Taste I/ON, um das Hauptgerät einzuschalten.
- 4** Schalten Sie die angeschlossenen Geräte ein.
- 5** Wählen Sie das Eingangssignal aus. Drücken Sie die INPUT-Taste am Projektor, um das Menü zum Umschalten des Eingangssignals auf dem Bildschirm anzuzeigen. Drücken Sie wiederholt die INPUT-Taste oder die Taste $\blacktriangle/\blacktriangledown$, um das zu projizierende Bild auszuwählen.
- 6** Schalten Sie die Ausgabe des Computers zum externen Anzeigegerät um, wenn Sie ein

Computerbild projizieren.
Das Verfahren zum Umschalten der
Ausgabe variiert abhängig vom
Computertyp.

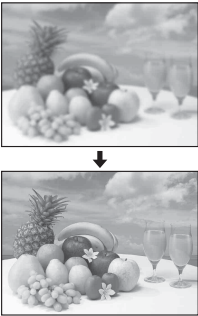
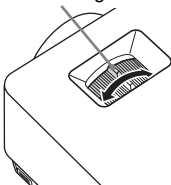
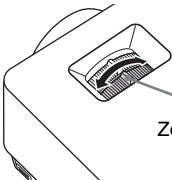
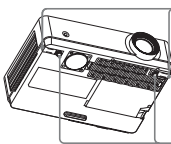
(Beispiel)



Um Bilddateien zu projizieren, die auf
einem USB-Speichergerät gespeichert
sind, siehe „USB Media Viewer“. Um
Video und Audio über eine USB-
Verbindung wiederzugeben, siehe
„Wiedergeben von Video und Audio
über eine USB-Verbindung“. Um die
Präsentationsfunktion über das
Netzwerk zu nutzen, siehe
„Präsentationsfunktion über das
Netzwerk“.

- 7** Stellen Sie Fokus, Größe und Position
des projizierten Bildes ein (Seite 16).

Einstellen von Fokus, Größe und Position des projizierten Bildes

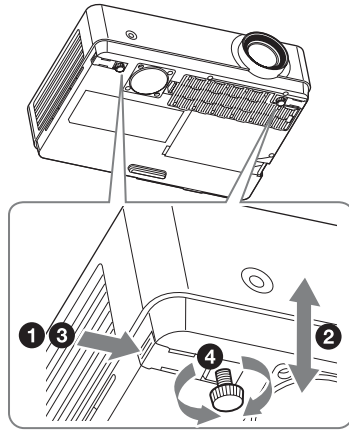
Fokus	Größe (Zoom)	Position
		
Fokussiererring 	 Zoomring	 FußEinstelltaste Vorderer Fuß (einstellbar)

Einstellen der Neigung des Projektors mit dem Vorderer Fuß (einstellbar)

Indem Sie über Fußeinstelltaste/hinteren Füße (einstellbar) die Neigung des Projektors ändern, können Sie die Position des projizierten Bildes anpassen.

So passen Sie den Winkel an

- 1 Halten Sie die Fußeinstelltaste gedrückt.
- 2 Heben Sie die Vorderseite des Projektors an, um den Winkel einzustellen.
- 3 Lassen Sie die Fußeinstelltaste los.
- 4 Drehen Sie den Vorderer Fuß (einstellbar), um den Winkel des Projektors präzise festzulegen.



Hinweise

- Achten Sie darauf, dass Sie sich beim Absenken des Projektors nicht die Finger einklemmen.
- Vermeiden Sie festes Drücken auf die Oberseite des Projektors bei ausgefahrenem Vorderer Fuß (einstellbar).

Ausschalten des Projektors

- 1 Drücken Sie die Taste **I/⏻** am Hauptgerät bzw. auf der Fernbedienung.
Der Projektor wird heruntergefahren und ausgeschaltet. Wenn Sie innerhalb von 10 Sekunden die Taste **I/⏻** erneut drücken, wird das Herunterfahren abgebrochen.

Hinweis

Schalten Sie den Projektor nicht kurz nach dem Aufleuchten der Lampe aus. Andernfalls kann es zu einer Fehlfunktion der Lampe kommen (sie leuchtet nicht usw.).

- 2 Ziehen Sie den Stecker des Netzkabels aus der Netzsteckdose.

Ausschalten ohne Anzeigen einer Bestätigungsmeldung

Halten Sie die Taste **I/⏻** am Gerät einige Sekunden lang gedrückt.

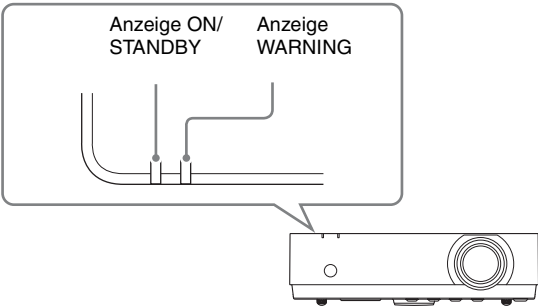
Hinweis

Wenn Sie das Gerät kurz nach dem Einschalten der Lampe ausschalten, erscheint die Bestätigungsmeldung, und der Ausschaltvorgang kann mehr Zeit in Anspruch nehmen.

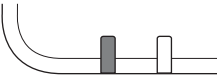
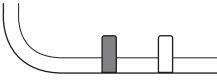
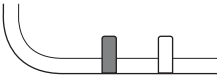
Wenn Sie weitere Einstellungen an projizierten Bildern vornehmen müssen, finden Sie Informationen unter „Projizieren/Einstellen von Bildern“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Anzeigen

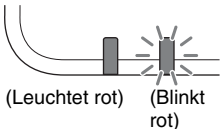
Die Anzeige ON/STANDBY und die Anzeige WARNING an der Vorderseite geben durch Leuchten bzw. Blinken Aufschluss über den Status des Projektors und weisen auf Funktionsstörungen hin. Wenn die Anzeigen rot blinken, beheben Sie das Problem wie in „Warnanzeigen und Abhilfemaßnahmen“ (Seite 20) beschrieben.

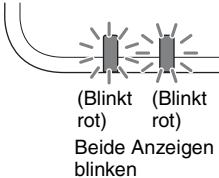


Betriebsstatusanzeige

Verhalten der Anzeige	Betriebsstatus	Bedeutung
 (Leuchtet rot) (Aus)	Bereitschaft	Der Projektor wird mit Strom versorgt und befindet sich im eingestellten Bereitschaftsmodus.
 (Blinkt grün) (Aus)	Aufwärmen/ Abkühlen	Der Projektor befindet sich nach dem Einschalten in der Aufwärmphase oder nach dem Ausschalten in der Abkühlphase.
 (Leuchtet grün) (Aus)	Eingeschaltet	Der Projektor kann zur Bildprojektion verwendet werden.
 (Leuchtet orange) (Aus)	Anderer Bereitschafts- modus	Der Projektor befindet sich im Modus Keine Eingabe (Energiesparmodus).

Warnanzeigen und Abhilfemaßnahmen

Verhalten der Anzeige	Häufigkeit des Blinkens	Bedeutung	Abhilfemaßnahmen
	Zweimal	Die Lampenabdeckung ist nicht sicher angebracht.	Überprüfen Sie, wie die Lampenabdeckung angebracht ist, und befestigen Sie sie sicher.
	Dreimal	Die Lampe leuchtet nicht ordnungsgemäß.	Die Temperatur der Lampe ist ungewöhnlich hoch. Schalten Sie den Projektor aus, lassen Sie die Lampe abkühlen und schalten Sie ihn dann wieder ein. Wenn das gleiche Symptom erneut auftritt, schalten Sie den Projektor wieder aus und entfernen Sie die Lampe (Seite 22). Überprüfen Sie dann, ob die Lampe defekt ist. Wenn die Lampe nicht defekt ist, setzen Sie die Lampe wieder ein und schalten Sie den Projektor wieder ein. Wenn das Symptom erneut auftritt, ist möglicherweise die Lampe erschöpft. Tauschen Sie die Lampe in diesem Fall gegen eine neue aus (Seite 22). Wenn die Lampe defekt ist, tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus. Wenden Sie sich an einen qualifizierten Sony-Kundendiensttechniker.

Verhalten der Anzeige	Häufigkeit des Blinkens	Bedeutung	Abhilfemaßnahmen
 (Blinkt rot) (Blinkt rot) Beide Anzeigen blinken	Zweimal	Die Temperatur im Projektor liegt außerhalb des zulässigen Bereichs.	• Überprüfen Sie, ob der Luftfilter verschmutzt ist, reinigen Sie ihn bei Bedarf oder tauschen Sie ihn aus (Seite 24). • Überprüfen Sie, ob die Lüftungsöffnungen (Einlass/Auslass) durch eine Wand oder einen Gegenstand blockiert sind, und sorgen Sie gegebenenfalls für einen ausreichenden Abstand. • Prüfen Sie die Umgebungstemperatur und verwenden Sie den Projektor innerhalb des zulässigen Betriebs-temperaturbereichs.

Wenn die Anzeigen anders blinken als oben beschrieben, lösen Sie das Netzkabel, vergewissern Sie sich, dass die Anzeige ON/STANDBY erlischt, stecken Sie das Netzkabel wieder in die Netzsteckdose und schalten Sie den Projektor ein.

Wenn das Problem weiterhin besteht, wenden Sie sich an qualifiziertes Fachpersonal von Sony.

Falls ein Problem auftritt oder eine Fehlermeldung auf dem Bildschirm erscheint, finden Sie Informationen unter „Liste der Meldungen“ oder „Fehlerbehebung“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Austauschen der Lampe

Tauschen Sie die Lampe gegen eine neue aus, wenn auf dem projizierten Bild eine Meldung angezeigt wird (Seite 19). Verwenden Sie die Projektorlampe LMP-E221 (nicht mitgeliefert) als Ersatz.

Vorsicht

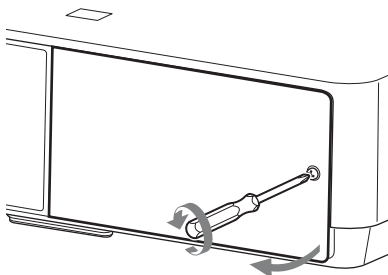
- Die Lampe bleibt nach dem Ausschalten des Projektors noch heiß. **Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Lassen Sie die Lampe nach dem Ausschalten des Projektors mindestens eine Stunde lang ausreichend abkühlen, bevor Sie sie austauschen.**
- Achten Sie darauf, dass nach dem Herausnehmen der Lampe kein metallener oder entzündlicher Gegenstand in den Lampensteckplatz gerät. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuergefahr. Greifen Sie nicht mit den Händen in den Steckplatz.

Hinweise

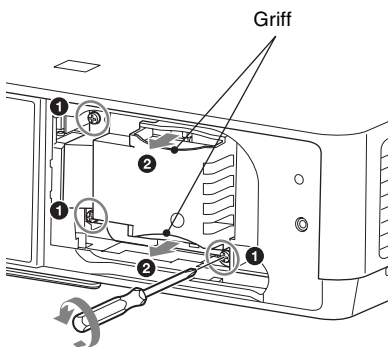
- **Wenn die Lampe zerbricht, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal. Tauschen Sie die Lampe nicht selbst aus.**
- Achten Sie beim Herausnehmen der Lampe darauf, dass Sie sie gerade herausziehen und dabei an der gekennzeichneten Position halten. Wenn Sie einen anderen Bereich der Lampe außer dem gekennzeichneten Bereich berühren, können Sie sich verbrennen oder verletzen. Wenn Sie die Lampe schräg aus dem Projektor herausziehen und diese dabei bricht, können sich die Bruchstücke verstreuen und Verletzungen verursachen.

1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.

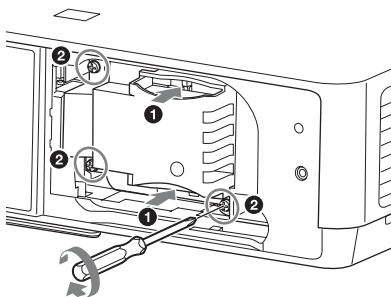
2 Wenn die Lampe ausreichend abgekühlt ist, öffnen Sie die Lampenabdeckung, indem Sie die 1 Schraube lösen.



3 Lösen Sie die 3 Schrauben an der Lampe (1) und ziehen Sie die Lampe dann am Griff (2) heraus.



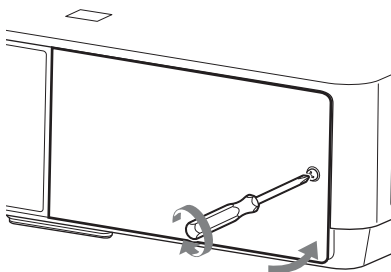
- 4** Setzen Sie die neue Lampe bis zum Anschlag ein, sodass sie richtig sitzt (❶). Ziehen Sie die 3 Schrauben (❷) fest.



Hinweis

Das Gerät lässt sich nicht einschalten, wenn die Lampe nicht ordnungsgemäß eingesetzt ist.

- 5** Schließen Sie die Lampenabdeckung und ziehen Sie die 1 Schraube fest.



- 6** Schließen Sie das Netzkabel an eine Netzsteckdose an und schalten Sie den Projektor ein.

- 7** Setzen Sie den Lampentimer zurück, damit zum nächsten Lampentausch eine Benachrichtigung angezeigt wird. Wählen Sie „Lampentimer Rück“ im Menü „Funktion“ und drücken Sie dann die Taste ENTER. Wenn eine Meldung erscheint, wählen Sie „Ja“, um den Lampentimer zurückzusetzen.

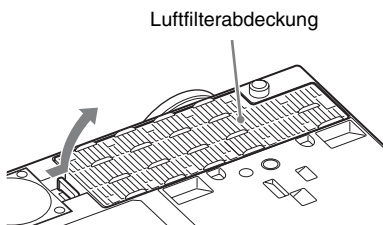
Reinigen des Luftfilters

Reinigen Sie den Luftfilter, wenn auf dem projizierten Bild eine Meldung angezeigt wird, welche die Zeit für eine Filterreinigung angibt (Seite 19). Falls der Luftfilter auch nach dem Reinigen nicht frei von Staub ist, tauschen Sie den Luftfilter gegen einen neuen aus. Um Einzelheiten über den neuen Luftfilter zu erfahren, konsultieren Sie bitte qualifiziertes Sony-Personal.

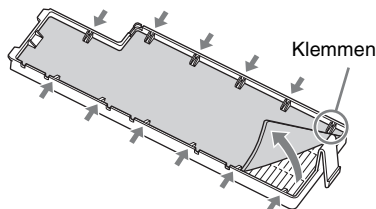
Vorsicht

Wenn Sie den Projektor auch nach der angezeigten Meldung weiter verwenden, kann sich Staub ansammeln und den Filter verstopfen. Als Folge davon erhöht sich möglicherweise die Temperatur im Inneren des Geräts und es besteht die Gefahr einer Fehlfunktion oder Feuergefahr.

- 1 Schalten Sie den Projektor aus und trennen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose.
- 2 Lassen Sie die Luftfilterabdeckung aus dem Gerät herausgleiten und entfernen Sie sie.



- 3 Reinigen Sie den Luftfilter mit einem Staubsauger. Ziehen Sie die Luftfilterabdeckung heraus, entfernen Sie sie und reinigen Sie sie mit einem Staubsauger.



- 4 Bringen Sie die Luftfilterabdeckung wieder am Gerät an.

Hinweis

Achten Sie darauf, die Luftfilterabdeckung fest anzubringen, da es andernfalls zu einer Fehlfunktion kommen kann.

Informazioni sulla Guida rapida all'uso

Questa Guida rapida all'uso spiega le operazioni di base per la proiezione di immagini. Inoltre, sono descritte note e precauzioni importanti a cui prestare attenzione durante l'uso di questa unità.

Consultare “Spie”, “Pulizia del filtro dell'aria” e “Sostituzione della lampada”, secondo le necessità.

Per i dettagli sulle operazioni, consultare le Istruzioni per l'uso contenute nel CD-ROM in dotazione.

Punto 1

Preparazione Pagina 9

Punto 2

Collegamento..... Pagina 12

Punto 3

Proiezione..... Pagina 14

Spie Pagina 19

Sostituzione della lampada..... Pagina 22

Pulizia del filtro dell'aria Pagina 24

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

AVVERTENZA

QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.

ATTENZIONE

Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.

Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Inserimento delle pile

Una batteria al litio (CR2025) è in dotazione con il telecomando RM-PJ8. Per evitare rischi di esplosione, utilizzare una batteria al litio (CR2025).

AVVERTENZA

Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifici un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE

Informazioni sul connettore LAN

Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta.

AVVERTENZA

- 1 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
- 2 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina conformi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, rivolgersi al personale qualificato.

IMPORTANTE

La targhetta di identificazione è situata sul fondo.

Rivolgersi al personale qualificato Sony per il supporto di montaggio, l'installazione a parete o soffitto.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto è destinato all'uso nei seguenti ambienti elettromagnetici: E2 (commerciali e industriali leggeri), E3 (esterni urbani) e E4 (ambienti EMC controllati, ad esempio studi televisivi).

Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

AVVERTENZA

Questo è un apparecchio compatibile con la classe A di CISPR 32 e come tale, in un ambiente residenziale, può causare interferenze radio.

Per i clienti in Europa

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

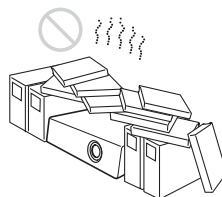
IT

Precauzioni

Sicurezza

- Verificare che la tensione di funzionamento dell'unità corrisponda alla tensione della rete elettrica locale. Se è necessaria una regolazione della tensione, rivolgersi a personale Sony qualificato.
- Se dei liquidi o degli oggetti dovessero cadere nel mobile, scollegare l'unità e, prima di utilizzarla nuovamente, farla controllare da personale Sony qualificato.
- Se l'unità non sarà utilizzata per diversi giorni, scollegarla dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo, tirarlo fuori afferrando la spina. Non tirare mai direttamente il cavo.
- La presa di rete dovrebbe essere vicina all'unità e facilmente accessibile.
- Finché l'unità è collegata alla presa a muro, non è elettricamente isolata dall'alimentazione CA, anche se l'unità è stata spenta.
- Non guardare dentro l'obiettivo quando la lampada è accesa.
- Non avvicinare mani o oggetti alle prese di ventilazione: l'aria che ne fuoriesce è molto calda.
- Nel regolare l'altezza dell'unità, prestare attenzione a non pizzicare le dita nei piedini anteriori (regolabili). Non premere con forza la parte superiore dell'unità quando i piedini anteriori (regolabili) sono allungati.
- Non usare un cavo di prolunga di tensione nominale inferiore che potrebbe causare corti circuiti e infortuni.
- Nello spostare il proiettore installato sul pavimento, non pizzicare le dita fra l'unità e la superficie del pavimento.
- Non muovere il proiettore quando è acceso e quando il coperchio dell'unità è aperto.
- Non installare l'unità in una posizione prossima a sorgenti di calore quali radiatori o condotti di aria, oppure in un luogo esposto alla luce solare diretta, a polvere o umidità eccessiva, vibrazione meccanica o urti.

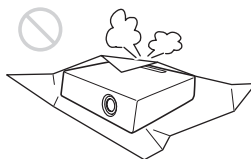
- Non montare mai il proiettore sul soffitto o spostarlo da soli. Rivolgersi a personale qualificato Sony (incaricato).
- Se i fori di aerazione sono ostruiti, il calore potrebbe accumularsi all'interno e causare incendi o danni all'unità. Per consentire un'adeguata circolazione dell'aria e impedire l'accumulo di calore all'interno, attenersi alle indicazioni riportate di seguito:
- Lasciare dello spazio attorno all'unità (pagina 5).



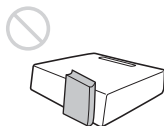
- Evitare di coprire i fori di aerazione (scarico/aspirazione).



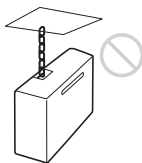
- Non collocare l'unità sull'imballaggio originale, su tessuti morbidi, carta, tappeti o frammenti di carta. I fori di aerazione potrebbero aspirare tali materiali.



- Non mettere alcun oggetto davanti all'obiettivo affinché non oscuri la luce durante la proiezione. Il calore dovuto alla luce potrebbe danneggiare l'oggetto. Utilizzare il tasto della funzione di disattivazione dell'immagine per escludere l'immagine.



- Non utilizzare la barra di sicurezza, pensata per impedire il furto, al fine di trasportare o installare l'unità. Se l'unità viene sollevata o viene appesa per mezzo della barra di sicurezza, l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando eventualmente infortuni.



Per rivenditori

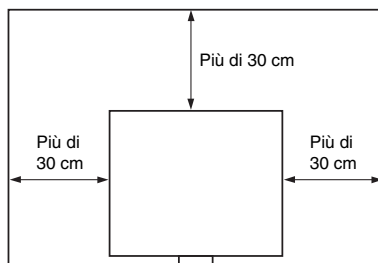
- Fissare saldamente il coperchio dell'unità per una installazione sul soffitto sicura.

Precauzioni di sicurezza per l'installazione dell'unità sul soffitto

- Non montare mai il proiettore sul soffitto né spostarlo da soli. Rivolgersi al negozio in cui è stato acquistato il proiettore o a un installatore specializzato.
- Se si installa l'unità sul soffitto, accertarsi di utilizzare un cavetto di sicurezza, ecc., per impedire la caduta dell'unità. Per l'installazione, rivolgersi al negozio in cui è stato acquistato il proiettore o a un installatore specializzato.

Informazioni sull'installazione

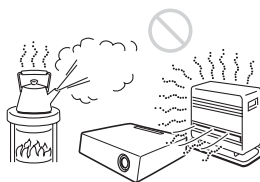
- Durante l'installazione dell'unità, lasciare uno spazio tra qualsiasi parete, ecc. e l'unità come illustrato.



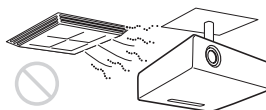
- Evitare di utilizzare l'unità se è inclinata di più di 15 gradi in orizzontale.



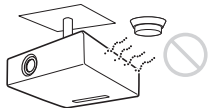
- Installare il proiettore sul pavimento o sul soffitto. Qualsiasi altra posizione di installazione causerebbe malfunzionamento, quale irregolarità dei colori o diminuzione della durata della lampada.
- Evitare di utilizzare l'unità in un ambiente in cui la temperatura o l'umidità è molto elevata o in cui la temperatura è molto bassa.



- Evitare di installare l'unità in un luogo su cui è diretta l'aria fredda o calda di un climatizzatore. L'installazione in una posizione di questo genere potrebbe provocare problemi di funzionamento dell'unità, dovuti alla condensazione dell'umidità o all'aumento della temperatura.



- Evitare di installare l'unità in prossimità di un sensore di calore o di fumo. L'installazione in tali posizioni può causare problemi di funzionamento del sensore.



- Non installare l'unità in un ambiente molto polveroso o estremamente fumoso. Ciò potrebbe intasare il filtro dell'aria, causando un malfunzionamento o guasto dell'unità.



- Quando si usa l'unità a un'altitudine di 1.500 m o superiore, impostare "Modo quota el." su "Inser." nel menu Installazione. Se non viene impostato questo modo quando l'unità è usata a quote elevate, potrebbero presentarsi effetti negativi, come la riduzione dell'affidabilità di alcuni componenti.
- Impostare correttamente "Modo installazione" sul menu Installazione per adeguarsi all'Angolo di installazione. Continuare a utilizzare impostazioni non corrette potrebbe ridurre l'affidabilità del componente.

Pulizia dell'obiettivo e del telaio

- Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA prima della pulizia.
- Non sfregare l'unità con un panno non pulito, onde evitare di graffiarla.
- Se l'unità è esposta a materiali volatili, come gli insetticidi, o se rimane in contatto con un prodotto in gomma o resina di vinile per un periodo prolungato, l'unità potrebbe deteriorarsi e il rivestimento potrebbe staccarsi.
- Non toccare l'obiettivo a mani nude.

- Pulizia della superficie dell'obiettivo: Pulire delicatamente l'obiettivo con un panno morbido, ad esempio un panno per la pulizia degli occhiali. Rimuovere le macchie persistenti con un panno morbido leggermente inumidito con acqua. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.
- Pulizia del telaio: Pulire delicatamente il telaio con un panno morbido. Rimuovere le macchie ostinate utilizzando un panno morbido leggermente inumidito con una soluzione detergente delicata e strizzato, quindi asciugare con un panno morbido asciutto. Non utilizzare solventi quali alcol, benzina o diluenti, detergenti alcalini, abrasivi o acidi, oppure panni per pulizia contenenti agenti chimici.

Illuminazione

Per ottenere l'immagine migliore, la parte anteriore dello schermo non dovrebbe essere esposta a illuminazione diretta o alla luce del sole.

Informazioni sulla dissipazione termica

La temperatura all'interno della scocca del proiettore potrebbe aumentare durante o immediatamente dopo l'uso, tuttavia non si tratta di un'anomalia di funzionamento.

Schermo

Se si utilizza uno schermo avente una superficie non uniforme, talvolta potrebbero apparire dei motivi a strisce in funzione della distanza fra lo schermo e l'unità o dell'ingrandimento dello zoom. Non si tratta di un malfunzionamento dell'unità.

Ventola

Il proiettore è munito di ventole interne per impedire l'innalzamento della temperatura interna, pertanto potrebbe produrre qualche rumore. È un risultato normale del processo di fabbricazione e non è indice di problemi di funzionamento. Tuttavia, in caso di rumori anomali è consigliabile rivolgersi a personale Sony qualificato.

Lampada

La lampada utilizzata come sorgente luminosa contiene mercurio ad alta pressione interna. Una lampada a mercurio ad alta pressione presenta le caratteristiche indicate di seguito:

- La luminosità della lampada diminuisce con il trascorrere del tempo.
- La lampada potrebbe rompersi, producendo un forte rumore, a seguito di urti, danni o deterioramenti causati dal trascorrere del tempo. La lampada può spegnersi e bruciarsi.
- La durata della lampada dipende dalle singole differenze e dalle condizioni di utilizzo di ciascuna lampada. Potrebbe pertanto rompersi o non illuminare correttamente anche prima del tempo di sostituzione specificato.
- Potrebbe inoltre rompersi dopo che è trascorso il tempo di sostituzione. Effettuare la sostituzione con una lampada nuova il prima possibile nel caso venga visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata, anche se la lampada illumina tuttora normalmente.

Per il trasporto

Si tratta di apparecchiatura di precisione. Quando si trasporta l'unità, non sottoporla a urti o cadute. Potrebbe danneggiarsi.

Proiettore LCD

Il proiettore LCD è prodotto con una tecnologia di alta precisione. Tuttavia potrebbero essere visibili dei puntini neri e/o luminosi (rossi, blu o verdi) che appaiono in modo permanente sul proiettore LCD. Questo è un risultato normale del processo di fabbricazione e non costituisce un guasto. Inoltre, usando più proiettori LCD per proiettare su uno schermo, anche se sono dello stesso modello, la risoluzione dei colori dei vari proiettori può cambiare in quanto il bilanciamento dei colori potrebbe essere impostato diversamente da un proiettore all'altro.

Informazioni sulla condensa

Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

Note sulla sicurezza

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.
- In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.
- Il contenuto trasmesso può essere intercettato inconsapevolmente da terze parti non autorizzate che si trovano in prossimità dei segnali. Quando si utilizza la comunicazione LAN wireless, implementare misure di protezione per proteggere il contenuto della comunicazione.
- Per garantire la protezione, quando si utilizza l'unità collegata alla rete, si consiglia di accedere alla finestra di controllo tramite un browser Web e di modificare le impostazioni della limitazione di accesso rispetto ai valori predefiniti. Si consiglia anche di modificare la password regolarmente.
- Non accedere ad altri siti con il browser Web durante o dopo la determinazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane nel browser Web, chiudere il browser una volta completate le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate possano utilizzare l'unità o eseguire programmi pericolosi.

Note

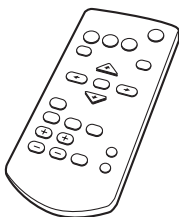
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

Verifica degli accessori in dotazione

Telecomando RM-PJ8 (1)

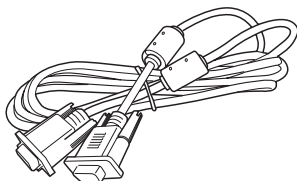
Batteria al litio (CR2025) (1)

La batteria è già installata. Prima di utilizzare il telecomando, rimuovere la pellicola di isolamento.



Cavo di alimentazione CA (1)

Cavo Mini D-sub a 15 piedini (1,8 m) (1)
(1-970-584-11/Sony)



Guida rapida all'uso (questo manuale) (1)

Istruzioni d'uso (CD-ROM) (1)

Applicazione Projector Station for Network Presentation (CD-ROM) (1)

Uso del manuale su CD-ROM

Il manuale può essere letto esclusivamente su un computer su cui è installato Adobe Reader.

È possibile scaricare gratuitamente Adobe Reader dal sito web di Adobe.

- 1** Aprire il file index.html nel CD-ROM.
- 2** Selezionare e fare clic sul manuale che si desidera leggere.

Nota

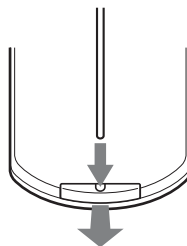
In caso di perdita o di danneggiamento del CD-ROM, è possibile acquistarne uno nuovo da un rivenditore Sony o rivolgendosi all'assistenza Sony.

Installazione di Projector Station for Network Presentation

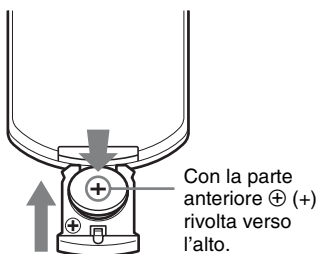
- 1** Chiudere tutte le applicazioni in esecuzione.
- 2** Inserire il CD-ROM in dotazione nell'unità CD-ROM del computer.
- 3** Aprire il CD-ROM ed eseguire il file eseguibile appropriato per il SO in uso.
Windows: Quando viene visualizzato il messaggio "Controllo account utente", fare clic su "Consenti" o "Sì".
- 4** Attenersi alle istruzioni a schermo per installare il software.

Inserimento delle pile

- 1** Estrarre la batteria al litio dal relativo alloggiamento.
Estrarre dall'alloggiamento la batteria con un bastoncino come illustrato.



2 Inserire una batteria al litio.

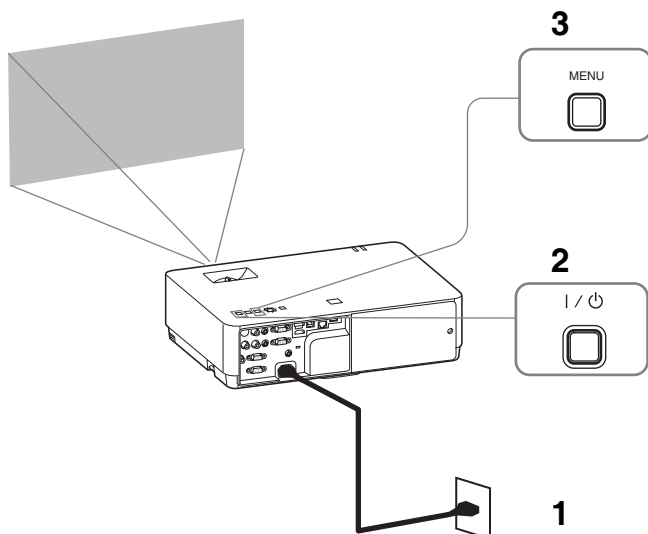


3 Chiudere l'alloggiamento della batteria al litio.

Selezione della lingua del menu

L'impostazione di fabbrica relativa alla lingua di visualizzazione di menu, messaggi e simili è l'inglese.

Per cambiare la lingua delle indicazioni a schermo, procedere come indicato di seguito:



1 Inserire il cavo di alimentazione CA in una presa a muro.

2 Accendere il proiettore.
Premere il tasto I/O.

3 Premere il tasto MENU per visualizzare il menu.
Se non è possibile visualizzare correttamente le indicazioni, regolare la messa a fuoco, la dimensione e la posizione dell'immagine proiettata (pagina 16).

4 Selezionare la lingua per i menu.

① Premere il tasto $\uparrow$ o $\downarrow$ per selezionare il menu Funzionamento (), quindi premere il tasto ENTER.

② Premere il tasto $\uparrow$ o $\downarrow$ per selezionare "Language ()", quindi premere il tasto ENTER.



③ Premere il tasto $\uparrow$ / $\downarrow$ / $\leftarrow$ / $\rightarrow$ per selezionare una lingua, quindi premere il tasto ENTER.

5 Premere il tasto MENU per chiudere la schermata di menu.

Note

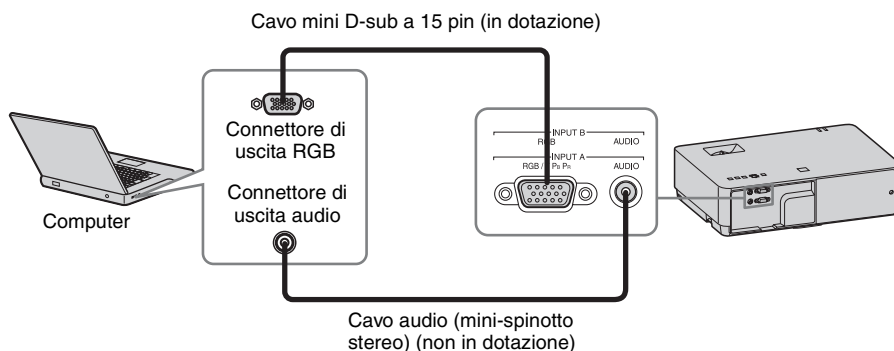
- Spegnere tutti le apparecchiature prima di effettuare qualsiasi collegamento.
- Usare cavi adatti a ciascun collegamento.
- Inserire saldamente le spine dei cavi; eventuali collegamenti instabili potrebbero ridurre le prestazioni dei segnali di immagine o causare malfunzionamenti. Per scollegare un cavo, tirare la spina, non il cavo stesso.
- Per maggiori informazioni, fare riferimento anche ai manuali d'uso delle apparecchiature collegate.

Collegamento di un computer

Qui di seguito viene spiegato come collegare un computer per ogni segnale di ingresso.

INPUT A/INPUT B

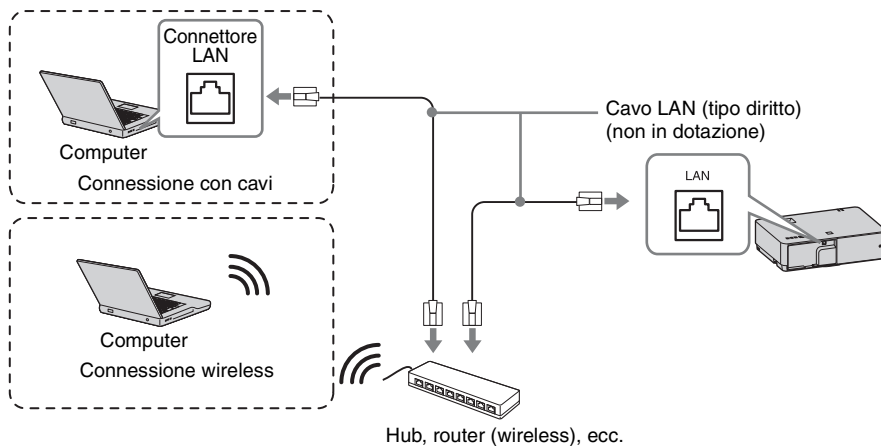
Per il collegamento a un computer con un connettore di uscita RGB.

**Note**

- Il connettore di ingresso audio è disponibile solo sui modelli VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435.
- Si consiglia di impostare la risoluzione del computer a 1280 × 800 pixel (VPL-EW348/EW345/EX315) o 1024 × 768 pixel (VPL-EX345/EX340/EX315/EX310) per il monitor esterno.

Connettore LAN

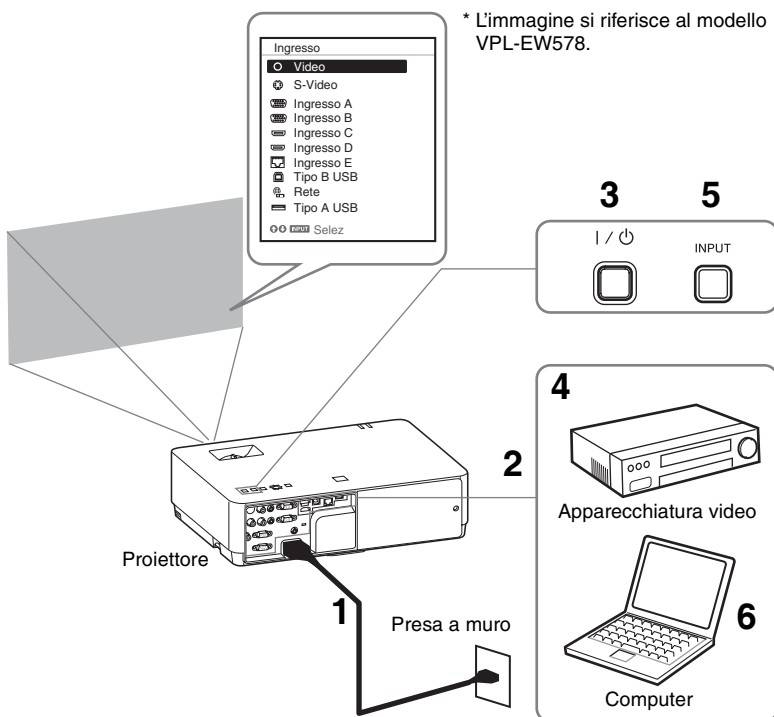
Per il collegamento con un computer tramite hub o router (“Funzione di presentazione tramite rete”).



Per informazioni su altri metodi di collegamento, consultare “Collegamento del proiettore” nelle Istruzioni d’uso fornite nel CD-ROM in dotazione.

Proiezione dell'immagine

Le dimensioni dell'immagine proiettata dipendono dalla distanza tra il proiettore e lo schermo. Installare il proiettore in modo che l'immagine proiettata rientri nelle dimensioni dello schermo. Per i dettagli sulle distanze di proiezione e sulle dimensioni dell'immagine proiettata, vedere "Distanza di proiezione" nelle Istruzioni d'uso contenute nel CD-ROM in dotazione.



- 1** Inserire il cavo di alimentazione CA nella presa a muro.
- 2** Collegare tutte le apparecchiature al proiettore.
- 3** Premere il tasto I/⏻ per accendere l'unità.
- 4** Accendere l'apparecchiatura collegata.
- 5** Selezionare la sorgente d'ingresso. Premere il tasto INPUT sul proiettore per visualizzare sullo schermo il menu di commutazione del segnale di ingresso. Premere più volte il tasto INPUT oppure premere il tasto ⬆/⬇ per selezionare un'immagine da proiettare.
- 6** Per proiettare un'immagine proveniente da un computer, commutare l'uscita del computer sul monitor esterno.

Il metodo di commutazione dell'uscita varia in funzione del tipo di computer.

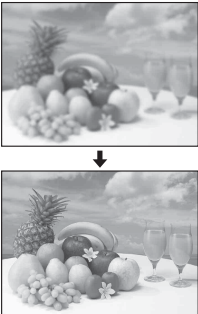
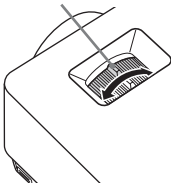
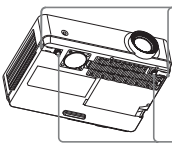
(Esempio)



Per proiettare file di immagini salvati su un dispositivo di memoria USB, vedere “USB Media Viewer”. Per riprodurre video e audio tramite la connessione USB, vedere “Riproduzione di video e audio tramite la connessione USB”. Per utilizzare la Funzione di presentazione tramite rete, vedere “Funzione di presentazione tramite rete”.

- 7** Regolare la messa a fuoco, le dimensioni e la posizione dell'immagine proiettata (pagina 16).

Regolazione della messa a fuoco, delle dimensioni e della posizione dell'immagine proiettata

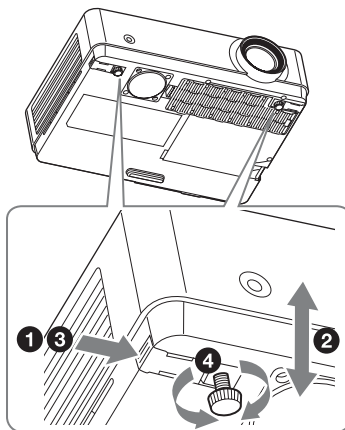
Messa a fuoco	Dimensioni (Zoom)	Posizione
		
Ghiera della messa a fuoco 	 Ghiera dello zoom	 Pulsante di regolazione piedino Piedini anteriori (regolabili)

Regolazione dell'inclinazione del proiettore tramite i piedini anteriori (regolabili)

Modificando l'inclinazione del proiettore con i pulsanti di regolazione piedino/i piedini anteriori (regolabili), è possibile regolare la posizione dell'immagine proiettata.

Come regolare l'angolazione

- 1 Tenere premuti i pulsanti di regolazione piedino.
- 2 Alzare la parte anteriore del proiettore per regolare l'angolazione.
- 3 Rilasciare i pulsanti di regolazione piedino.
- 4 Ruotare i piedini anteriori (regolabili) per impostare con precisione l'angolazione del proiettore.



Note

- Prestare attenzione a non pizzicare le dita sotto il proiettore.
- Non premere con forza la parte superiore del proiettore quando i piedini anteriori (regolabili) sono allungati.

Spegnimento

- 1 Premere il tasto I/⏻ sull'unità o sul telecomando.
Il proiettore si spegne e l'alimentazione viene disattivata. Premendo nuovamente il tasto I/⏻ entro 10 secondi, lo spegnimento viene annullato.

Nota

Non spegnere il proiettore subito dopo l'accensione della lampada. In caso contrario potrebbe verificarsi un malfunzionamento della lampada (non si accende ecc.).

- 2 Scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.

Spegnimento senza visualizzazione del messaggio di conferma

Tenere premuto il tasto I/⏻ sull'unità per alcuni secondi.

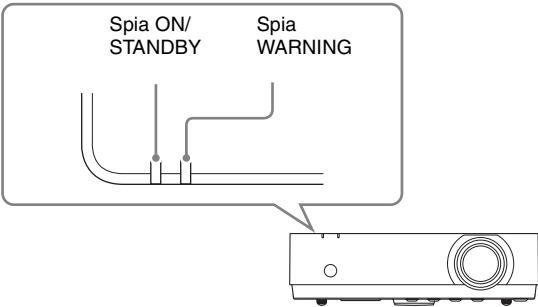
Nota

Se si spegne l'unità subito dopo l'accensione della lampada, verrà visualizzato il messaggio di conferma e la procedura di spegnimento dell'unità potrebbe richiedere più tempo.

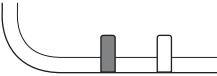
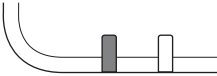
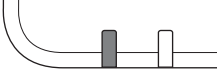
Se fosse necessario regolare ulteriormente le immagini proiettate, consultare "Proiezione/regolazione dell'immagine" nelle Istruzioni d'uso fornite nel CD-ROM in dotazione.

Spie

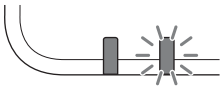
È possibile verificare lo stato o anomalie del proiettore controllando lo stato di illuminazione/ lampeggiamento della spia ON/STANDBY e della spia WARNING sulla parte anteriore. Se le spie lampeggiano in rosso, risolvere il problema come indicato in “Spie di avvertimento e soluzioni” (pagina 20).

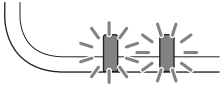


Indicazione dello stato di funzionamento

Stato spia	Stato di funzionamento	Significato
 (Accesa, (Spenta) rossa)	Attesa	Viene fornita alimentazione al proiettore e il proiettore è in modo di attesa secondo le impostazioni.
 (Lampeggiante, (Spenta) verde)	Riscaldamento/ Raffreddamento	Il proiettore si sta riscaldando dopo l'accensione o si sta raffreddando dopo lo spegnimento.
 (Accesa, (Spenta) verde)	Accensione	Il proiettore è pronto per la proiezione.
 (Accesa, (Spenta) arancione)	Altro stato di attesa	Il proiettore è in modalità No s. ingr. (Veglia).

Spie di avvertimento e soluzioni

Stato spia	Numero di lampeggiamenti	Significato	Soluzioni
 (Accesa, rossa) (Lampeggiante, rossa)	Due	Il pannello della lampada non è fissato saldamente.	Controllare come è stato installato il coperchio della lampada, assicurandosi che sia ben fissato.
	Tre	La lampada non illumina correttamente.	La temperatura della lampada è insolitamente elevata. Spegnere il proiettore e riaccenderlo dopo che la lampada si è raffreddata. Se si verifica ancora lo stesso problema, spegnere nuovamente il proiettore e rimuovere la lampada (pagina 22), quindi verificare che la lampada non sia danneggiata. Se la lampada non è danneggiata, fissare nuovamente la lampada e riaccendere il proiettore. Se il problema si verifica ancora, è possibile che la lampada sia esaurita. In questo caso, sostituire la lampada con una nuova (pagina 22). Se la lampada è danneggiata, non effettuare la sostituzione della lampada da soli. Rivolgersi a personale Sony qualificato.

Stato spia	Numero di lampeggiamenti	Significato	Soluzioni
 (Lampeggiante, rossa) (Lampeggiante, rossa) Entrambe le spie lampeggiano	Due	La temperatura del proiettore è anomala.	• Verificare se il filtro dell'aria è intasato, quindi pulirlo o sostituirlo (pagina 24). • Verificare che le prese di ventilazione (aspirazione/scarico) non siano ostruite da un muro o da un oggetto e assicurare uno spazio sufficiente. • Verificare la temperatura ambiente e utilizzare il proiettore entro la gamma di temperatura di funzionamento.

Se le spie lampeggiano in modi differenti da quelli descritti, scollegare il cavo di alimentazione CA e accertarsi che la spia ON/STANDBY si spenga. Inserire quindi la spina del cavo di alimentazione CA nella presa a muro e accendere il proiettore.
Se il problema persiste, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Se si verificano problemi o viene visualizzato un messaggio di errore sullo schermo, consultare "Elenco dei messaggi" o "Risoluzione dei problemi" nelle Istruzioni d'uso fornite nel CD-ROM in dotazione.

Sostituzione della lampada

Sostituire la lampada con una nuova se viene visualizzato un messaggio sull'immagine proiettata (pagina 19).

Per la sostituzione, utilizzare una lampada per proiettore LMP-E221 (non in dotazione).

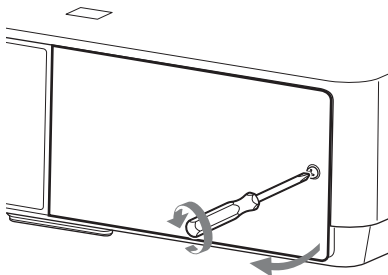
Attenzione

- La lampada resta calda dopo aver spento il proiettore. **Toccando la lampada, ci si potrebbe ustionare le dita. Quando si sostituisce la lampada, aspettare almeno un'ora dopo lo spegnimento del proiettore affinché si raffreddi a sufficienza.**
- Non consentire la penetrazione di oggetti metallici o infiammabili nell'alloggiamento della lampada dopo la rimozione di quest'ultima, per evitare scosse elettriche o incendi. Non inserire le mani nell'alloggiamento.

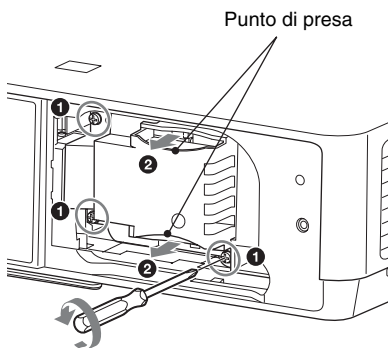
Note

- **Se la lampada si rompe, rivolgersi a personale Sony qualificato. Non sostituire personalmente la lampada.**
- Durante la rimozione della lampada, afferrarne il punto di presa e tirarla nella posizione prevista. Se si tocca una parte della lampada diversa dalla posizione prevista, si potrebbero riportare infortuni o ustioni. Se la lampada viene tirata mentre il proiettore è inclinato, in caso di rottura i frammenti potrebbero disperdersi, causando infortuni.

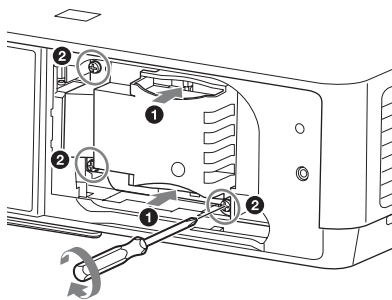
- 1 Spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.
- 2 Quando la lampada si è raffreddata sufficientemente, aprire il pannello della lampada allentando 1 vite.



- 3 Allentare le 3 viti sulla lampada (❶), quindi estrarre la lampada afferrando il punto di presa (❷).



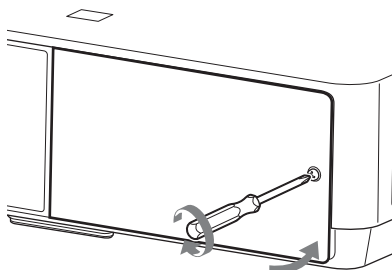
- 4** Inserire completamente la nuova lampada finché è saldamente in posizione (❶). Serrare le 3 viti (❷).



Note

L'alimentazione non viene attivata se la lampada non è fissata correttamente.

- 5** Chiudere il pannello della lampada e serrare 1 vite.



- 6** Collegare il cavo di alimentazione CA a una presa a muro e accendere il proiettore.

- 7** Azzerare il timer della lampada per la notifica della successiva sostituzione. Selezionare “Lamp Timer Reset” nel menu Funzione, quindi premere il tasto ENTER. Quando viene visualizzato un messaggio, selezionare “Yes” per azzerare il timer della lampada.

Pulizia del filtro dell'aria

Se sull'immagine proiettata viene visualizzato un messaggio in cui si richiede di pulire il filtro dell'aria, procedere alla pulizia del filtro (pagina 19).

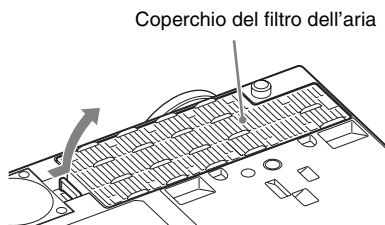
Se non è possibile togliere la polvere dal filtro dell'aria anche dopo la pulizia, sostituirlo con un filtro nuovo. Per i dettagli sul nuovo filtro dell'aria, rivolgersi al personale Sony qualificato.

Attenzione

Se si continua ad utilizzare il proiettore anche dopo la visualizzazione del messaggio, la polvere può accumularsi e provocare ostruzioni. Di conseguenza, la temperatura interna dell'unità potrebbe aumentare, comportando problemi di funzionamento e incendi.

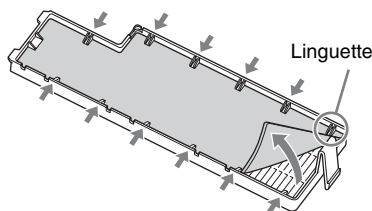
1 Spegnerne il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa CA.

2 Estrarre e rimuovere il coperchio del filtro dell'aria dall'unità.



3 Pulire il filtro dell'aria con un aspirapolvere.

Tirare fuori e rimuovere il coperchio del filtro dell'aria e pulirlo con un aspirapolvere.



4 Fissare nuovamente il coperchio del filtro dell'aria sull'unità.

Note

Fissare saldamente il coperchio del filtro dell'aria, in caso contrario, potrebbero verificarsi problemi di funzionamento.

关于快速参考手册

本快速参考手册说明投影图像的基本操作。同时也介绍您在处理和使用本产品时必须注意的重要注意事项和警告事项。

请根据需要参阅“指示灯”、“清洁空气滤网”和“更换投影灯”。

有关操作的详细信息，请参阅附送 CD-ROM 内含的使用说明书。

步骤 1

准备 第 8 页

步骤 2

连接 第 10 页

步骤 3

投影 第 12 页

指示灯 第 17 页

更换投影灯 第 19 页

清洁空气滤网 第 21 页

机型名称：数据投影机
使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

警告

此设备必须接地。

注意

如果更换的电池不正确，就会有爆炸的危险。

只更换同一类型或制造商推荐的电池型号。处理电池时，必须遵守相关地区或国家的法律。

安装电池

RM-PJ8 遥控器附带一枚锂电池 (CR2025)。

为避免爆炸风险，请使用锂电池 (CR2025)。

警告

在安装此设备时，要在固定布线中配置一个易于使用的断电设备，或者将电源插头与电气插座连接，此电气插座必须靠近该设备并且易于使用。

在操作设备时如果发生故障，可以切断断电设备的电源以断开设备电源，或者断开电源插头。

注意

LAN 接口注意事项

为安全起见，请勿将可能有过高电压的外围设备配线用连接器连接到本端口上。

警告

- 1 请使用经过认可的电源线（3 芯电源线）/ 设备接口 / 带有接地点的插头，并且都要符合所在国家的安全法规。
- 2 请使用符合特定额定值（电压、电流）的电源线（3 芯电源线）/ 设备接口 / 插头。

如果使用上述电源线 / 设备接口 / 插头时有任何疑问，请咨询合格的维修人员。

重要

设备铭牌位于底部。

有关安装支架、墙壁或天花板安装的说明，请咨询 Sony 专业人员。

警告

本设备符合 CISPR 32 的 A 类标准。在住宅区中使用时本设备可能会造成无线电干扰。

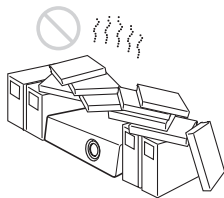
CS

使用前须知

安全须知

- 请检查本机的工作电压是否与当地的供电电压一致。如果需要电压适配器，请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
- 万一有液体或固体落入机壳内，请拔下本机的电源插头，并请 Sony 公司专业技术人员咨询检查后方可继续使用。
- 数日不使用本机时，请将本机的电源插头从墙上电源插座拔出。
- 拔电源线时，请手持插头将其拔出。切勿拉扯电线本身。
- 墙上电源插座应安装于设备附近使用方便的地方。
- 即使本机的电源已经关闭，只要其插头还连接在墙上电源插座上，本机便未脱离交流电源。
- 投影灯点亮时，请不要直视镜头。
- 请不要将手或物品放在通风孔附近，注意排出的空气较热。
- 当您调节本机的高度时，小心不要让前撑脚（可调节）夹到您的手指。不要在前撑脚（可调节）伸出的状态下用力按压投影机的顶部。
- 避免使用带低压限制的延长线，否则可能造成短路和人身事故。
- 在移动安装于地板上的投影机时，不要将手指卡入装置和地面之间。
- 投影机电源打开并且箱盖打开时，不要移动投影机。
- 不得将本机安装在靠近电暖炉或排气管等热源的位置，也不得放置于易受阳光直射、灰尘过多、潮湿、机械振动或冲击的位置。
- 切勿自己将投影机安装到天花板或者移动。务必咨询 Sony 公司专业技术人员（需收费）。
- 如果通风孔堵塞而造成内部热量蓄积，可能导致火灾或损坏本机。若要保持通风良好并防止内部热量蓄积，请遵守以下事项：

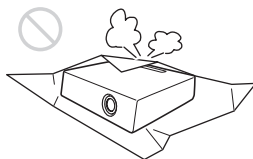
- 请在本设备周围留出空间（第 5 页）。



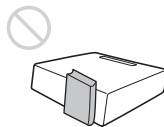
- 请避免使用物品遮盖通风孔（排气 / 进气）。



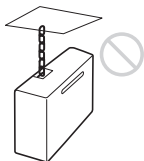
- 请勿将本机放置于出厂包装纸、软布、纸、垫子或纸片等物品表面上。通风孔可能会吸入这些物品。



- 在投影期间请勿在镜头前放置可能会遮挡光线的物品。来自光线的热量可能会造成物品损坏。请使用画面消除功能停止投影。



- 请勿将安全棒用于防止偷窃或安装本机。如果使用安全棒提起本机或悬挂本机，可能会造成本机掉落和损坏，并可能导致人员受伤。



致经销商

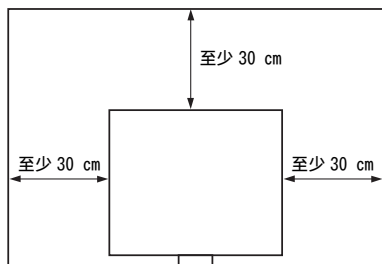
- 当安装至天花板时，务必牢牢固定箱盖。

在天花板上安装本机的安全注意事项

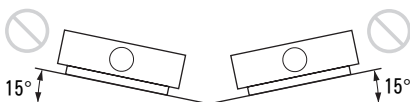
- 切勿自行将投影机安装在天花板上或移动投影机。请务必咨询您购买投影机的商店或专业安装人员。
- 在天花板上安装本机时，请务必使用安全绳等，以免本机掉落。有关安装，请务必咨询您购买投影机的商店或专业安装人员。

安装须知

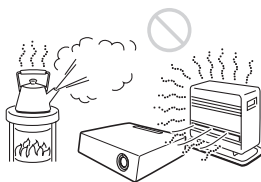
- 安装本机时，请在墙壁等与本机之间留出如图所示空间。



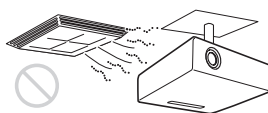
- 请避免在本机水平倾斜 15 度以上时使用本机。



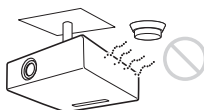
- 将投影机安装在地板上或天花板上。安装在其他位置会造成故障，如颜色不规则或缩短投影灯寿命。
- 请避免在温度或湿度非常高，或温度非常低的场所使用本机。



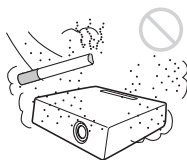
- 请避免将本机安装在受空调的冷暖风直接吹拂的地方。在这样的场所安装可能会由于湿气凝结或温度升高而导致本机故障。



- 避免将本机安装于温度或烟雾传感器附近。在这样的场所安装可能会导致传感器的误动作。



- 勿将本机安装在多尘或多烟雾的环境中。否则，空气滤网会被堵塞，并可能导致本机故障或损坏。



- 当在海拔 1500 米或更高的地区使用本机时，请将安装设定菜单中的“高海拔高度模式”设置为“开”。当在高海拔地区使用本机时，如果没有设定此模式，可能会产生不良的影响，诸如降低某些组件的可靠性。
- 根据安装角度正确设置安装设定菜单中的“安装位置”。继续使用错误的设定可能会影响组件的可靠性。

关于清洁镜头和机壳

- 清洁前务必断开交流电源线与交流电源插座的连接。
- 如果使用脏布擦拭本机，可能会刮伤机壳表面。
- 如果本机暴露于杀虫剂等挥发性物质中或本机长时间与橡胶或乙烯基树脂产品接触，本机的表面涂层会被破坏或脱落。
- 请勿用手触摸镜头。
- 关于清洁镜头表面：
请用眼镜清洁布等软布轻轻擦拭镜头。使用稍微浸过水的软布可以擦除顽固的污渍。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗擦剂以及化学清洁布。
- 清洁机壳：
使用软布轻轻擦拭机壳。使用稍微浸过中性清洁剂并拧干的软布可以擦掉顽固的污渍，然后使用柔软的干布进行擦拭。切勿使用酒精、苯或稀释剂等溶剂，或者酸性、碱性清洁剂或洗擦剂以及化学清洁布。

关于照明

为了获得最佳图像，不应该让屏幕的正面暴露在直射照明或阳光下。

关于散热

使用中或刚使用后，投影机机壳温度会升高，但这并非故障。

屏幕

当使用表面不平整的屏幕时，根据屏幕与本机之间的距离或变焦放大倍数的不同，极少数情况下可能会在屏幕上出现条纹图案。这并非本机的故障。

冷却扇

投影机内部装有冷却扇可以防止内部温度升高，但稍微有些噪声。这是制造过程的正常结果，并不表明出现故障。如果出现异常噪声，请向 Sony 专业人员咨询。

投影灯

用作光源的投影灯内含具有很高内压的汞。高压汞灯具有下列特性：

- 随着投影灯使用时间的增加，其亮度将会降低。
- 敲打投影灯可能会导致投影灯破损并伴有响声，随着投影灯使用时间的增加，投影灯会损坏或老化。投影灯可能会无法点亮并可能烧坏。
- 投影灯的寿命根据各投影灯的个体差异或使用条件而有所不同。因此，投影灯在到达指定的可使用时间之前就可能破损或无法点亮。
- 投影灯也可能在超过了可使用时间才破损。如果投影图像上显示更换信息，即使投影灯仍可以正常点亮，也请尽快更换投影灯。

搬运

本机为精密设备。搬运本机时，请勿使本机受到撞击或掉落。否则可能会损坏本机。

关于废弃产品的处理

请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。正确处置废弃的产品有助于避免对环境 and 人类健康造成潜在的负面影响。具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

关于 LCD 投影机

本 LCD 投影机采用高精密度技术制造。然而，可能会在 LCD 投影机的图像上持续显示微小的黑点 and / 或亮点（红色、蓝色或绿色）。这是制造过程的正常结果，不代表故障。

并且，当您使用多台 LCD 投影机投影在一个屏幕上时，即使是相同型号，投影机间的色彩再现可能会有不同，因为各个投影机的色彩平衡可能设置各异。

关于湿气凝结

如果投影机安装地的室温急剧变化，或如果突然将投影机从寒冷的地方搬到温暖的地方，投影机中可能会出现湿气凝结。由于湿气凝结可能会造成故障，所以在调节空调温度设定时请小心。如果出现湿气凝结，请让投影机保持开启状态约两小时后再使用。

安全说明

- SONY 不对任何因传输设备安全措施操作不当、传输规格导致不可避免的数据泄露或任何种类的安全问题造成的损坏负责。
- 视操作环境而定，网络上未经授权的第三方可能可以访问本装置。将本装置连接至网络时，必须确认网络有安全保护。
- 通信内容可能会在不知情的情况下被信号附近的第三方拦截。使用无线 LAN 通信时，请采取适当的安全措施以保护通信内容。
- 出于安全性考虑，使用本装置连接到网络时，强烈建议通过网络浏览器来访问控制窗口并更改访问限制设定的出厂默认值。同时建议定期更改密码。
- 进行设定时或完成设定后，请勿在网络浏览器中浏览任何其他网站。由于登录状态保留在网络浏览器中，完成设定时请关闭网络浏览器，以防未经授权的第三方使用本装置或运行恶意程序。

注意

- 在使用前请始终确认本机运行正常。无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等，无论是在保修期以内或者以外，SONY 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

步骤 1

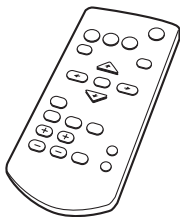
准备

检查随机附件

RM-PJ8 遥控器 (1)

锂电池 (CR2025) (1)

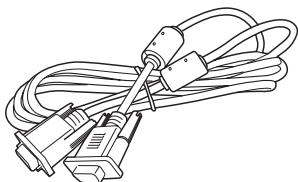
已安装电池。使用遥控器前，请撕下绝缘膜。



交流电源线 (1)

迷你 D-sub 15 芯电缆 (1.8 米) (1)

(1-970-584-11/Sony)



快速参考手册 (本手册) (1)

使用说明书 (CD-ROM) (1)

Projector Station for Network
Presentation 网络演示安装软件
(CD-ROM) (1)

使用 CD-ROM 手册

可在安装了 Adobe Reader 的电脑上阅读手册。

可从 Adobe 网站免费下载 Adobe Reader。

1 打开 CD-ROM 中的 index.html 文件。

2 选择并单击您要读取的手册。

注意

如果您丢失或损坏 CD-ROM，可从 Sony 经销商或 Sony 服务柜台购买新的。

安装 Projector Station for Network Presentation

1 关闭所有正在运行的应用程序。

2 将附带的 CD-ROM 插入电脑的 CD-ROM 驱动器。

3 打开 CD-ROM，根据操作系统，运行相应的可执行文件。

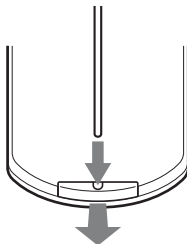
Windows 时：当显示信息“用户帐户控制”时，单击“允许”或“是”。

4 按照画面指示安装软件。

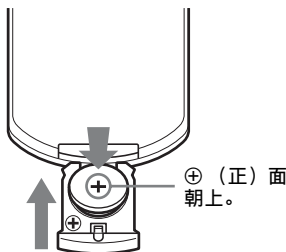
安装电池

1 拉出锂电池舱。

如图所示，用棍状物拉出电池舱。



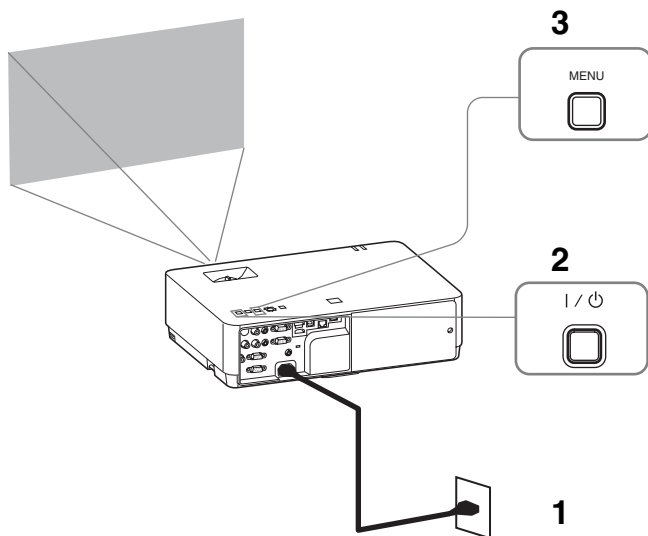
2 插入锂电池。



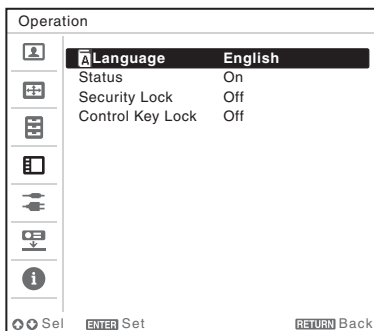
3 合上锂电池舱。

选择菜单语言

菜单、信息等显示语言的出厂设定为英文。
若要更改画面显示语言，请按以下步骤操作：



- 1 将交流电源线的插头插入电源插座。
- 2 打开投影机。
按 I/⏻ 键。
- 3 按 MENU 键显示菜单。
如果画面显示模糊，请调节投影图像的聚焦、尺寸和位置（第 14 页）。
- 4 选择菜单语言。
 - ① 按 ▲ 或 ▼ 键选择操作设定 () 菜单，然后按 ENTER 键。
 - ② 按 ▲ 或 ▼ 键选择 “Language ()”，然后按 ENTER 键。



- ③ 按 ▲/▼/←/→ 键选择一种语言，然后按 ENTER 键。
- 5 按 MENU 键关闭菜单画面。

步骤 2

连接

注意

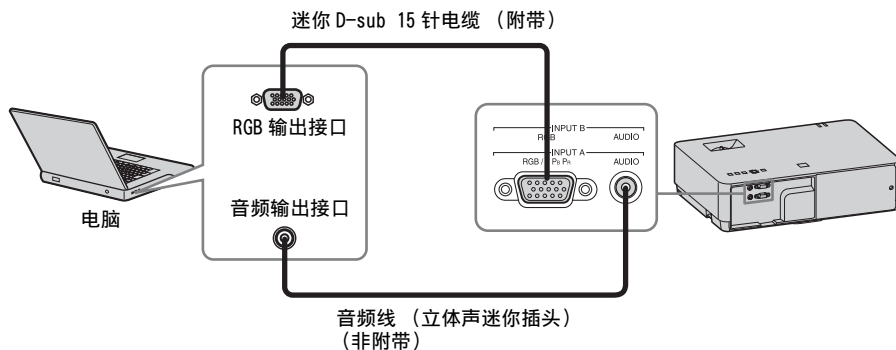
- 进行任何连接前关闭所有设备。
- 每项连接请使用正确的电缆。
- 牢固插入电缆插头；连接松动可能会降低图像信号质量或引起故障。在拔掉电缆时，必须握住插头拔，不可拉扯电缆本身。
- 有关详细信息，另请参见所连接设备的使用说明书。

连接电脑

采用与电脑连接对每种输入信号进行说明。

INPUT A/INPUT B

用于连接配有 RGB 输出接口的电脑。

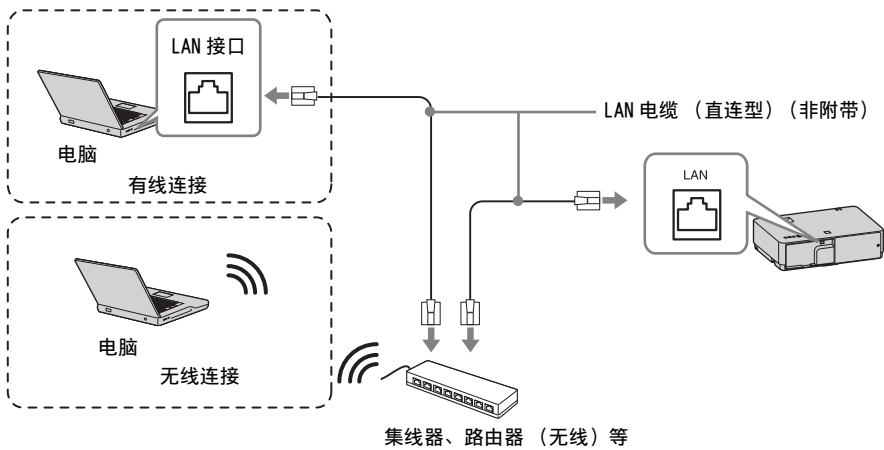


注意

- 音频输入接口仅对 VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435 有效。
- 建议将电脑的分辨率设定为 1280 × 800 像素 (VPL-EW348/EW345/EW315) 或 1024 × 768 像素 (VPL-EX345/EX340/EX315/EX310) 作为外接显示器分辨率。

LAN 接口

用于连接集线器或路由器，以便与电脑进行连接（“网络发表功能”）。



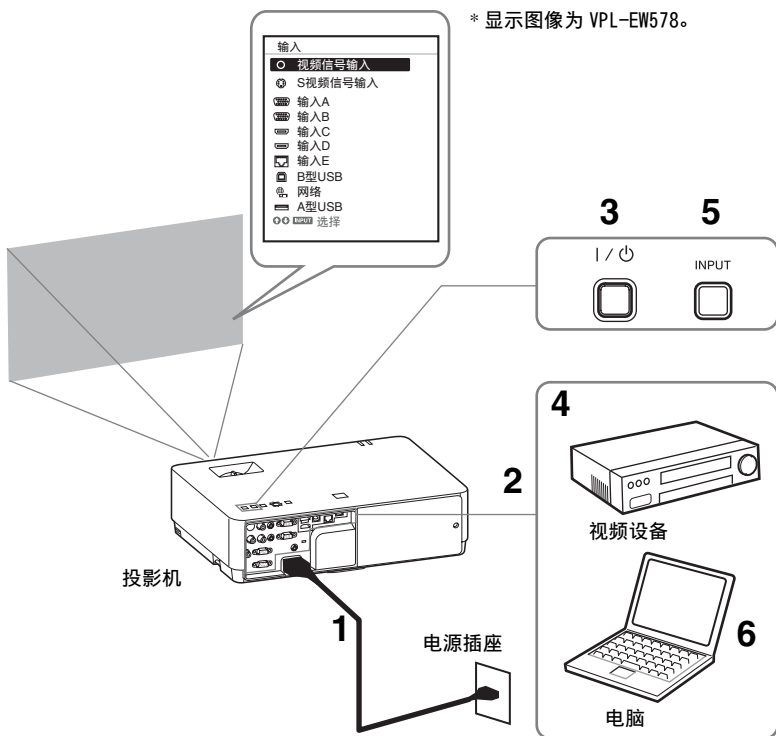
有关其他连接方法的信息，请参阅附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的“连接投影机”。

步骤 3

投影

投影图像

投影的图像大小视投影机与银幕之间的距离而定。安装投影机要使投影的图像符合银幕大小。有关投影距离与投影图像大小的详细说明，请参见附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的“投影距离”。



1 将交流电源线的插头插入电源插座。

2 将所有设备连接至投影机。

3 按 I / 电源 键以打开本机。

4 打开连接的设备。

5 选择输入源。

按投影机上的 INPUT 键，在银幕上显示输入源切换菜单。反复按 INPUT 键或按 ▲/▼ 键选择要投影的图像。

- 6** 投影电脑图像时，将电脑输出切换为外接显示器。
切换输出方法因电脑类型而异。

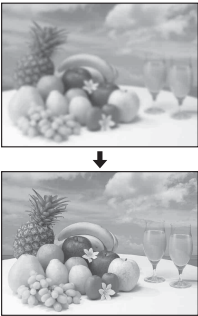
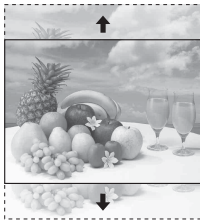
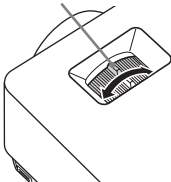
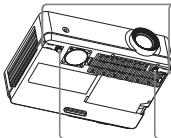
（例如）



若要投影 USB 存储设备中保存的图像文件，请参阅“USB Media Viewer”。若要通过 USB 连接播放视频和音频，请参阅“通过 USB 连接播放视频和音频”。若要通过网络使用发表功能，请参阅“网络发表功能”。

- 7** 调节投影图像的聚焦、尺寸和位置（第 14 页）。

调节投影图像的聚焦、画面大小和画面位置

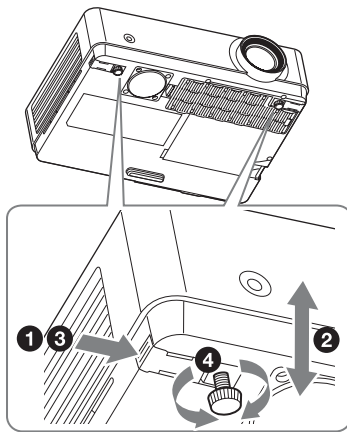
聚焦	尺寸（变焦）	位置
		
聚焦环 	 变焦环	 撑脚调节按钮 前撑脚（可调节）

用前撑脚（可调节）调节投影机的倾斜度

通过使用撑脚调节按钮 / 前撑脚（可调节）改变投影机的倾斜度，可调节投影图像的位置。

如何调节角度

- 1 按住撑脚调节按钮。
- 2 抬起投影机的前部调节角度。
- 3 松开撑脚调节按钮。
- 4 转动前撑脚（可调节）精确设定投影机的角度。



注意

- 小心不要让投影机压到您的手指。
- 请不要在前撑脚（可调节）顶起状态下用力按压投影机的顶部。

关闭电源

- 1 按主机或遥控器上的 **I/⏻** 键。
投影机开始关机并关闭电源。如果在 10 秒钟内再次按下 **I/⏻** 键，则取消关机。

注意

请勿在投影灯点亮后立即关闭投影机。否则可能会导致投影灯故障（无法点亮等）。

- 2 拔掉电源插座中的交流电源线。

关机时不显示确认信息

按住本机上的 **I/⏻** 键数秒钟。

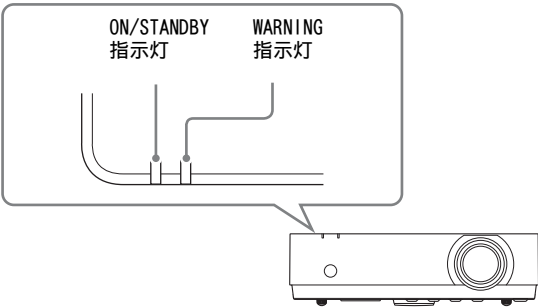
注意

如果投影灯打开后即刻关闭本机，将显示确认信息，且可能需要较长时间才能关闭本机。

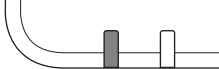
如需进一步调节投影图像，请参阅
附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的
“投影 / 调节图像”。

指示灯

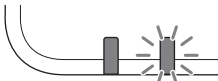
通过检查正面的 ON/STANDBY 指示灯和 WARNING 指示灯的点亮 / 闪烁状态可以检查投影机状态或异常。如果指示灯以红色闪烁，请根据“警告指示灯和解决方法”（第 18 页）解决问题。



操作状态指示

指示灯状态	操作状态	含义
 (红色点亮) (熄灭)	待机	电源供至投影机且投影机根据设定处于待机模式。
 (绿色闪烁) (熄灭)	预热 / 冷却	投影机在开机后预热，或在关机后冷却。
 (绿色点亮) (熄灭)	电源开启	投影机准备投影。
 (橙色点亮) (熄灭)	其他待机状态	投影机处于无输入（睡眠）。

警告指示灯和解决方法

指示灯状态	闪烁次数	含义	解决方法
 (红色 点亮) (红色 闪烁)	两次	投影灯盖未牢固安装。	查看投影灯盖的安装方式并正确安装。
	三次	投影灯亮灯不正常。	投影灯温度异常升高。关闭投影机，并等投影灯冷却后再打开电源。如果此症状重新出现，则再次关闭投影机并取出投影灯（第 19 页），然后检查投影灯是否破损。如果投影灯未破损，则装回投影灯并再次打开投影机电源。如果此症状重新出现，则投影灯寿命可能已尽。在此情况下，请更换新的投影灯（第 19 页）。如果投影灯破损，请勿自行更换投影灯。请向 Sony 公司专业技术人员咨询。
 (红色 (红色 闪烁) 闪烁) 两个指示灯均闪烁	两次	投影机温度异常。	• 检查空气滤网是否堵塞，然后清洁或更换（第 21 页）。 • 检查通风孔（进气 / 排气）是否被墙壁或物体堵塞并留有足够空隙。 • 检查环境温度并在工作温度范围内使用投影机。

如果指示灯以上述以外的方式闪烁，拔下交流电源线插头并确保 ON/STANDBY 指示灯熄灭，然后将交流电源线插头插入墙上电源插座并打开投影机。
如果问题仍存在，请咨询 Sony 公司专业技术人员。

如果有任何问题或画面上出现错误信息，请参阅附送 CD-ROM 中包含的使用说明书中的“信息目录”或“故障排除”。

更换投影灯

如果投影的图像上显示信息，则更换新的投影灯（第 17 页）。
使用 LMP-E221 投影机灯泡（非附带）进行更换。

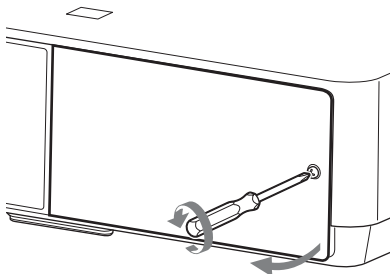
注意

- 关闭投影机电源后，投影灯的温度仍然很高。如果触摸投影灯，手指可能会被烫伤。更换投影灯时，请在关闭投影机电源后至少等候 1 个小时让投影灯充分冷却。
- 请勿在取下投影灯后让金属或易燃物进入投影灯更换插槽，否则可能会导致触电或火灾。请勿将手放进插槽内。

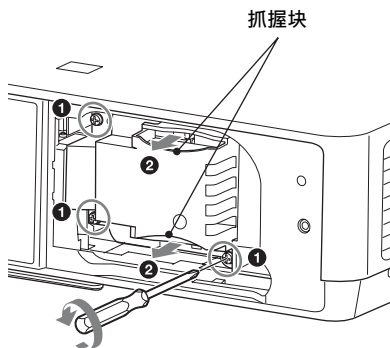
注意

- 如果投影灯破损，请联系 Sony 公司专业技术人员。请勿自行更换投影灯。
- 取下投影灯时，请务必抓住指定位置并将其径直拉出。如果触碰指定位置以外的投影灯部分，则您可能会被烫伤或受伤。如果在投影机倾斜时拉出投影灯，万一投影灯损坏，碎片可能散落并导致人身伤害。

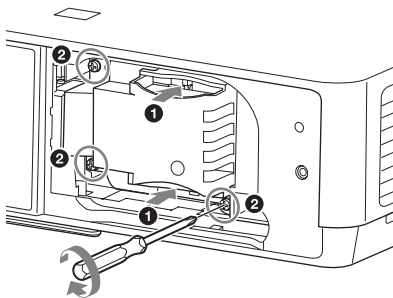
- 1 关闭投影机电源并从电源插座拔出交流电源线。
- 2 当投影灯已经充分冷却后，即可松开 1 个螺丝打开投影灯盖。



- 3 松开投影灯上的 3 个螺丝 (❶)，然后握住投影灯抓握块将其拉出 (❷)。



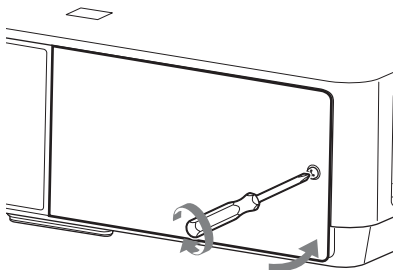
- 4 将新的投影灯完全插入，使其固定到位 (1)。拧紧 3 个螺丝 (2)。



注意

如果投影灯未正确固定，则无法打开电源。

- 5 关闭投影灯盖并拧紧 1 个螺丝。



- 6 将交流电源线连接至电源插座，然后打开投影机电源。

- 7 重设有关下一次更换时间通知的投影灯操作时间。
选择功能设定菜单上的“重设投影灯操作时间”，然后按 ENTER 键。当出现信息时，请选择“是”即重设投影灯操作时间。

清洁空气滤网

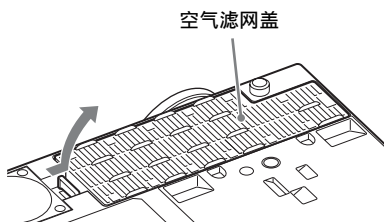
当投影的图像上出现表示滤网清洁时间的信息时，请清洁空气滤网（第 17 页）。

如果在清洁后仍然无法除掉空气滤网上的灰尘，请更换新的空气滤网。有关新的空气滤网的详情，请咨询公司专业技术人员。

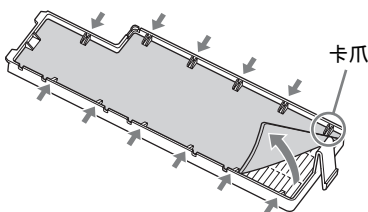
注意

如果在显示信息后仍继续使用投影机，则灰尘可能积聚而造成堵塞。因此，本机内部的温度可能会升高而造成故障或火灾。

- 1 关闭投影机电源并从交流电源插座拔出交流电源线。
- 2 从本机滑出并拆下空气滤网盖。



- 3 用吸尘器清洁空气滤网。
拉出并拆下空气滤网盖，并用吸尘器清洁。



- 4 将空气滤网盖重新安装至本机。

注意

务必牢固安装空气滤网盖，否则可能会导致故障。

О документе Краткое справочное руководство

В данном документе “Краткое справочное руководство” описаны основные операции для проецирования изображений. В этом руководстве также содержатся важные примечания и предупреждения, которым следует уделять особое внимание при обращении с аппаратом и его эксплуатации.

При необходимости см. разделы “Индикаторы”, “Очистка воздушного фильтра” и “Замена лампы”.

Для получения дополнительной информации об операциях см. документ Инструкция по эксплуатации, содержащийся на прилагаемом компакт-диске.

Шаг 1.

Подготовка Стр. 11

Шаг 2.

Подключение Стр. 14

Шаг 3.

Проецирование Стр. 16

Индикаторы Стр. 21

Замена лампы Стр. 24

Очистка воздушного фильтра Стр. 26

Проектор данных
VPL-EW578/EW575/EW455/EW435
VPL-EX575/EX570/EX455/EX450/
EX435/EX430

Перед использованием устройства внимательно прочитайте настоящее руководство и сохраните его для получения необходимой информации в будущем.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости. Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус. Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ ЗАЗЕМЛЕНО.

ОСТОРОЖНО

При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем. При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

Установка батареек

В комплект поставки пульта дистанционного управления RM-PJ8 входит одна литиевая батарейка (CR2025). Во избежание опасности взрыва используйте литиевую батарейку (CR2025).

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетке, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ОСТОРОЖНО

Разъем LAN

В целях обеспечения безопасности не подключайте к этому порту соединительные разъемы электропроводки периферических устройств, которые, возможно, имеют чрезмерно высокое напряжение.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

- 1 Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.
- 2 Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

ВАЖНО

Информационная табличка расположена внизу.

RU

Проконсультируйтесь с квалифицированным персоналом компании Sony по поводу установки кронштейна на стене или на потолке.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Это оборудование соответствует Классу А стандарта CISPR 32. В жилой зоне это оборудование может вызвать радиопомехи.

SONY

Сони Корпорейшн

1-7-1 Конан Минато-ку Токио, 108-0075
Япония

Сделано в Китае

Импортер на территории стран
Таможенного союза
АО «Сони Электроникс», Россия,
123103, Москва, Карамышевский
проезд, 6

Это устройство является проектором
для проецирования изображений с
подключенного компьютера или
видеооборудования.

Организация, уполномоченная
принимать претензии от
потребителей на территории
Казахстана
АО «Сони Электроникс»
Представительство в Казахстане,
050059, Алматы, улица Иванилова,
д. 58

Дата изготовления указана на изделии
и упаковке на этикетке со штрих-
кодом в следующем
формате:YYYYMM,
где MM - месяц, YYYYY - год
изготовления.

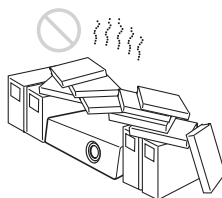
Если неисправность не удастся
устранить следуя данной инструкции -
обратитесь в ближайший
авторизованный SONY центр по
ремонту и обслуживанию.

Реализацию осуществлять в
соответствии с действующими
требованиями законодательства.
Отслужившее изделие утилизировать
в соответствии с действующими
требованиями законодательства.

Меры предосторожности

Сведения о безопасности

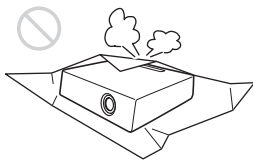
- Убедитесь, что рабочее напряжение устройства идентично напряжению местной электросети. При необходимости адаптации напряжения обратитесь к квалифицированному персоналу компании Sony.
- В случае попадания внутрь корпуса устройства посторонних предметов или жидкостей отключите его от электрической сети и перед дальнейшим использованием передайте на проверку квалифицированному персоналу компании Sony.
- Если устройство не будет использоваться на протяжении нескольких дней, отключите его от электрической розетки.
- Для отсоединения шнура беритесь за штепсель. Никогда не тяните за шнур.
- Устройство следует подключать к расположенной рядом электрической розетке, доступ к которой ничем не затруднен.
- Устройство остается подключенным к источнику питания переменного тока, пока оно подключено к электрической розетке, даже если само устройство выключено.
- Не смотрите в объектив, когда лампа светится.
- Не подносите руки или какие-либо предметы к вентиляционным отверстиям - из них выходит горячий воздух.
- Будьте осторожны во время регулировки высоты проектора при помощи передних ножек (регулируемых), чтобы не опустить проектор на пальцы. Не давите сильно на верхнюю панель проектора при выдвинутых передних ножках (регулируемых).
- Не используйте удлинитель в условиях низкого напряжения - это может вызвать короткое замыкание и привести к травмам.
- Будьте осторожны, чтобы не прищемить пальцы, передвигая проектор, установленный на полу.
- Не передвигайте включенный проектор, если снята крышка корпуса.
- Не устанавливайте проектор возле источников тепла, например батарей или трубопроводов горячего воздуха, а также в местах, не защищенных от прямых солнечных лучей, в условиях чрезмерной запыленности или влажности, механических вибраций или толчков.
- Самостоятельная установка проектора на потолок или его перемещение запрещается. Обязательно обратитесь к квалифицированному персоналу Sony (услуга платная).
- В случае блокировки вентиляционных отверстий внутренняя температура устройства повышается, что может стать причиной пожара или повреждения устройства. Выполните следующие действия, чтобы обеспечить необходимую циркуляцию воздуха и предотвратить повышение внутренней температуры устройства.
- Вокруг проектора должна обеспечиваться свободная циркуляция воздуха (стр. 6).



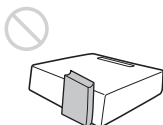
- Ничем не накрывайте вентиляционные отверстия (выходные/входные).



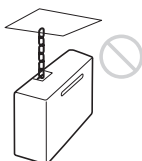
- Не подкладывайте под устройство упаковочный материал, мягкую ткань, коврики, листы или обрезки бумаги. Такие материалы могут попасть в вентиляционные отверстия.



- Не располагайте непосредственно перед линзой какие-либо предметы, которые могут загораживать свет во время проецирования. Излучаемое тепло может повредить предмет. Используйте функцию блокировки изображения, чтобы прервать отображение.



- При транспортировке или установке устройства не используйте защитную панель для предотвращения кражи устройства. Не поднимайте и не подвешивайте устройство за защитную панель - это может привести к падению и повреждению устройства, а также травмам.



Информация для дилеров

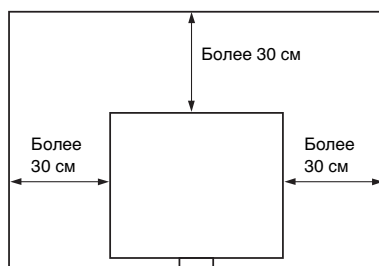
- При установке на потолок плотно закрывайте крышку корпуса.

Меры предосторожности при установке устройства на потолке

- Не пытайтесь установить проектор на потолке или переместить его самостоятельно. Обязательно проконсультируйтесь со специалистом в магазине, где был приобретен проектор, или с опытным монтажником.
- Устанавливая устройство на потолке, обязательно используйте страховочный шнур или другие средства для предотвращения падения устройства. Перед установкой обязательно проконсультируйтесь со специалистом в магазине, где был приобретен проектор, или с опытным монтажником.

Информация по установке

- Устанавливайте устройство на расстоянии от стен и других объектов, как показано на рисунке.



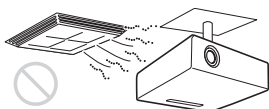
- Угол наклона проектора не должен превышать 15 градусов в горизонтальной плоскости.



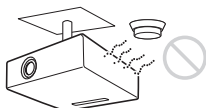
- Установите проектор на полу или потолке. Любые другие установки приводят к таким неполадкам, как искажение цветности или сокращение срока службы лампы.
- Не устанавливайте устройство в помещениях с повышенной температурой и влажностью, или пониженной температурой.



- Не устанавливайте устройство вблизи кондиционера, под прямым потоком холодного или теплого воздуха. Установка в таких местах может привести к неисправности устройства вследствие конденсации влаги или повышения температуры.



- Не устанавливайте устройство вблизи датчиков температуры или дыма. Это может стать причиной неисправности датчика.



- Не устанавливайте устройство в условиях крайней запыленности или задымленности. Воздушный фильтр может засориться, что приведет к неисправности устройства или его повреждению.



- В случае использования устройства на высоте от 1500 м устанавливайте для параметра “Режим выс.пол” значение “Вкл” в меню установки. Если при эксплуатации на значительной высоте не установить данный режим, могут возникать нежелательные эффекты, такие как снижение надежности некоторых компонентов.
- Задайте необходимое значение для параметра “Полож. Устан.” в меню установки в соответствии с углом установки. Использование неправильных настроек может повлиять на надежность компонентов.

Очистка линзы и корпуса

- Перед очисткой отключите шнур питания переменного тока от электрической розетки.
- Не вытирайте устройство грязной тканью - это может привести к появлению царапин на корпусе.
- Длительный контакт с летучими веществами (например, средство от насекомых), а также изделиями из резины или винила может привести к изменению внешнего вида устройства и повреждению покрытия.
- Не касайтесь линзы голыми руками.
- Очистка поверхности линзы: Аккуратно протрите линзу мягкой тканью, например тканью для очистки стекла. Загрязнение, которое не удастся устранить, можно очистить, слегка смочив ткань водой. Не используйте растворители, спирт, бензин или кислоту, щелочные и абразивные моющие средства или пропитанную ткань для очистки.
- Очистка корпуса: Аккуратно очистите корпус мягкой тканью. Загрязнения, которые не удастся устранить, можно очистить, слегка смочив ткань слабым раствором моющего средства, предварительно отжав ее, а затем

протерев корпус сухой мягкой тканью. Не используйте растворители, спирт, бензин или разбавитель, кислоту, щелочные и абразивные средства или пропитанную ткань для очистки.

Освещение

Для получения изображения хорошего качества необходимо, чтобы экран был защищен от прямого освещения или солнечного света.

О рассеивании тепла

Корпус проектора может нагреваться во время или сразу после использования, однако это не является неисправностью.

Экран

При использовании экрана с негладкой поверхностью на экране могут иногда появляться полосы, в зависимости от расстояния между экраном и устройством, а также значения приближения. Это не является неисправностью устройства.

Вентилятор

Проектор оснащен внутренним вентилятором, который служит для снижения внутренней температуры. Работа вентилятора может сопровождаться легким шумом. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Однако, при высоком уровне шума следует обратиться к квалифицированному персоналу компании Sony.

Сведения о лампе

В проекторе в качестве источника света используется ртутная лампа высокого давления. Характеристики ртутной лампы высокого давления указаны ниже.

- Яркость лампы постепенно снижается в течение срока эксплуатации.
- Лампа может лопнуть с громким звуком в результате удара, повреждения или износа по истечении срока эксплуатации. Лампа может перестать светиться и перегореть.
- Срок службы лампы зависит от индивидуальных характеристик лампы или условий эксплуатации. По этой причине лампа может лопнуть или перегореть до указанного срока замены.
- Лампа также может лопнуть после истечения срока замены. Замените лампу проектора сразу после появления сообщения на проецируемом изображении, даже если лампа продолжает нормально работать.

Меры предосторожности при транспортировке

Данное устройство относится к точному оборудованию. При транспортировке берегите устройство от ударов или падения. Удары или падение могут повредить устройство.

Жидкокристаллический проектор

ЖК-проектор создан с использованием высокоточных технологий. Однако, на экране ЖК-проектора могут периодически появляться мелкие черные и/или яркие (красные, синие или зеленые) точки. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Кроме того, при использовании для проецирования на один экран нескольких ЖК-проекторов, даже одной модели, цветопередача разных проекторов может отличаться, так как баланс цвета на них может быть настроен по-разному.

О конденсации

При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера. При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

Примечания о безопасности

- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО

СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.

- В зависимости от операционной среды возможен несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству. При подключении устройства к сети убедитесь в том, что сеть надежно защищена.
- Передаваемое содержимое может быть непреднамеренно перехвачено третьими лицами, находящимися в зоне действия сигнала. Используя беспроводную локальную сеть, принимайте необходимые меры для обеспечения безопасности передачи содержимого.
- При использовании устройства, подключенного к сети, в целях безопасности рекомендуется открыть окно управления с помощью веб-браузера и изменить заводские настройки по умолчанию для ограничения доступа. Кроме того, рекомендуется регулярно менять пароль.
- Во время установки настроек и после ее завершения не заходите на какие-либо веб-сайты через веб-браузер. Поскольку состояние входа сохраняется в браузере, по завершении настроек закройте веб-браузер, чтобы предотвратить несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству и воздействие вредоносного программного обеспечения.

Примечания

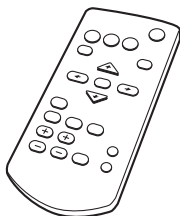
- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

Проверка аксессуаров из комплекта поставки

Пульт дистанционного управления RM-PJ8 (1)

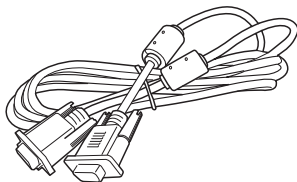
Литиевая батарейка (CR2025) (1)

Батарейка предварительно установлена. Перед использованием пульта дистанционного управления удалите изоляционную пленку.



Кабель питания переменного тока(1)

Кабель с 15-контактным мини-разъемом D-sub (1,8 м) (1)
(1-970-584-11/Sony)



Короткое справочное руководство (данное руководство) (1)

Руководство по эксплуатации (на диске CD-ROM) (1)

Приложение Projector Station for Network Presentation (на диске CD-ROM) (1)

Использование руководства на компакт-диске

Руководство можно открыть с помощью компьютера, на котором установлена программа Adobe Reader. Программу Adobe Reader можно бесплатно скачать с веб-сайта Adobe.

- 1 Откройте файл index.html на компакт-диске.
- 2 Выберите нужное руководство и щелкните по нему.

Примечание

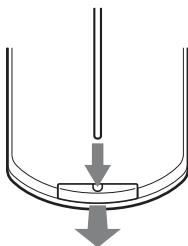
В случае утери или повреждения компакт-диска новый диск можно приобрести у ближайшего дилера Sony или в сервисном центре Sony.

Установка приложения Projector Station for Network Presentation

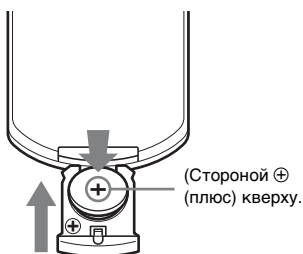
- 1 Закройте все запущенные приложения.
- 2 Вставьте прилагаемый CD-ROM в устройство чтения дисков CD-ROM вашего компьютера.
- 3 Откройте CD-ROM и запустите исполняемый файл, соответствующий вашей ОС.
Windows: При появлении сообщения “Контроль учетных записей” щелкните “Разрешить” или “Да”.
- 4 Чтобы выполнить установку программного обеспечения, следуйте указаниям на экране.

Установка батареек

- 1 Потяните на себя батарейный отсек.
Подденьте батарейный отсек острым предметом, как показано на рисунке.



- 2 Вставьте литиевую батарейку.

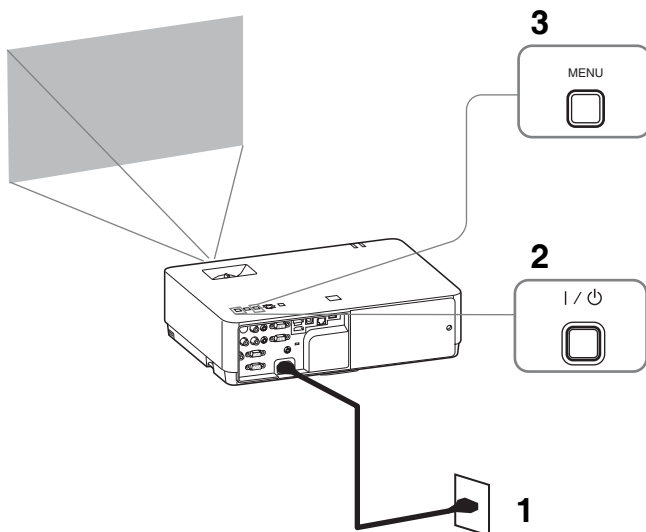


- 3 Закройте батарейный отсек.

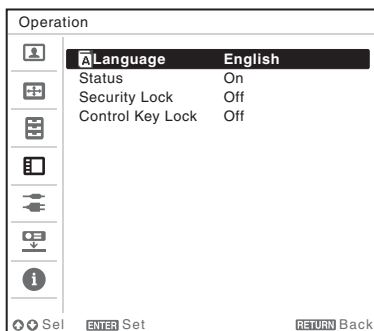
Выбор языка меню

По умолчанию для отображаемых меню, сообщений и т. д. выбран английский язык.

Для изменения языка экрана выполните следующие действия:



- 1** Вставьте шнур питания переменного тока в розетку.
- 2** Включите проектор.
Нажмите клавишу I/O.
- 3** Нажмите клавишу MENU для отображения меню.
Если экран отображается нечетко, отрегулируйте фокус, размер и положение проектируемого изображения (стр. 18).
- 4** Выберите язык меню.
 - ① Нажмите клавишу $\uparrow$ или $\downarrow$, чтобы выбрать меню Operation ($\boxed{\text{O}}$), а затем нажмите клавишу ENTER.
 - ② Нажмите клавишу $\uparrow$ или $\downarrow$, чтобы выбрать "Language ($\boxed{\text{A}}$)", а затем нажмите клавишу ENTER.



- ③** Нажимайте клавишу $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ для выбора языка, а затем нажмите ENTER.
- 5** Нажмите клавишу MENU, чтобы отключить экран меню.

Шаг 2.

Подключение

Примечания

- Выключите все оборудование перед выполнением любых подключений.
- Используйте соответствующий кабель для каждого соединения.
- Плотно вставляйте разъемы кабеля. Ненадежный контакт может привести к снижению качества видеосигнала или неправильной работе устройства. При отсоединении кабеля тяните за штекер, а не за сам кабель.
- Для получения подробной информации также см. инструкции по эксплуатации подключаемого оборудования.

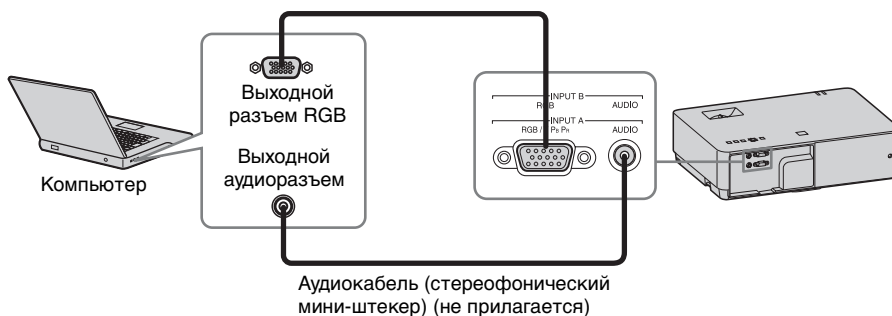
Подключение компьютера

Ниже приведено описание вариантов подключения компьютера для разных типов выходного сигнала.

INPUT A/INPUT B

Используется для подключения компьютера, оснащенного выходным разъемом RGB.

Кабель с 15-контактным мини-разъемом D-sub (прилагается)



Примечания

- Входной аудиоразъем предусмотрен только в моделях VPL-EW578/EW575/EW455/EW435/EX575/EX455/EX435.
- Рекомендуется установить разрешение 1280 × 800 пикселей (VPL-EW348/EW345/EW315) для компьютера или 1024 × 768 пикселей (VPL-EX345/EX340/EX315/EX310) для внешнего монитора.

Разъем LAN

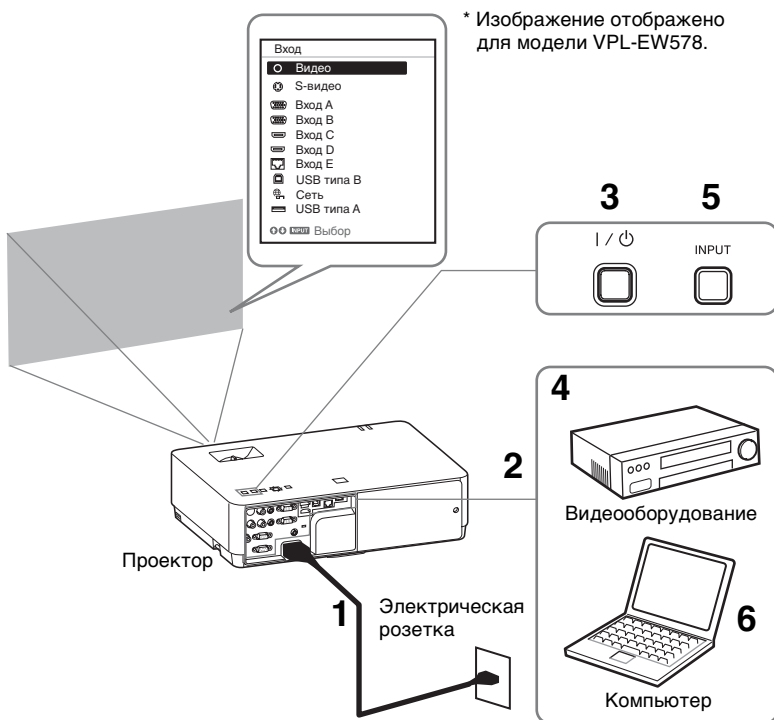
Для подключения к компьютеру через концентратор или маршрутизатор.
("Функция презентации по сети").



Для получения информации о других способах подключения см. раздел "Подключение проектора" в документе "Инструкция по эксплуатации", содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Проецирование изображения

Размер проецируемого изображения зависит от расстояния между проектором и экраном. Устанавливайте проектор таким образом, чтобы проецируемое изображение соответствовало размерам экрана. Для получения дополнительной информации о расстояниях проецирования и размерах проецируемого изображения см. “Расстояние проецирования” в руководстве по эксплуатации на прилагаемом компакт-диске.



* Изображение отображено для модели VPL-EW578.

- 1 Подсоедините кабель питания переменного тока к электрической розетке.
- 2 Подключите все оборудование к проектору.
- 3 Нажмите клавишу I/⏻ для включения устройства.
- 4 Включите подключенное оборудование.
- 5 Выберите источник входного сигнала.
Нажмите клавишу INPUT на проекторе, чтобы отобразить меню для переключения входного сигнала на экране. Нажимайте клавишу INPUT или клавиши ⬆/⬆, ⬆/⬆,

чтобы выбрать изображения для проецирования.

- 6** При проецировании изображения с компьютера переключите вывод сигнала компьютера на внешний дисплей.

Способ переключения вывода сигнала может отличаться в зависимости от типа компьютера.

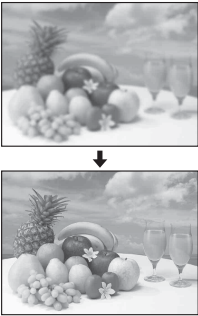
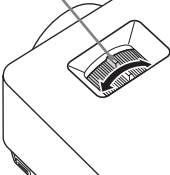
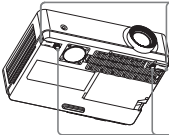
(Пример)



Для проецирования изображений, содержащихся на накопительном устройстве USB, см. раздел “USB Media Viewer”. Для воспроизведения видео и звука с помощью USB-соединения см. раздел “Воспроизведение видео и звука через USB-соединение”. Подробнее о функции презентации по сети см. в разделе “Использование функции презентации по сети”.

- 7** Настройте фокусировку, размер и расположение проецируемого изображения (стр. 18).

Регулировка фокусировки, размера и расположения проецируемого изображения

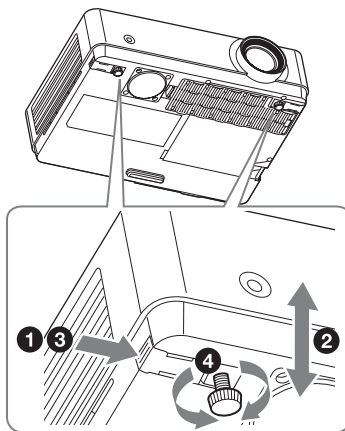
Фокусировка	Размер (Увеличение)	Расположение
		
Кольцо фокусировки 	Кольцо увеличения 	Кнопка регулировки высоты ножки Передние ножки (регулируемые) 

Регулировка наклона проектора с помощью передних ножек (регулируемых)

Изменяя наклон проектора с помощью кнопок регулировки высоты ножек/ передних ножек (регулируемых), можно отрегулировать положение проецируемого изображения.

Регулировка угла проецирования

- 1 Нажмите и удерживайте кнопки регулировки высоты ножек.
- 2 Поднимите переднюю часть проектора, чтобы отрегулировать угол проецирования.
- 3 Отпустите кнопки регулировки высоты ножек.
- 4 Для более точной настройки угла проецирования вращайте передние ножки.



Примечания

- Будьте осторожны, чтобы не опустить проектор на пальцы.
- Не давите сильно на верхнюю панель проектора при выдвинутых передних ножках (регулируемых).

Выключение питания

- 1 Нажмите клавишу I/⏻ на основном устройстве или на пульте дистанционного управления.
Проектор начнет выключаться, после чего отключится питание. Если нажать клавишу I/⏻ в течение 10 секунд, отключение будет отменено.

Примечание

Не выключайте проектор вскоре после включения лампы. Это может привести к неисправности лампы (лампа может не загораться и т.п.).

- 2 Отсоедините кабель питания переменного тока от электрической розетки.

Выключение без отображения сообщения с запросом на подтверждение

Нажмите и удерживайте нажатой клавишу I/⏻ на устройстве в течение нескольких секунд.

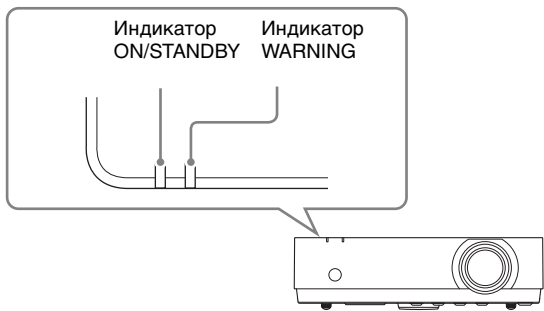
Примечание

Если выключить устройство вскоре после включения лампы, будет отображено подтверждающее сообщение, а для отключения устройства может потребоваться дополнительное время.

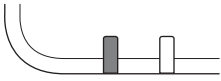
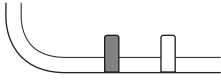
Если требуется дополнительная регулировка проецируемых изображений, см. раздел “Проецирование/регулировка изображения” в документе “Инструкция по эксплуатации”, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Индикаторы

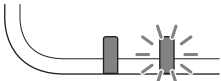
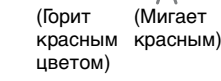
Светящиеся/мигающие индикаторы ON/STANDBY и WARNING на передней части проектора позволяют проверить состояние проектора и узнать о его неправильной работе. Если индикаторы мигают красным светом, решайте проблему в соответствии с указаниями в разделе “Предупреждающие индикаторы и действия по устранению проблем” (стр. 22).



Индикация рабочего состояния

Состояние индикатора	Рабочее состояние	Значение
 (Горит красным (Выкл.) цветом)	Ожидание	Питание подается на проектор, и он находится в режиме ожидания в соответствии с настройками.
 (Мигает зеленым цветом) (Выкл.)	Прогрев/ Охлаждение	Проектор прогревается после включения или охлаждается после выключения.
 (Горит зеленым цветом) (Выкл.)	Включенное состояние	Проектор готов к проецированию.
 (Горит оранжевым цветом) (Выкл.)	Другое состояние ожидания	Проектор в режиме “Без сиг. вх.” (Режим сна).

Предупреждающие индикаторы и действия по устранению проблем

Состояние индикатора	Число вспышек	Значение	Действия
 (Горит красным цветом) (Мигает красным)	Две	Крышка лампы установлена ненадежно.	Убедитесь, что крышка лампы установлена и надежно закреплена.
 (Горит красным цветом) (Мигает красным)	Три раза	Лампа не светит надлежащим образом.	Необычно высокая температура лампы. Выключите проектор и снова включите его после того, как лампа остынет. Если симптом появится снова, выключите проектор и снимите лампу (стр. 24), проверьте лампу на предмет повреждений. Если лампа не повреждена, установите ее и снова включите проектор. Если симптом появится снова, возможно, лампа перегорела. В этом случае установите новую лампу (стр. 24). Если лампа не повреждена, не пытайтесь заменить ее самостоятельно. Обратитесь к квалифицированному специалисту Sony.
 (Мигает красным) (Мигает красным) Оба индикатора мигают	Две	Ненормальная температура проектора.	• Проверьте воздушный фильтр, и если он засорился, очистите или замените его (стр. 26). • Убедитесь, что вентиляционные отверстия (впускные/выпускные) не заблокированы стеной или предметом, и при необходимости установите проектор на достаточном расстоянии от них. • Проверьте окружающую температуру воздуха. Используйте проектор в пределах рабочего диапазона температур.

Если индикаторы мигают иным образом, отличным от описанных выше, отсоедините кабель питания переменного тока и убедитесь, что индикатор ON/STANDBY отключился, а затем вставьте кабель питания переменного тока в розетку и включите проектор.

Если проблему не удастся устранить, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

При возникновении каких-либо проблем или отображении сообщения об ошибке на экране см. раздел “Список сообщений” или “Поиск и устранение неисправностей” в документе “Инструкция по эксплуатации”, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Замена лампы

Замените лампу проектора, если на проецируемом изображении появляется следующее сообщение (стр. 21).

Для замены используйте лампу для проекторов LMP-E221 (не прилагается).

Осторожно

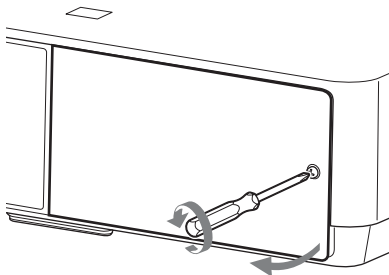
- Лампа остается горячей после выключения проектора. **Касание лампы может привести к ожогу пальцев. Перед заменой лампы подождите как минимум час после выключения проектора, чтобы дать лампе достаточно остыть.**
- После извлечения лампы не допускайте попадания металлических или воспламеняющихся предметов внутрь паза, служащего для замены лампы, в противном случае это может стать причиной возгорания или поражения электрическим током. Не кладите руки внутрь паза.

Примечания

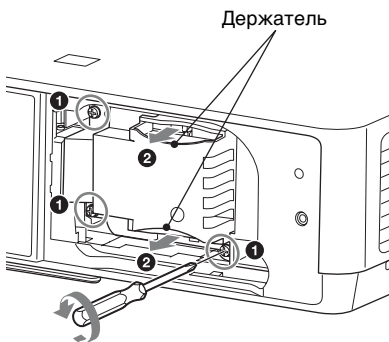
- **Если лампа лопнула, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony. Не заменяйте лампу самостоятельно.**
- При извлечении следует вынимать лампу прямо, удерживая за предназначенную для этого часть. Касание другой части лампы может привести к ожогу или травме. Если во время извлечения лампы, когда проектор находится под наклоном, лампа разобьется, разлетающиеся осколки могут привести к травме.

1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

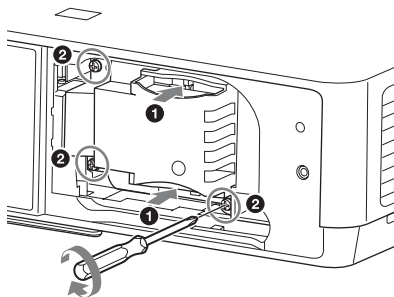
2 После того как лампа остынет, снимите крышку лампы, выкрутив 1 винт.



3 Выкрутите 3 винта лампы (❶), а затем потяните лампу за держатель (❷), чтобы извлечь ее.



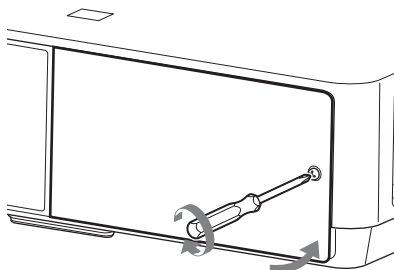
- 4** Вставьте новую лампу до упора, чтобы она надежно встала на место (1). Затяните 3 винта (2).



Примечание

Проектор не включится, если лампа не закреплена должным образом.

- 5** Закройте крышку лампы и затяните 1 винт.



- 6** Подключите кабель питания переменного тока к настенной розетке и включите проектор.
- 7** Сбросьте таймер лампы, чтобы сообщение о следующей замене лампы отобразилось вовремя. Выберите параметр “Сброс тайм.лампы” в меню “Функция” и нажмите кнопку ENTER. При появлении сообщения выберите “Да”, чтобы сбросить значение таймера лампы.

Очистка воздушного фильтра

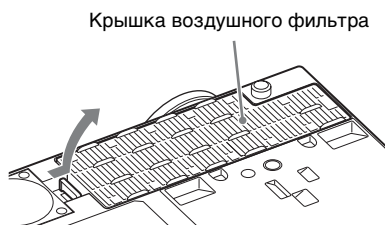
Если на проецируемом изображении отобразится сообщение с рекомендацией очистить фильтр, необходимо очистить воздушный фильтр (стр. 21).

Если даже после очистки пыль из воздушного фильтра удалить не удастся, замените воздушный фильтр новым. Для получения дополнительной информации о новом воздушном фильтре обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

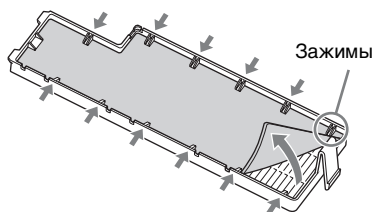
Осторожно

Если продолжить эксплуатацию проектора после отображения этого сообщения, в нем может накопиться пыль, что приведет к засорению. В результате внутри устройства может повыситься температура, что может привести к неисправности или возгоранию.

- 1 Выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока от розетки переменного тока.
- 2 Снимите крышку воздушного фильтра.



- 3 Очистите воздушный фильтр пылесосом.
Достаньте крышку воздушного фильтра и очистите ее пылесосом.



- 4 Установите крышку воздушного фильтра на устройство.

Примечание

Убедитесь, что воздушный фильтр надежно установлен, иначе устройство может работать некорректно.

